

令和3年9月14日提出（その1）

経 営 状 況 報 告 書

鳥 取 県

目 次

(1)	公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー	1
(2)	公益財団法人 鳥取県国際交流財団	25
(3)	一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団	48
(4)	公益財団法人 とっとり県民活動活性化センター	71
(5)	公益財団法人 鳥取県文化振興財団	96
(6)	公益財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館	126
(7)	公益財団法人 鳥取県スポーツ協会	151
(8)	智頭急行株式会社	189
(9)	公益財団法人 鳥取県教育文化財団	202
(10)	公益財団法人 鳥取県臓器・アイバンク	221
(11)	公立大学法人 公立鳥取環境大学	243

(1) 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー経営状況報告書

法人の概要

- | | | |
|---|---------|--|
| 1 | 名 称 | 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー |
| 2 | 目 的 | 鳥取県の有する優れた自然、歴史的・文化的資源を生かし、コンベンションの誘致・支援等を行うことにより、鳥取県におけるコンベンションの振興を図り、もって県内産業の振興、地域の活性化、国際的な相互理解の増進及び文化の向上に寄与することを目的とする。 |
| 3 | 公益認定年月日 | 平成25年3月21日
(財団法人 とっとりコンベンションビューロー設立許可年月日
平成7年7月7日) |
| 4 | 設立登記年月日 | 平成25年4月1日
(財団法人 とっとりコンベンションビューロー設立登記年月日
平成7年7月7日) |
| 5 | 基 本 財 産 | 出えん金 972,142,000円
鳥取県出えん金 500,000,000円
4市出えん金 250,000,000円
その他出えん金 222,142,000円 |
| 6 | 役 員 等 | 評 議 員 9人 理 事 7人 監 事 2人
評議員長 坂 口 平兵衛 (米子商工会議所会頭)
評 議 員 鈴 木 俊 一 (鳥取県交流人口拡大本部観光交流局長)
〃 杉 村 聡 (米子市経済部長)
〃 藪 田 千登世 (国立大学法人鳥取大学理事・副学長)
〃 森 田 雅 之 (株式会社鳥取銀行執行役員・米子営業部長)
〃 吉 岡 佐和子 (株式会社山陰合同銀行米子支店長)
〃 細 田 耕 治 (鳥取県経済同友会副代表幹事)
〃 足 立 珠 希 (弁護士)
〃 寺 谷 寛 (株式会社新日本海新聞社西部本社主幹)
理 事 長 石 村 隆 男 |

常務理事 丸 山 堅 一

理 事 田 中 規 靖 (公益社団法人鳥取県観光連盟専務理事)

〃 岸 田 寛 昭 (特定非営利活動法人未来理事長)

〃 田 中 浩 一 (一般社団法人日本旅行業協会で・四国
支部会員)

〃 山 崎 裕美子 (皆生菊乃家若女将)

〃 東海林 三佳子 (株式会社山陰放送専務取締役)

監 事 高 橋 敬 一 (公認会計士)

〃 湯 澤 智 子 (米子市会計管理者)

7 職 員 23人 (うち県退職職員 1人)

8 事 務 所 米子市末広町294番地

令和2年度事業実施状況

1 財団運営

- (1) 組織体制の充実強化のため、各種研修会の実施及び外部研修への参加を推進した。
 - ・ 実施研修（コンプライアンス研修）
 - ・ 外部研修（情報セキュリティ研修、オンラインプレゼンテーション研修 ほか）
- (2) 社会的責任を果たすための活動を推進した。
 - ・ 中海アダプトプログラム参加、週1回の周辺清掃実施
 - ・ 鳥取県版環境管理システム第Ⅱ種に基づいた環境保全活動

2 コンベンションの誘致事業及び支援事業

(1) 誘致事業

- ・ 令和2年度は全国的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催決定していたコンベンションの大多数が中止、延期、現地参加のないオンライン開催となった。当該年度開催件数は16件（前年325件）、参加人数1,949人（前年73,590人）とこれまでにない著しく低い結果となった。
- ・ 県外への主催者訪問活動が難しい中、オンラインによる情報収集等を行うとともに、「第30回国際MICEエキスポIME2021（オンライン）」に出展し、MICEを取扱う海外バイヤー及び国内コンベンションの主催者等に対して鳥取県開催を働きかけた。
- ・ 出展予定であったJNTO（日本政府観光局）主催「JAPANインセンティブセミナー（台中・台北）」「韓国インセンティブマート」及び中国・四国コンベンション推進協議会主催「中国・四国地区コンベンション誘致懇談会」はいずれも中止となった。

(2) 開催支援事業

- ・ 当該年度に開催されたコンベンションのうち9件に対して、コンベンション開催助成金の交付を行った。（交付実績 900千円）
- ・ コンベンションバック・観光パンフレット・文化観光施設優待割引券の提供、歓迎看板の掲出の他、新型コロナウイルス感染症の影響による開催延期、会場変更等に伴う主催者支援を行った。
- ・ 「コロナ禍におけるコンベンション開催チェックリスト」を作製、配布し、安心安全なコンベンション開催を働きかけた。

(3) 調査企画事業

- ・ コンベンション開催意向調査を行い、その結果を踏まえ各主催者に対し誘致活動を行った。
- ・ コンベンション参加者アンケート及びコンベンション開催による経済的波及効果の推計調査については、対象となるコンベンションが中止、延期となったため事業中止とした。

(4) 広報宣伝事業

- ・ ホームページを随時更新し、コンベンション主催者及び参加者等に常に新しい情報を発信した。

- ・ 機関紙の発行、広報記事の掲載、各種広報宣伝活動を展開した。
- ・ 誘致支援制度の告知及び鳥取県のPR、誘致促進を図るため、各種パンフレットを作成した。

3 米子コンベンションセンターの管理運営に関する事業

コロナ禍における感染予防対策徹底を最優先に位置づけ、各種ガイドライン等の策定並びに赤外線カメラや飛沫防止アクリル板等の設置をはじめ館内環境整備を早急に推し進めた。

一方、過去のコンサートの映像配信やライブ配信、イベントの縮小化など新しい試みによって自主事業の可能性を模索するとともに、アフターコロナを見据えた通信環境の強化（インターネット回線増設、Wi-Fi整備等）を図った。

(1) 管理運営の取組

① 利用促進事業

- ・ 訪問活動の自粛とメールや電話等による利用促進の実施
感染予防の観点から基本的に主催者への訪問活動は極力自粛し、メールや電話による情報収集及び新型コロナウイルス感染症収束後の利用促進を図った。
- ・ 利便設備の充実
定期的な消毒や換気など感染対策を徹底し、ビジネスコーナーの運用並びに、チケット販売対応を行い利用者の利便性向上に努めた。
- ・ 顧客サービスの向上
利用者（主催者）へのアンケート調査を徹底し、サービスや設備の充実に反映させた。

② 広報関連事業

イベントガイドの発行や、地元ケーブルテレビの文字放送による催事情報の発信を行うとともに、センター公式ウェブサイトと併せてTwitter及びInstagramを開設しタイムリー且つ広範囲にわたる情報発信を行った。

③ 地域連携事業

「食のみやこ鳥取県西部フェスタ連絡協議会」、「YONAGOマチノヒカリ☆夏2020」、「まちなかナイトクルージング@彫刻ロード」等への参画を通じて、地域と連携を強化し、一体となった賑わい創出を図った。

④ 施設管理事業

- ・ 安心・安全のための施設運営
利用者の安全確保と危機管理体制の強化のための避難誘導訓練・救命救急講習を実施した。また、保守点検の徹底、故障又は故障の恐れがあるものに対して、早期修繕及び予防修繕を実施した。
- ・ 安全・快適な施設
感染対策としての消毒や換気の徹底をはじめ、清掃、常駐管理、安全管理等の委託業者と定期的な連絡を密に行い、情報と課題の共有を図り、良好な施設環境づくりに努めた。
- ・ BCPの策定

危機管理室を中心として、公共施設としての役割・ニーズを取り入れたBCPを策定した。各災害時の対応力強化を図るとともに、今後必要となる未整備事項についても県・市に対して積極的に提言していく。

⑤ 自主企画事業

- ・ 「お茶の間ナイトクルージングLIVE！（8月28日）」、「SUN-INハンドメイドフェスタ2020（11月23日）」、「ビッグシップクリスマススペシャルライブ2020（12月5日）」を開催した。感染予防対策を徹底し、入場制限や規模縮小及び動画配信の導入などコロナ禍におけるイベント開催様式を模索した。
- ・ 「ビッグシップ探検ツアー（11月開催予定）」は感染リスク回避のため開催中止とした。

4 米子コンベンションセンター地域振興事業基金による事業

(1) 地域のコンベンション振興に資する事業

① 利用団体支援制度事業

- ・ 多目的ホール・国際会議室を利用した大規模催事で、利用日数等の規定の条件を満たす利用団体に対し、助成金を交付した。（2件）
- ・ 地域の企業や団体等が実施する事業について財団が共催者として関与し、施設利用料の助成や施設優先予約、広報協力によって地域の賑わい創出と活性化に寄与した。（1件）

(2) 地域の文化活性化に資する事業

① 演劇ワークショップ

- ・ 県内の感染状況を鑑み開催中止とした。

② ビッグシップチャレンジドアート展（アート交流ひろば）

- ・ 障害者アートをテーマに感染予防対策を徹底して情報プラザにて開催した。テーマ性の高い作品展示の場として、出展者とともに広報活動も強化し来場者拡大を図った。

③ 光のナイトセーリング（ビッグシップウィンターイルミネーション）

- ・ 鳥取県電業協会、レストランル・ポルト等と連携協力し、イルミネーションとライトアップによって隣接する米子市文化ホールや米子彫刻ロードと一体となった地域の賑わいを創出した。

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,425,582	4,263,000	1,162,582
基本財産受取利息	5,425,582	4,263,000	1,162,582
受取会費	40,000	3,280,000	△ 3,240,000
受取会費	40,000	3,280,000	△ 3,240,000
事業収益	36,154,920	56,552,710	△ 20,397,790
事業収益	36,154,920	56,552,710	△ 20,397,790
受託事業収益	186,827,491	189,336,568	△ 2,509,077
地方公共団体受託収益	186,827,491	189,336,568	△ 2,509,077
受取補助金等	45,149,830	89,376,288	△ 44,226,458
地方公共団体受取補助金	41,560,000	86,504,000	△ 44,944,000
受取補助金等振替額	3,589,830	2,872,288	717,542
雑収益	37,711,109	10,626,095	27,085,014
雑収益	37,711,109	10,626,095	27,085,014
経常収益計	311,308,932	353,434,661	△ 42,125,729
(2) 経常費用			
事業費	300,823,510	338,980,245	△ 38,156,735
役員報酬	1,050,000	1,050,000	0
給料	74,890,480	73,846,878	1,043,602
職員手当	30,966,956	31,382,981	△ 416,025
社会保険料	17,167,215	17,650,964	△ 483,749
福利厚生費	252,291	247,211	5,080
退職共済金	5,296,800	5,436,040	△ 139,240
諸謝金	122,936	10,000	112,936
旅費	14,080	3,952,478	△ 3,938,398
消耗品費	6,762,657	14,682,119	△ 7,919,462
燃料費	99,702	220,397	△ 120,695
飲食費	23,650	1,221,483	△ 1,197,833
印刷製本費	3,177,931	3,615,359	△ 437,428
光熱水費	33,499,150	38,380,588	△ 4,881,438
修繕費	4,793,470	12,060,685	△ 7,267,215
使用料及び賃借料	2,180,002	1,396,187	783,815
支払負担金	549,429	1,069,417	△ 519,988
通信運搬費	3,498,471	3,380,288	118,183
手数料	1,328,103	2,286,301	△ 958,198
保険料	410,590	387,420	23,170
広告料	587,238	1,237,700	△ 650,462
委託費	99,875,519	83,802,197	16,073,322
租税公課	10,753,900	9,746,600	1,007,300
消耗什器備品費	192,500	93,500	99,000
交付金	985,000	29,610,000	△ 28,625,000
減価償却費	2,345,440	2,213,452	131,988
管理費	7,745,362	8,459,358	△ 713,996
役員報酬	1,218,000	1,356,000	△ 138,000
給料	3,053,280	3,392,400	△ 339,120
職員手当	959,114	830,543	128,571
社会保険料	856,957	860,195	△ 3,238
福利厚生費	12,153	10,176	1,977
退職共済金	115,200	120,000	△ 4,800
旅費	25,490	92,600	△ 67,110
消耗品費	332,020	335,670	△ 3,650
燃料費	2,904	12,702	△ 9,798

科 目				当 年 度	前 年 度	増 減
			飲 食 費	32,769	40,240	△ 7,471
			印 刷 製 本 費	49,829	135,350	△ 85,521
			光 熱 水 費	9,548	9,335	213
			使 用 料 及 び 賃 借 料	127,242	125,478	1,764
			支 払 負 担 金	237,191	289,063	△ 51,872
			通 信 運 搬 費	131,060	148,196	△ 17,136
			手 数 料	116,492	238,885	△ 122,393
			保 険 料	68,320	64,972	3,348
			広 告 料	0	25,000	△ 25,000
			租 税 公 課	34,900	34,900	0
			消 耗 什 器 備 品 費	93,500	0	93,500
			雑 費	74,433	45,360	29,073
			減 価 償 却 費	194,960	292,293	△ 97,333
			経常費用計	308,568,872	347,439,603	△ 38,870,731
			評価損益等調整前当期経常増減額	2,740,060	5,995,058	△ 3,254,998
			評価損益等計	0	0	0
			当期経常増減額	2,740,060	5,995,058	△ 3,254,998
			2. 経常外増減の部			
			(1) 経常外収益			
			経常外収益計	0	0	0
			(2) 経常外費用			
			固 定 資 産 廃 棄 損	1	0	1
			什 器 備 品 廃 棄 損	1	0	1
			経常外費用計	1	0	1
			当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
			他会計振替前当期一般正味財産増減額	2,740,059	5,995,058	△ 3,254,999
			他会計振替額	0	0	0
			当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	2,740,059	5,995,058	△ 3,254,999
			一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	13,369,900	7,374,842	5,995,058
			一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	16,109,959	13,369,900	2,740,059
			Ⅱ 指定正味財産増減の部			
			受 取 補 助 金 等	10,013,000	11,178,000	△ 1,165,000
			受取地方公共団体補助金	10,013,000	11,178,000	△ 1,165,000
			基 本 財 産 運 用 益	3,238,416	3,131,050	107,366
			基 本 財 産 受 取 利 息	3,238,416	3,131,050	107,366
			一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 6,828,246	△ 6,003,338	△ 824,908
			一 般 財 産 へ 振 替	△ 6,828,246	△ 6,003,338	△ 824,908
			当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	6,423,170	8,305,712	△ 1,882,542
			指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	1,019,032,252	1,010,726,540	8,305,712
			指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	1,025,455,422	1,019,032,252	6,423,170
			Ⅲ 正 味 財 産 期 末 残 高	1,041,565,381	1,032,402,152	9,163,229

正味財産増減計算書 内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目		公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計	
		コンベンション 振興事業				
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益 受取会費	基本財産運用益	2,712,791	2,712,791	0	5,425,582	
	基本財産受取利息	2,712,791	2,712,791	0	5,425,582	
	受取会費	20,000	20,000	0	40,000	
	受取会費	20,000	20,000	0	40,000	
事業収益	事業収益	36,213,240	0	58,320	36,154,920	
	事業収益	36,213,240	0	58,320	36,154,920	
受託事業収益	受託事業収益	186,827,491	0	0	186,827,491	
	地方公共団体受託収益	186,827,491	0	0	186,827,491	
受取補助金等	受取補助金等	40,023,830	5,126,000	0	45,149,830	
	地方公共団体受取補助金	36,434,000	5,126,000	0	41,560,000	
	受取補助金等振替額	3,589,830	0	0	3,589,830	
雑収	雑収	37,726,138	0	15,029	37,711,109	
	雑収	37,726,138	0	15,029	37,711,109	
経常収益計		303,523,490	7,858,791	73,349	311,308,932	
(2) 経常費用						
事業費	事業費	300,823,510	0	0	300,823,510	
	役員報酬	1,050,000	0	0	1,050,000	
	給料	74,890,480	0	0	74,890,480	
	職員手当	30,966,956	0	0	30,966,956	
	社会保険料	17,167,215	0	0	17,167,215	
	福利厚生費	252,291	0	0	252,291	
	退職共済金	5,296,800	0	0	5,296,800	
	諸謝金	122,936	0	0	122,936	
	旅費	14,080	0	0	14,080	
	消耗品費	6,762,657	0	0	6,762,657	
	燃料費	99,702	0	0	99,702	
	飲食費	23,650	0	0	23,650	
	印刷製本費	3,177,931	0	0	3,177,931	
	光熱水費	33,499,150	0	0	33,499,150	
	修繕費	4,793,470	0	0	4,793,470	
	使用料及び賃借料	2,180,002	0	0	2,180,002	
	支払負担金	549,429	0	0	549,429	
	通信運搬費	3,498,471	0	0	3,498,471	
	手数料	1,328,103	0	0	1,328,103	
	保険料	410,590	0	0	410,590	
	広告料	587,238	0	0	587,238	
	委託費	99,875,519	0	0	99,875,519	
	租税公課	10,753,900	0	0	10,753,900	
	消耗什器備品費	192,500	0	0	192,500	
	交付金	985,000	0	0	985,000	
	減価償却費	2,345,440	0	0	2,345,440	
	管理費	管理費	0	7,818,711	73,349	7,745,362
		役員報酬	0	1,218,000	0	1,218,000
		給料	0	3,053,280	0	3,053,280
職員手当		0	959,114	0	959,114	
社会保険料		0	856,957	0	856,957	
福利厚生費		0	12,153	0	12,153	
退職共済金		0	115,200	0	115,200	
旅費		0	25,490	0	25,490	
消耗品費		0	332,020	0	332,020	
燃料費		0	2,904	0	2,904	

科 目				公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
				コンベンション 振興事業			
			飲食費	0	32,769	0	32,769
			印刷製本費	0	49,829	0	49,829
			光熱水費	0	24,577	15,029	9,548
			使用料及び賃借料	0	185,562	58,320	127,242
			支払負担金	0	237,191	0	237,191
			通信運搬費	0	131,060	0	131,060
			手数料	0	116,492	0	116,492
			保険料	0	68,320	0	68,320
			租税公課	0	34,900	0	34,900
			消耗什器備品費	0	93,500	0	93,500
			雑費	0	74,433	0	74,433
			減価償却費	0	194,960	0	194,960
			経常費用計	300,823,510	7,818,711	73,349	308,568,872
			評価損益等調整前当期経常増減額	2,699,980	40,080	0	2,740,060
			評価損益等計	0	0	0	0
			当期経常増減額	2,699,980	40,080	0	2,740,060
			2. 経常外増減の部				
			(1) 経常外収益				
			経常外収益計	0	0	0	0
			(2) 経常外費用				
			固定資産廃棄損	1	0	0	1
			什器備品廃棄損	1	0	0	1
			経常外費用計	1	0	0	1
			当期経常外増減額	△ 1	0	0	△ 1
			他会計振替前当期一般正味財産増減額	2,699,979	40,080	0	2,740,059
			他会計振替額	0	0	0	0
			当期一般正味財産増減額	2,699,979	40,080	0	2,740,059
			一般正味財産期首残高	9,206,349	4,163,551	0	13,369,900
			一般正味財産期末残高	11,906,328	4,203,631	0	16,109,959
			Ⅱ 指定正味財産増減の部				
			受取補助金等	10,013,000	0	0	10,013,000
			受取地方公共団体補助金	10,013,000	0	0	10,013,000
			基本財産運用益	1,619,208	1,619,208	0	3,238,416
			基本財産受取利息	1,619,208	1,619,208	0	3,238,416
			一般正味財産への振替額	△ 5,209,038	△ 1,619,208	0	△ 6,828,246
			一般財産への振替	△ 5,209,038	△ 1,619,208	0	△ 6,828,246
			当期指定正味財産増減額	6,423,170	0	0	6,423,170
			指定正味財産期首残高	532,961,252	486,071,000	0	1,019,032,252
			指定正味財産期末残高	539,384,422	486,071,000	0	1,025,455,422
			Ⅲ 正味財産期末残高	551,290,750	490,274,631	0	1,041,565,381

貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	80,955,192	67,347,439	13,607,753
未収金	6,220,093	6,788,202	△ 568,109
流動資産合計	87,175,285	74,135,641	13,039,644
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産預金	1,954,238	1,664,804	289,434
投資有価証券	970,187,762	970,477,196	△ 289,434
基本財産合計	972,142,000	972,142,000	0
(2)特定資産			
地域振興事業基金預金	49,192,341	42,937,019	6,255,322
什器備品	2,090,681	151,633	1,939,048
ソフトウェア	2,030,400	3,801,600	△ 1,771,200
特定資産合計	53,313,422	46,890,252	6,423,170
(3)その他固定資産			
車両運搬具	390,508	585,468	△ 194,960
什器備品	9	224,308	△ 224,299
ソフトウェア	811,250	0	811,250
電話加入権	224,952	224,952	0
リサイクル預託金	31,680	31,680	0
その他固定資産合計	1,458,399	1,066,408	391,991
固定資産合計	1,026,913,821	1,020,098,660	6,815,161
資産合計	1,114,089,106	1,094,234,301	19,854,805
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	20,677,824	17,002,543	3,675,281
前受金	8,234,370	6,920,870	1,313,500
預り金	43,611,531	37,908,736	5,702,795
流動負債合計	72,523,725	61,832,149	10,691,576
負債合計	72,523,725	61,832,149	10,691,576
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	53,313,422	46,890,252	6,423,170
指定正味財産合計	1,025,455,422	1,019,032,252	6,423,170
(うち基本財産への充当額)	(972,142,000)	(972,142,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(53,313,422)	(46,890,252)	(6,423,170)
2. 一般正味財産	16,109,959	13,369,900	2,740,059
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,041,565,381	1,032,402,152	9,163,229
負債及び正味財産合計	1,114,089,106	1,094,234,301	19,854,805

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券(国債)は、償却原価法によっている。(満期保有目的)

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法に基づき、有形固定資産は定率法、無形固定資産は定額法によっている。

(3) リース取引の処理方法

賃貸借処理による。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式による。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	1,664,804	289,434	0	1,954,238
投資有価証券	970,477,196	0	289,434	970,187,762
小 計	972,142,000	289,434	289,434	972,142,000
特定資産				
地域振興事業基金預金	42,937,019	10,013,000	3,757,678	49,192,341
什器備品	151,633	2,275,240	336,192	2,090,681
ソフトウェア	3,801,600	0	1,771,200	2,030,400
小 計	46,890,252	12,288,240	5,865,070	53,313,422
合 計	1,019,032,252	12,577,674	6,154,504	1,025,455,422

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	1,954,238	(1,954,238)	0	0
投資有価証券	970,187,762	(970,187,762)	0	0
(国債)	470,187,762	(470,187,762)	0	0
(地方債)	300,000,000	(300,000,000)	0	0
(電力債)	200,000,000	(200,000,000)	0	0
小 計	972,142,000	(972,142,000)	0	0
特定資産				
地域振興事業基金預金	49,192,341	(49,192,341)	0	0
什器備品	2,090,681	(2,090,681)	0	0
ソフトウェア	2,030,400	(2,030,400)	0	0
小 計	53,313,422	(53,313,422)	0	0
合 計	1,025,455,422	(1,025,455,422)	0	0

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車 輛 運 搬 具	3,267,586	2,877,078	390,508
什 器 備 品	17,701,395	15,610,705	2,090,690
ソ フ ト ウ ェ ア	9,681,000	6,839,350	2,841,650
合 計	30,649,981	25,327,133	5,322,848

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
国 債	470,187,762	474,456,500	4,268,738
第323回利付国債(10年)野村證券	121,289,323	122,664,375	1,375,052
第325回利付国債(10年)鳥取銀行	100,051,000	101,360,000	1,309,000
第325回利付国債(10年)鳥取銀行	14,607,446	14,798,560	191,114
第325回利付国債(10年)米子信用金庫	9,955,074	10,085,320	130,246
第326回利付国債(10年)野村證券	64,586,148	65,466,610	880,462
第326回利付国債(10年)野村證券	100,021,000	101,420,000	1,399,000
第167回利付国債(20年)野村證券	59,677,771	58,661,635	△ 1,016,136
地 方 債			
千葉県第26回公募公債(20年)野村證券	300,000,000	296,224,800	△ 3,775,200
電 力 債			
東北電力(株)第508回一般担保付社債 (10年)野村證券	200,000,000	202,518,200	2,518,200
合 計	970,187,762	973,199,500	3,011,738

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
交付金	鳥取県	0	20,330,000	20,330,000	0	
運営費負担金(補助金)	鳥取市	0	6,365,000	6,365,000	0	
	倉吉市	0	2,592,000	2,592,000	0	
	米子市	0	10,424,000	10,424,000	0	
	境港市	0	949,000	949,000	0	
コンベンション開催助成補助金	鳥取県	0	450,000	450,000	0	
	鳥取市	0	63,427	63,427	0	
	米子市	0	100,000	100,000	0	
	湯梨浜町	0	36,573	36,573	0	
	大山町	0	250,000	250,000	0	
米子コンベンションセンター 基金造成事業補助金	鳥取県	46,890,252	10,013,000	3,589,830	53,313,422	指定正味財産
合 計		46,890,252	51,573,000	45,149,830	53,313,422	

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産(国債)受取利息の振替額	3,238,416
鳥取県基金積立補助金の振替額	3,589,830
(補助金目的達成による指定解除額)	(1,482,438)
(特定資産減価償却費計上による振替額)	(2,107,392)
合 計	6,828,246

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金	42,840
		普通預金 (株) 山陰合同銀行米子支店	運転資金	28,866,414
		普通預金 (株) 山陰合同銀行米子支店	所得税・保険料等預り金	1,879,213
		普通預金 (株) 山陰合同銀行米子支店	運転資金	50,166,725
	未収金	施設利用者 24件 湯梨浜町 1件 入居団体者等 13件	公益目的事業の未収金である 施設利用料 開催助成費補助金 施設テナント等	6,220,093
流動資産合計				87,175,285
(固定資産) 基本財産	基本財産預金	定期預金 (株) 山陰合同銀行米子支店	(共用財産) 基本財産のうち50%が公益目的保有 財産であり、運用益を公益目的事業 の財源として使用。	1,954,238
	投資有価証券	第323回利付国債 (野村証券) 第325回利付国債 (鳥取銀行) 第325回利付国債 (鳥取銀行) 第325回利付国債 (米子信用金庫) 第326回利付国債 (野村証券) 第326回利付国債 (野村証券) 第167回利付国債 (野村証券) 千葉県第26回公募公債 (野村証券) 東北電力第508回社債 (野村証券)	50%が法人管理に充てる財産であり、 運用益を法人管理業務の財源として 使用。	121,289,323 100,051,000 14,607,446 9,955,074 64,586,148 100,021,000 59,677,771 300,000,000 200,000,000
特定資産	地域振興事業基金預金	普通預金 NO.3650942 (株) 山陰合同銀行米子支店	公益目的保有財産であり、公益目的 事業の財源として使用する資産であ る。	49,192,341
	什器備品	施設紹介DVD、テント 3張 LAN設備、大型プリンター	公益目的事業に使用。	2,090,681
	ソフトウェア	施設予約システム	公益目的事業に使用。	2,030,400
その他固定資産	車両運搬具	普通乗用車 2 台、商用車 1 台	管理業務に普通車 1 台、 公益目的事業に普通車 1 台、 商用車 1 台	390,508
	什器備品	誘致データベース機器 1 式、予約 管理システム機器 1 式、その他事 務機器等 4 台 事務機器 3 台	公益目的事業に使用。 管理業務に使用。	9 (6) (3)
	ソフトウェア	誘致データベースシステム	公益目的事業に使用。	811,250
	電話加入権	3 回線	(共用財産) 公益目的事業に50%を使用。 管理業務に50%を使用。	224,952
	リサイクル預託金	車両リサイクル預託金 3 台分	管理業務に使用 (1 台)。 公益目的事業に使用 (2 台)。	31,680 (10,040) (21,640)
	固定資産合計			1,026,913,821
	資産合計			1,114,089,106

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動負債)	未払金			20,677,824
		米子税務署等 61件 3月分社会保険料等 5件	公益目的事業の未払金である。 管理業務の未払金である。	(20,607,276) (70,548)
	前受金			8,234,370
		施設利用者 219件	公益目的事業の翌事業年度以降の施設利用料収入である。	(4,995,330)
		施設テナント団体 1件	公益目的事業の翌事業年度の割当光熱水費である。	(227,170)
		鳥取県	公益目的事業の翌事業年度分のキャンセル補填(鳥取県)である。	(3,011,870)
	預り金			43,611,531
	社会保険料	役職員		1,016,098
	所得・市町村税	役職員他		544,232
	労働保険	役職員		318,883
	地方公共団体返納金	鳥取県、米子市、鳥取市、倉吉市	2020年度補助金及び指定管理料の返納金	41,689,018
	チケット売上	チケット販売依頼主	預かりチケットの売上金	43,300
流動負債合計				72,523,725
負債合計				72,523,725
正味財産				1,041,565,381

附属明細書

- 1 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。
- 2 引当金の明細
該当なし。

令和3年度事業計画

1 財団運営

財団の設置目的を確実に実施できるよう、組織体制の強化を図るとともに、以下のような取組により円滑な財団運営を推進する。

- (1) 人材育成・組織体制の強化
- (2) 財源の確保
- (3) 職場環境の適正化
- (4) 社会的責任を果たすための活動の推進

2 コンベンション誘致事業及び支援事業

全県でのコンベンション誘致事業については、中期（5か年）計画として令和2年度10万人誘客を目標に活動し、平成30年度には約86,000人まで達したが、令和元年度からの新型コロナウイルス感染症の影響や国際定期便の路線廃止・休止等、周辺環境が大きく変化してきている。オンライン、ハイブリッド開催等新しい開催様式が試行される現状ではあるが、コンベンションの小規模化や地方での開催可能性の拡大等、新たな様式下での開催地としてのニーズを探り、豊かな自然・食といった鳥取県の強みを生かした誘致を推進していく。また、延期となった東京オリンピック終了後の機運を有効に活用し、スポーツ大会（特に生涯スポーツ）や大学等の合宿をターゲットに受け入れ態勢の強化を図っていく。

(1) 誘致推進事業

- ① 誘致推進：学術会議・一般大会、スポーツ大会、企業コンベンション、MICE（インセンティブツアー）、合宿の県内誘致推進
- ② 県人会・同窓会等を通じた情報収集及び人脈づくり
- ③ コンベンション開催意向調査の実施
- ④ 各種協議会・商談会等への参加

(2) 開催支援事業

鳥取県開催コンベンションの円滑な運営支援を行うため、主催者へ財政的・物的等支援を行い、また、参加者に対しおもてなしを通して鳥取県の魅力をPRする。

- ① 財政的支援：開催助成金交付
- ② 物的支援：歓迎看板、コンベンションバック、地元特産品、観光パンフレット等提供
- ③ その他の支援
 - (ア) 会場手配、業務応援、コンベンション会場に観光案内・県内特産物の販売所の設置
 - (イ) 大会ホームページに開催地域の観光・イベント等情報サイトのバナー添付を推進、参加者への事前情報提供によるアフターコンベンションの促進
 - (ウ) コンベンション事務局運営支援

(3) 調査企画事業

- ① コンベンション参加者アンケートの実施
- ② 経済的波及効果の推計調査
- ③ コンベンション交流会の開催

(4) 広報宣伝事業

- ① ホームページ等によるコンベンションの情報発信

- ② 機関紙の発行
- ③ 新聞等への広報宣伝記事掲載
- ④ 文化・観光施設割引券の作成
- ⑤ 大会歓迎ステッカー・タクシーステッカーの作成

3 米子コンベンションセンターの管理運営に関する事業

(1) 管理運営の基本姿勢

- ① 交流人口増大による地域の賑わい創出の実現
- ② 感動を共有する心豊かな文化・芸術の拠点づくり
- ③ 公平な利用機会の確保と安心・安全・満足の追求
- ④ 効率的で環境に配慮した会館運営と積極的な利用促進
- ⑤ 公益法人としてのミッションと行政との連携

(2) 管理運営の方針・内容

① 利用者サービス

- ・ インターネットによる利用申込手続きの対応
インターネットによる手続きを導入することにより、利用者の利便性向上、事務の効率化、接触機会の削減による安全性向上を推進する。
- ・ ワンストップサービスの充実
利用者の利便性向上を目的にワンストップサービス（看板作成サービス、ピアノ調律手配等）の充実を図る。
- ・ 利便施設の充実
通信環境（インターネット回線増設、館内W i - F i 等）を含む利便施設の充実を推進し、サービスの向上を図る。
- ・ 利用者ニーズの把握
顧客満足度、利用者の声を利用後の聞き取りや利用者懇談会等で収集し、サービスの向上に活かす。

② 利用促進

利用実績のある主催者への対応強化と新規利用へと繋がる提案営業を通じて、積極的な利用促進を図る。

- ・ 利用者の潜在的ニーズを探り、効果的な利用提案ができる企画営業力の強化
- ・ 誘致部門との連携を進め、地域へ有益な波及効果をもたらす全国大会などの大型コンベンションの獲得
- ・ 利用者へのフォロー強化による継続利用促進
- ・ 蓄積されたデータベースを活用したイベントの特性に合わせた利用提案
- ・ 利用者のニーズに合わせた新しい会議室の貸出形態（半面予約の制限一部緩和）の運用

③ 広報関連

当センターで開催されるイベントや情報を様々な媒体を使い広報する。

- ・ ホームページ上でG o o g l e ストリートビューと連動した施設照会やセンターP R 動画を活用した効果的な情報発信

- ・ イベントガイド発行の隔月化（SNS発信への移行、ペーパーレス化の推進）
- ・ 地元ケーブルテレビ文字放送でのイベント情報発信（毎日）
- ・ T w i t t e rとI n s t a g r a mの公式アカウントを取得し、各種情報のタイムリー且つ広範囲にわたる情報発信

④ 地域連携

地域との連携を通じ、催事サポートをすることで地域の賑わい創出に努める。

- ・ 地元主体のイベント実行委員会への参画
- ・ 地域の自主企画事業への参画と周辺施設との連携推進
- ・ イベントへのボランティアスタッフ派遣

⑤ 施設管理

施設・設備を常に良好な状態に維持することに努めるとともに、省エネの取組を継続する。

- ・ 予防修繕の取組継続による、施設・設備の延命
- ・ 省エネ型照明器具の導入、不要箇所の照明消灯、温度管理の徹底による重油使用量の削減等の取組継続
- ・ 避難誘導訓練の実施（年2回）
- ・ 危機管理室による職員へのBCP浸透推進と災害時対応力の向上

⑥ グリーンコンベンションの取組

環境に配慮したグリーンコンベンションの取組を主催者・利用者に拡大するよう普及啓発を図る。

- ・ イベント主催者に対するグリーンコンベンションの啓発
- ・ 鳥取県版環境管理システム（TEAS）Ⅱ種に基づく環境負荷低減を目指した施設運営

⑦ 自主企画事業

- ・ ビッグシップコンサート

テーマの異なるコンサートを2回に分けて開催する。感染予防の観点から開放空間である多目的ホールホワイエでのサロンコンサート形式とする。

実施時期：8月（親子対象）、12月（一般対象）

- ・ ビッグシップ探検ツアー

センターをより身近に感じていただくために施設を地域住民に広く公開した施設見学会を実施し、ファンの拡大を図る。

実施時期：8月

- ・ ビッグシップ航海デー

地域で創作活動するクリエイターや団体の交流の場として多目的ホールを開放し、マーケット開催による地域一体となった賑わい創出を図る。

実施時期：12月

4 米子コンベンションセンター地域振興事業基金による事業

(1) 地域のコンベンション振興に資する事業

① 利用団体支援事業

(ア) 助成金交付

当センターを利用する展示会及び県民を対象とした催事のうち、規定の条件を満たす利用団体に対し施設利用料の一部を助成するなどの開催支援を行い、地域経済の振興に寄与するとともに、多目的ホール及び国際会議室に重点を置いた利用促進に繋げる。

(イ) 企画共催支援

地域の企業・団体等が実施する事業について当財団が共催者として関与し、相互協力と連携強化することによって地域の賑わい創出及び活性化に寄与する。

(2) 地域の文化活性化に資する事業

① 演劇ワークショップ

県西部の高校演劇部を対象に舞台・照明・音響技術の基本から実践までを職員が説明し、将来の文化活動の担い手育成を図る。

実施時期：5月

② アート交流ひろば

「子どもの未来とSDGs」をテーマとした作品展を通して、SDGsの啓発とコロナ禍における社会に希望を届けることを目的とする。

実施時期：7月

③ ビッグシップイルミネーション

鳥取県電業協会、レストランル・ポルト等との連携協力によりクリスマスにイルミネーションを設置する。隣接する米子市文化ホールや米子彫刻ロードと一体となった地域の賑わいを創出する。

実施時期：12月～1月

(3) 施設予約管理システムの機能追加

利用者の利便性並びに業務効率の向上のため、予約管理システムのインターネット申込機能、催事情報管理機能等を追加する。これにより業務平準化を軸にした組織改編による効率的且つ高度な施設運営体制を更に推進する。

令和3年度収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,425,000	5,425,000	0
基本財産受取利息	5,425,000	5,425,000	0
受取会費	3,000,000	40,000	2,960,000
受取会費	3,000,000	40,000	2,960,000
事業収益	99,812,000	99,982,000	△ 170,000
事業収益	99,812,000	99,982,000	△ 170,000
受託事業収益	214,569,000	211,941,000	2,628,000
地方公共団体受託収益	214,569,000	211,941,000	2,628,000
受取補助金等	105,566,658	92,050,069	13,516,589
地方公共団体受取補助金	96,976,000	85,660,000	11,316,000
受取補助金等振替額	8,590,658	6,390,069	2,200,589
雑収益	11,741,000	11,733,000	8,000
雑収益	11,741,000	11,733,000	8,000
経常収益計	440,113,658	421,171,069	18,942,589
(2) 経常費用			
事業費	435,584,658	413,768,165	21,816,493
役員報酬	1,050,000	1,050,000	0
給料	84,974,000	81,199,000	3,775,000
職員手当	38,104,000	36,355,000	1,749,000
社会保険料	19,590,000	19,157,000	433,000
福利厚生費	313,000	305,000	8,000
退職共済金	5,573,000	5,465,000	108,000
諸謝金	200,000	100,000	100,000
旅費	3,725,000	1,471,000	2,254,000
消耗品費	16,191,000	9,952,000	6,239,000
燃料費	362,000	218,000	144,000
飲食費	930,000	748,000	182,000
印刷製本費	5,352,000	3,763,000	1,589,000
光熱水費	63,453,000	63,418,000	35,000
修繕費	10,236,000	9,475,000	761,000
使用料及び賃借料	2,811,000	2,464,000	347,000
支払負担金	1,409,000	657,000	752,000
通信運搬費	3,999,000	3,946,000	53,000
手数料	2,213,000	2,524,000	△ 311,000
保険料	405,000	425,000	△ 20,000
広告料	1,304,000	1,061,000	243,000
委託費	106,287,000	107,582,000	△ 1,295,000
租税公課	11,831,000	11,678,000	153,000
消耗什器備品費	300,000	94,000	206,000
交付金	50,795,000	47,993,000	2,802,000
減価償却費	4,177,658	2,668,165	1,509,493
管理費	8,415,429	8,026,960	388,469
役員報酬	1,412,000	1,283,000	129,000
給料	3,087,000	3,053,000	34,000
職員手当	1,029,000	989,000	40,000
社会保険料	845,000	863,000	△ 18,000
福利厚生費	13,000	12,000	1,000
退職共済金	116,000	115,000	1,000
旅費	87,000	33,000	54,000
消耗品費	226,000	341,000	△ 115,000

(1) 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー

科 目				当 年 度	前 年 度	増 減
			燃 料 費	12,000	3,000	9,000
			飲 食 費	69,000	52,000	17,000
			印 刷 製 本 費	130,000	78,000	52,000
			光 熱 水 費	8,000	4,000	4,000
			修 繕 費	30,000	0	30,000
			使 用 料 及 び 賃 借 料	344,000	227,000	117,000
			支 払 負 担 金	285,000	237,000	48,000
			通 信 運 搬 費	173,000	148,000	25,000
			手 数 料	209,000	122,000	87,000
			保 険 料	89,000	68,000	21,000
			租 税 公 課	51,000	35,000	16,000
			消 耗 什 器 備 品 費	0	94,000	△ 94,000
			雑 費	70,000	75,000	△ 5,000
			減 価 償 却 費	130,429	194,960	△ 64,531
			経常費用計	444,000,087	421,795,125	22,204,962
			評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,886,429	△ 624,056	△ 3,262,373
			評価損益等計	0	0	0
			当期経常増減額	△ 3,886,429	△ 624,056	△ 3,262,373
			2. 経常外増減の部			
			(1) 経常外収益			
			経常外収益計	0	0	0
			(2) 経常外費用			
			経常外費用計	0	0	0
			当期経常外増減額	0	0	0
			他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 3,886,429	△ 624,056	△ 3,262,373
			他会計振替額	0	0	0
			当期一般正味財産増減額	△ 3,886,429	△ 624,056	△ 3,262,373
			一般正味財産期首残高	13,532,343	13,369,900	162,443
			一般正味財産期末残高	9,645,914	12,745,844	△ 3,099,930
			Ⅱ 指定正味財産増減の部			
			受 取 補 助 金 等	0	10,012,000	△ 10,012,000
			受取地方公共団体補助金	0	10,012,000	△ 10,012,000
			基 本 財 産 運 用 益	3,238,416	3,238,416	0
			基 本 財 産 受 取 利 息	3,238,416	3,238,416	0
			一般正味財産への振替額	△ 11,829,074	△ 9,628,485	△ 2,200,589
			一般財産へ振替	△ 11,829,074	△ 9,628,485	△ 2,200,589
			当期指定正味財産増減額	△ 8,590,658	3,621,931	△ 12,212,589
			指定正味財産期首残高	1,025,488,860	1,020,985,252	4,503,608
			指定正味財産期末残高	1,016,898,202	1,024,607,183	△ 7,708,981
			Ⅲ 正味財産期末残高	1,026,544,116	1,037,353,027	△ 10,808,911

令和3年度収支予算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
	コンベンション 振興事業			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2,713,000	2,712,000	0	5,425,000
基本財産受取利息	2,713,000	2,712,000	0	5,425,000
受取会費	1,500,000	1,500,000	0	3,000,000
受取会費	1,500,000	1,500,000	0	3,000,000
事業収益	99,812,000	0	0	99,812,000
事業収益	99,812,000	0	0	99,812,000
受託事業収益	214,569,000	0	0	214,569,000
地方公共団体受託収益	214,569,000	0	0	214,569,000
受取補助金等	101,467,658	4,099,000	0	105,566,658
地方公共団体受取補助金	92,877,000	4,099,000	0	96,976,000
受取補助金等振替額	8,590,658	0	0	8,590,658
雑収	11,767,000	0	26,000	11,741,000
雑収	11,767,000	0	26,000	11,741,000
経常収益計	431,828,658	8,311,000	26,000	440,113,658
(2) 経常費用				
事業費	435,584,658	0	0	435,584,658
役員報酬	1,050,000	0	0	1,050,000
給料	84,974,000	0	0	84,974,000
職員手当	38,104,000	0	0	38,104,000
社会保険料	19,590,000	0	0	19,590,000
福利厚生費	313,000	0	0	313,000
退職共済金	5,573,000	0	0	5,573,000
諸謝金	200,000	0	0	200,000
旅費	3,725,000	0	0	3,725,000
消耗品費	16,191,000	0	0	16,191,000
燃料費	362,000	0	0	362,000
飲食費	930,000	0	0	930,000
印刷製本費	5,352,000	0	0	5,352,000
光熱水費	63,453,000	0	0	63,453,000
修繕費	10,236,000	0	0	10,236,000
使用料及び賃借料	2,811,000	0	0	2,811,000
支払負担金	1,409,000	0	0	1,409,000
通信運搬費	3,999,000	0	0	3,999,000
手数料	2,213,000	0	0	2,213,000
保険料	405,000	0	0	405,000
広告料	1,304,000	0	0	1,304,000
委託費	106,287,000	0	0	106,287,000
租税公課	11,831,000	0	0	11,831,000
消耗備品費	300,000	0	0	300,000
交付金	50,795,000	0	0	50,795,000
減価償却費	4,177,658	0	0	4,177,658
管理費	0	8,441,429	26,000	8,415,429
役員報酬	0	1,412,000	0	1,412,000
給料	0	3,087,000	0	3,087,000
職員手当	0	1,029,000	0	1,029,000
社会保険料	0	845,000	0	845,000
福利厚生費	0	13,000	0	13,000
退職共済金	0	116,000	0	116,000
旅費	0	87,000	0	87,000
消耗品費	0	226,000	0	226,000
燃料費	0	12,000	0	12,000

(1) 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー

科 目				公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
				コンベンション 振興事業			
			飲 食 費	0	69,000	0	69,000
			印 刷 製 本 費	0	130,000	0	130,000
			光 熱 水 費	0	34,000	26,000	8,000
			修 繕 費	0	30,000	0	30,000
			使用料及び賃借料	0	344,000	0	344,000
			支 払 負 担 金	0	285,000	0	285,000
			通 信 運 搬 費	0	173,000	0	173,000
			手 数 料	0	209,000	0	209,000
			保 険 料	0	89,000	0	89,000
			租 税 公 課	0	51,000	0	51,000
			雑 費	0	70,000	0	70,000
			減 価 償 却 費	0	130,429	0	130,429
			経常費用計	435,584,658	8,441,429	26,000	444,000,087
			評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,756,000	△ 130,429	0	△ 3,886,429
			評価損益等計	0	0	0	0
			当期経常増減額	△ 3,756,000	△ 130,429	0	△ 3,886,429
			2. 経常外増減の部				
			(1) 経常外収益				
			経常外収益計	0	0	0	0
			(2) 経常外費用				
			経常外費用計	0	0	0	0
			当期経常外増減額	0	0	0	0
			他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 3,756,000	△ 130,429	0	△ 3,886,429
			他会計振替額	0	0	0	0
			当期一般正味財産増減額	△ 3,756,000	△ 130,429	0	△ 3,886,429
			一般正味財産期首残高	9,563,752	3,968,591	0	13,532,343
			一般正味財産期末残高	5,807,752	3,838,162	0	9,645,914
			II 指定正味財産増減の部				
			基 本 財 産 運 用 益	1,619,208	1,619,208	0	3,238,416
			基 本 財 産 受 取 利 息	1,619,208	1,619,208	0	3,238,416
			一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 10,209,866	△ 1,619,208	0	△ 11,829,074
			一 般 財 産 へ 振 替	△ 10,209,866	△ 1,619,208	0	△ 11,829,074
			当期指定正味財産増減額	△ 8,590,658	0	0	△ 8,590,658
			指定正味財産期首残高	539,417,860	486,071,000	0	1,025,488,860
			指定正味財産期末残高	530,827,202	486,071,000	0	1,016,898,202
			III 正味財産期末残高	536,634,954	489,909,162	0	1,026,544,116

(2) 公益財団法人 鳥取県国際交流財団経営状況報告書

法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県国際交流財団
- 2 目 的 国際化の進展など社会情勢の変化に適切に対処し、多文化共生の社会づくりを目指し、県民、民間団体、行政が一体となって全県的な国際交流活動を推進するとともに、様々な国籍や多様な文化を背景とした人々がともに安心して暮らせる地域づくりを推進し多様な文化への理解と諸外国との相互理解や友好親善協力関係を深め、もって国際性豊かな県民の育成と魅力ある地域の創造と活性化を図り、世界に開かれ、世界に貢献する豊かで活力ある鳥取県づくりに寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成23年3月24日
(財団法人 鳥取県国際交流財団設立許可年月日
平成2年11月1日)
- 4 設立登記年月日 平成23年4月1日
(財団法人 鳥取県国際交流財団設立登記年月日
平成2年11月2日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 631,034,461円
鳥取県出えん金 500,320,000円
関係市町村出えん金 100,000,000円
民間団体出えん金 30,714,461円
- 6 役 員 等 評議員 12人 理 事 13人 監 事 2人
評議員長 大 月 悦 子 (鳥取県男女共同参画をすすめるネットワーク会長)
評 議 員 内 田 正 志 (元鳥取県海外子女教育・国際理解教育研究協議会会長)
〃 岡 田 克 夫 (公益社団法人鳥取県医師会常任理事)
〃 小 山 富見男 (前学校法人鳥取家政学園鳥取敬愛高等学校校長)
〃 崎 原 麗 霞 (国立大学法人鳥取大学教育支援・国際交流機構教育センター准教授)
〃 鈴 木 俊 一 (鳥取県交流人口拡大本部観光交流局長)

	評 議 員	高 岡 繁 (行政書士)
	〃	原 利一郎 (一般社団法人鳥取県薬剤師会会長)
	〃	西 村 瑞 穂 (青年海外協力隊鳥取県OV会会員)
	〃	平 田 早百合 (日南町国際交流協会事務局長)
	〃	村 田 佳壽子 (タイム (とっとり国際交流連絡会) 副 会長)
	〃	廖 汝 幸 (とっとり青友会副会長)
	理 事 長	本 名 俊 正 (元国立大学法人鳥取大学学長顧問)
	副理事長	亀 井 一 賀 (鳥取県副知事)
	常務理事	中 林 宏 敬
	理 事	田 中 良 和 (株式会社山陰合同銀行鳥取営業部長)
	〃	前 根 伸 彦 (株式会社鳥取銀行常務執行役員)
	〃	西 原 昌 彦 (鳥取ブラジル会監事)
	〃	荒 川 満 枝 (学校法人藤田学院鳥取看護大学看護学 部看護学科教授)
	〃	池 田 玲 子 (国立大学法人鳥取大学教育支援・国際 交流推進機構国際交流センター教授)
	〃	渡 邊 眞 子 (ドイツを語る会事務局長)
	〃	川 口 斐 斐 (多文化交流教室日華ふれんず代表)
	〃	米 本 ゆかり (コントリビューションの会代表)
	〃	アベ 山田 マリア ルイサ (前Tori フレンドnetwork 会長)
	〃	シェリー メガリー (英語講師)
	監 事	大 谷 芳 徳 (社会福祉法人やず理事長)
	〃	田 村 博 信 (鳥取信用金庫理事長)
7	職 員	12人 (うち県派遣職員 1人)
8	事 務 所	本 所 鳥取市扇町21番地 倉吉事務所 倉吉市東巖城町2番地 米子事務所 米子市末広町294番地

令和2年度事業実施状況

＜公益目的事業＞国際交流・多文化共生の推進

(1) 地域の国際化に向けた情報の収集・提供・発信

ア 多言語情報の提供と発信

① ホームページの運営

財団の情報を迅速に提供するとともに、地域における国際交流の情報交換や、在住の外国出身者が生活していく上で必要な生活情報の提供等を行うホームページ（日本語・英語・中国語・ベトナム語版、タガログ語版（簡易版））を運営した。

② 多言語メールマガジンの配信（SNSによる情報発信）

防災に備える意識づけや社会生活を送る上での重要な情報を読者に提供するための携帯電話向けメールマガジン「TORIMO」を、英語・中国語・タガログ語・ベトナム語で配信した。併せて、在住外国人にダイレクトに有益な情報を伝える手段として公式SNS（Facebook とっとりニコニコ）を新たに開設し、英語・やさしい日本語版、中国語簡体字版、中国語繁体字版、ベトナム語版を11月2日より公開した。（SNSへの移行に伴い、メールマガジンは令和2年度末をもって廃刊。）

③ 機関紙の発行

財団の活動状況や、地域の国際交流事業等の情報を提供する機関紙「とっとり国際通信」を発行した。（A4・一部カラー刷り 12ページ 各号2,000部、一部記事については英語・中国語・ベトナム語表記）

イ 交流拠点の運営と関係機関との連携

① 本所、倉吉事務所、米子事務所の運営

全県的な国際交流・多文化共生の推進のため、各地域の拠点となる施設として財団本所（鳥取市：県民ふれあい会館内）、倉吉事務所（鳥取県中部総合事務所別館内）、米子事務所（米子コンベンションセンター内）を設置・運営した。令和元年度より、鳥取県から外国人相談窓口業務の委託を受けるほか、各拠点では一般図書、日本語教材、視聴覚資料、海外新聞及び雑誌を購入し、来館者の閲覧や貸出に供したほか、毎月第二日曜日（14:00～16:00）に本所において、在留資格の変更等の手続について申請取次行政書士がボランティアで相談に応じる窓口を運営した。

② 関係機関との連携

地域の国際交流の活性化に向け連携し活動していくため、県内に拠点を置く民間国際交流・協力関係者及び市町村担当者を集め鳥取県との共催で開催している連絡会議と、県内の高等教育機関における外国人留学生の円滑な受入と地域社会と連携した国際交流活動を図ることを目的とする鳥取県留学生交流推進会議については、新型コロナウイルス感染症の影響により書面での情報共有とした。また中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会のブロック会議については、オンラインによる会議形式で参加した。また、今年度より中国5県の地域国際化協会事務局長会議（オンライン）を月1回開催し、コロナ禍における事業展開について意見交換・情報共有を行った。また、市町教育委員会事務局及び小中学校と連携し、外国にルーツを持つ児童生徒の日本語支援を実施した。

(2) 地域の国際化につながる活動の推進と在住外国人トータルサポート事業

ア あんしん生活・コミュニケーション支援

① 国際交流コーディネーターの配置

外国出身者の日常生活における言語及び文化の違いによる障壁をできるだけ低くするべく、英語圏、中国語圏、ベトナム出身の国際交流コーディネーターを配置し、面談や電話等により、さらに三者通話機能やTV会議システムも活用して母国語で困りごと等の相談に応じるとともに、必要に応じて専門機関等への橋渡しを行った。(他の言語については多言語対応アプリを搭載したタブレット等により対応)

また、ホームページ、メールマガジン、SNS (Facebook)、機関紙といった情報ツールによる発信情報の翻訳、国際理解を促す財団事業の企画・運営のほか学校や地域の要請に応じた国際理解講座の講師を務めるなど地域の国際交流事業にも積極的に参画した。

② 日本語クラスの運営

県内に在住するいろいろな立場・国籍の外国出身者が、日常生活に役立つ日本語を共に楽しく学べる場として、毎週水曜日または日曜日に専任講師とボランティアパートナーによるクラス形式の日本語教室を運営した。クラスに参加しにくい人などには、希望の日程にマンツーマンでボランティアが対応する個別学習を組み合わせ実施した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により第1期は休講とし、予防対策を講じながら第2期を実施するとともに、運営に関わる講師及びボランティアの研修や意見交換の場を組み入れ、クラス運営の一体的な充実を図った。

また、今後の持続可能な日本語クラスのあり方を検討するための「日本語クラスのあり方検討会」の第1回を開催した。

③ 専門通訳ボランティアの派遣

医療通訳ボランティア(要請に応え医療・保健機関等に派遣)及びコミュニティ通訳ボランティア(保育園や学校、福祉分野、在留資格相談など言葉の支援の要請が多様化している現状でのより具体的な支援として、外国出身者がより円滑な社会生活を行うため、また公的機関等での適切な制度説明や手続を促すために必要な言葉の支援)を外国出身者や公的機関からの要請に応じて150件(医療:94件、コミュニティ:56件)派遣した。(なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月8日~6月24日の間は派遣を休止し、電話通訳又は翻訳での対応とした)

④ 防災・災害時支援事業の実施

大規模災害時に災害弱者となりやすい外国出身者の不安を取り除くため、外国出身者が防災についての知識を得たり、実際に体験してみることで、いざというときに備える意識を醸成するため、日本語クラスなどを利用して防災学習を実施した。

⑤ 外国人相談窓口・多文化共生サポート事業の実施

平成30年度に財団ホームページに構築した多文化共生ポータルサイト(災害情報などの「重要なお知らせ」、「せいかつ安心情報」、「多言語相談フォーム」)を運用するために相談内容の翻訳(回答)や情報提供のほか、令和元年度より外国人受入環境整備交付金を財源とする「鳥取県国際交流財団外国人相談窓口業務」を県より受託し、各事務所に窓口を設

けた。相談件数は年間332件（本所198件、倉吉73件、米子61件、前年度比83%増）を受け付け、既存の制度の活用や関係機関への橋渡しなど専門機関等との連携、広報及びサポート体制の強化を図りながら問題解決に向けた対応を行った。なお、令和2年11月より、外国人の新型コロナウイルス感染症に関する相談対応として、発熱等の症状がある場合や陽性者と接触した可能性があるなどの不安に対応するための外国人向け相談窓口を設け広報を行った。

また、今年度より「鳥取県多文化共生サポーター制度」の運用を始め、県より委嘱された2個人（境港市・米子市）・2団体（鳥取市）の活動支援を行った。

⑥ 私費外国人留学生奨学金の支給

県内の大学・大学院・短期大学等に通学する私費留学生11名に月額2万円の奨学金を支給し、奨学生には「国際交流活動ボランティア」として、当財団や地域の国際交流活動への貢献を促した。（鳥取大学8名（中国4、バングラデシュ2、インドネシア1、韓国1）、公立鳥取環境大学3名（中国3））

また、鳥取県の交流地域である韓国江原道、中国吉林省・河北省、ロシア沿海地方、モンゴル中央県、ロシアハバロフスク地方、台湾台中市、米国バーモント州、ジャマイカウエストモアランド県出身者を対象に「鳥取県友好提携・交流地域私費外国人留学生奨学金制度」を設け、在県時には地域における国際交流活動への協力を通じて県民の国際理解促進に貢献し、将来、鳥取県と友好交流地域間の架け橋となり得る人材の育成を図った。（前期 鳥取大学3名（韓国江原道1、中国吉林省1、中国河北省1）、公立鳥取環境大学1名（中国河北省1）、後期 鳥取大学1名（中国河北省1）、公立鳥取環境大学1名（中国河北省1））

⑦ 国際交流ボランティア制度の運営

通訳、翻訳、日本語教育、交流活動、ホームステイ、ホームビジット、ホストファミリーのボランティア登録制度を運営し、公的機関や民間団体等の要請に応じて活動の場を紹介することで、県民のボランティア活動を推進した。

イ 担い手となる人材の育成

① 専門通訳ボランティア育成事業の実施

言語及び医療の専門知識、対人援助能力など医療通訳ボランティア登録者としてのさらなる資質向上を目指したフォローアップ講座を開催した。また、登録者の自発的な活動を促進するため、勉強会や意見交換会の会場確保や講師の派遣費用を負担するなど側面的な支援を行った。

② 地域における日本語教育支援者養成講座の実施

地域の日本語教育の中核となる日本語教育ボランティアの初心者向けの研修及びスキルアップを目的とする研修会を開催した。併せて、外国にルーツをもつ児童・生徒への日本語支援者との情報交換会を行った。

③ 通訳ボランティアスキルアップ講座の実施

県内で開催される国際スポーツ大会やキャンプにおいて、万全のおもてなしができる受入体制の構築に向けて、スポーツ大会における通訳ボランティアの役割・異文化コミュニケーション・各競技の基礎知識などを習得していただくことで、大会やキャンプにおける各場面

での通訳リーダーとなる人材の育成を目的とするスキルアップ講座の開催を平成29年度から県より受託している。令和2年度は、ワールドマスターズゲームズ2021関西での活動等に向けて、競技の理解とともに、英語に加えて中国語と韓国語の通訳人材の養成を行った。

(3) 世界につながる県民の国際理解・国際協力推進事業

ア 国際理解推進事業

○ 米国バーモント州との青少年交流促進事業の実施

平成30年7月に鳥取県とバーモント州政府が姉妹提携協定書に調印したことを機に、これまで10年間にわたりカウンターパートとして交流事業を進めてきたNPO法人Green Across the World (略称: GATW) と今後さらに強固な体制で国際的視野をもった青少年の育成を図るとともに、鳥取県とバーモント州とのさらなる交流を促進するため、県内の高校生等をバーモント州に派遣及び同州の高校生を県内に受け入れる予定であったが、新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延している現状からいずれの事業も中止とした。

なお、交流が途絶えることのないよう、昨年度以前に交流事業に参加した県内の高校生らが作成したメッセージ動画「Message to friends in Vermont」を、YouTube動画配信サービスを利用して作成し、10月末にバーモント州の交流関係者に送付、公開した。

イ 国際協力推進事業

○ 県費留学生・研修員等の受入れ

鳥取県と関係の深い国々の将来を担う青年を「県費留学生」または「海外技術研修員」として招へいし、必要な技術を習得、研究することで母国の発展に大きく寄与する人材となるよう養成し、併せて県民との友好親善の担い手となることを目的に、受入れにかかる研修機関との連絡調整や生活支援等の業務を行った。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、最終的に来県しての研修は中止となったものの、鳥取県江原道職員相互派遣研修生受入事業と自治体職員協力交流事業(中国吉林省)については最後まで来県を検討していたため、県との連絡調整及び宿舍等の確保と管理業務について受託した。

(4) 山陰・夢みなと博覧会記念基金を活用した県民主体・参加型国際交流事業

ア 基金による助成事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、民間国際交流・協力事業に対する助成及び海外教育旅行に対する助成のいずれも申請がなかった。

イ 基金による県民参加型交流事業

① 子どものための異文化理解体験講座の実施

小学生を対象に、多言語による歌やダンス、遊びやゲームの体験などさまざまな国の文化に触れる機会を提供することを目的に、県内すべての小学校から募集を受け付け、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を考慮し、2学期以降9～11月にかけて外国人講師を21校に派遣した。

② 国際交流フェスティバルの実施

広く県民と在住外国人との協働による異文化理解を促進するため、例年は県内3地区で開

催されている民間団体主催の国際交流フェスティバルを財団共催で実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今年度は中部と西部については開催を見送り、東部の「第32回タイムフェスティバル」のみオンラインと会場でのオフライン交流のハイブリッド方式で実施した。

③ 多文化共生ネットワーク連携事業

平成28年度より、外国人コミュニティや社会活動に積極的に参画している在住外国出身者を主たるメンバーとする「多文化共生ネットワーク会議」を県内3地域で組織し、定期的に意見を交換するとともに、必要な取組を企画し、協働で実施するなど、外国人住民目線で「必要なこと」を実現していくことに取り組んでいる。

また、「多文化共生ポータルサイト」の翻訳などの運営補助のほか、地域における多文化共生推進のための多文化共生出前講座（令和2年度派遣実績7件）を実施した。なお、例年実施している協働事業については、対面型のイベントとなるため新型コロナウイルス感染症拡大の影響から中止とした。

正味財産増減計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	円	円	円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	350,499	952,615	△ 602,116	
特定資産運用益	29,260	176,542	△ 147,282	
受取会費	124,000	180,300	△ 56,300	
受取補助金等	62,201,869	88,518,666	△ 26,316,797	
受取地方公共団体補助金	40,623,835	49,537,738	△ 8,913,903	
受取鳥取県事業受託金	21,578,034	38,904,148	△ 17,326,114	
受取民間助成金	0	76,780	△ 76,780	
受取負担金	150,000	990,000	△ 840,000	
受取寄附金	6,615,692	16,020,705	△ 9,405,013	
雑収益	12,701	31,292	△ 18,591	
経常収益計	69,484,021	106,870,120	△ 37,386,099	
(2) 経常費用				
事業費	65,595,164	106,786,929	△ 41,191,765	
職員給与費	26,226,032	23,993,520	2,232,512	
その他事業費	39,369,132	82,793,409	△ 43,424,277	
管理費	3,888,857	3,628,327	260,530	
職員給与費	1,380,318	1,262,816	117,502	
その他管理費	2,508,539	2,365,511	143,028	
経常費用計	69,484,021	110,415,256	△ 40,931,235	
当期経常増減額	0	△ 3,545,136	3,545,136	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	△ 3,545,136	3,545,136	
一般正味財産期首残高	7,800,788	11,345,924	△ 3,545,136	
一般正味財産期末残高	7,800,788	7,800,788	0	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	0	115,150	△ 115,150	
受取寄附金	0	178,744	△ 178,744	
一般正味財産への振替額	△ 6,615,692	△ 16,020,705	9,405,013	
当期指定正味財産増減額	△ 6,615,692	△ 15,726,811	9,111,119	
指定正味財産期首残高	1,204,149,938	1,219,876,749	△ 15,726,811	
指定正味財産期末残高	1,197,534,246	1,204,149,938	△ 6,615,692	
III 正味財産期末残高	1,205,335,034	1,211,950,726	△ 6,615,692	

正味財産増減計算書内訳表

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	289,634	60,865		350,499
特定資産運用益	29,260	0		29,260
受取会費	0	124,000		124,000
受取補助金等	59,708,504	2,493,365		62,201,869
受取地方公共団体補助金	38,565,623	2,058,212		40,623,835
受取鳥取県事業受託金	21,142,881	435,153		21,578,034
受取民間助成金	0	0		0
受取負担金	150,000	0		150,000
受取寄附金	6,615,692	0		6,615,692
雑収益	10,890	1,811		12,701
経常収益計	66,803,980	2,680,041	0	69,484,021
(2) 経常費用				
事業費	65,595,164			65,595,164
職員給与費	26,226,032			26,226,032
その他事業費	39,369,132			39,369,132
管理費		3,888,857		3,888,857
職員給与費		1,380,318		1,380,318
その他管理費		2,508,539		2,508,539
経常費用計	65,595,164	3,888,857	0	69,484,021
当期経常増減額	1,208,816	△ 1,208,816	0	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0			0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	△ 38,901,699	46,702,487	0	7,800,788
一般正味財産期末残高	△ 38,901,699	46,702,487	0	7,800,788
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	0	0		0
受取寄附金	0	0		0
一般正味財産への振替額	△ 6,615,692	0		△ 6,615,692
当期指定正味財産増減額	△ 6,615,692	0	0	△ 6,615,692
指定正味財産期首残高	1,000,149,938	204,000,000	0	1,204,149,938
指定正味財産期末残高	993,534,246	204,000,000	0	1,197,534,246
III 正味財産期末残高	954,632,547	250,702,487	0	1,205,335,034

貸 借 対 照 表

(令和3年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	48,695,216	53,084,286	△ 4,389,070
未収金	0	78,971	△ 78,971
前払金	14,863	82,252	△ 67,389
流動資産合計	48,710,079	53,245,509	△ 4,535,430
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産資産	626,868,971	616,868,971	10,000,000
基本財産債券	4,000,000	14,000,000	△ 10,000,000
基本財産合計	630,868,971	630,868,971	0
(2) 特定資産			
退職給付積立資産	28,560,553	25,758,490	2,802,063
山陰・夢みなと博覧会記念 基金積立資産	532,304,000	532,304,000	0
特定資産合計	560,864,553	558,062,490	2,802,063
(3) その他固定資産			
什器備品	191,161	254,881	△ 63,720
財源調整積立資産	0	3,741,713	△ 3,741,713
電話加入権	224,952	224,952	0
その他固定資産合計	416,113	4,221,546	△ 3,805,433
固定資産合計	1,192,149,637	1,193,153,007	△ 1,003,370
資産合計	1,240,859,716	1,246,398,516	△ 5,538,800
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	6,652,851	6,771,032	△ 118,181
前受会費	26,000	20,000	6,000
預り金	53,778	411,468	△ 357,690
未払消費税等	231,500	1,486,800	△ 1,255,300
流動負債合計	6,964,129	8,689,300	△ 1,725,171
2 固定負債			
退職給付引当金	28,560,553	25,758,490	2,802,063
固定負債合計	28,560,553	25,758,490	2,802,063
負債合計	35,524,682	34,447,790	1,076,892
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	1,197,534,246	1,204,149,938	△ 6,615,692
基本財産運用益	0	0	0
指定正味財産合計	1,197,534,246	1,204,149,938	△ 6,615,692
(うち基本財産への充当額)	(630,868,971)	(630,868,971)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(532,304,000)	(532,304,000)	(0)
2 一般正味財産	7,800,788	7,800,788	0
正味財産合計	1,205,335,034	1,211,950,726	△ 6,615,692
負債及び正味財産合計	1,240,859,716	1,246,398,516	△ 5,538,800

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

ア 満期保有目的の債券 …… 移動平均法による原価法によっている。ただし、債券金額と異なる価額で取得した債券で、当該差額が金利の調整と認められるものは、償却原価法(定額法)によっている。

イ その他の有価証券

時価のあるもの …… 期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

時価のないもの …… 移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 …… 期末退職給与の自己都合退職要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産資産	616,868,971	572,060,000	562,060,000	626,868,971
基本財産債券	14,000,000	0	10,000,000	4,000,000
小 計	630,868,971	572,060,000	572,060,000	630,868,971
特定資産				
山陰・夢みなど博覧会記念基金積立資産	532,304,000	532,304,000	532,304,000	532,304,000
退職給付積立金	25,758,490	2,802,063	0	28,560,553
小 計	558,062,490	535,106,063	532,304,000	560,864,553
合 計	1,188,931,461	1,107,166,063	1,104,364,000	1,191,733,524

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本財産資産	626,868,971	(626,868,971)		
基本財産債券	4,000,000	(4,000,000)		
小 計	630,868,971	(630,868,971)	0	0
特定資産				
山陰・夢みなど博覧会記念基金積立資産	532,304,000	(532,304,000)		
退職給付積立金	28,560,553			(28,560,553)
小 計	560,864,553	(532,304,000)	0	(28,560,553)
合 計	1,191,733,524	(1,163,172,971)	0	(28,560,553)

(2) 公益財団法人 鳥取県国際交流財団

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産 什器備品	1,702,500	1,511,339	191,161
合 計	1,702,500	1,511,339	191,161

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産 基本財産債券 地 方 債 鳥取県 鳥取県平成23年度第8号債	4,000,000	4,000,000	0
合 計	4,000,000	4,000,000	0

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称 交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 財団運営事業費補助金 鳥取県	0	40,623,835	40,623,835	0	—
合 計	0	40,623,835	40,623,835	0	

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 受取寄付金	6,615,692
合 計	6,615,692

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金額	
(流動資産)						
	普通預金				48,695,216	
		山陰合同銀行(湖山出張所)		運転資金として	10,077,793	
		鳥取銀行(湖山支店)		運転資金として	330	
		鳥取銀行(鳥取県庁支店)		運転資金として	330	
		鳥取信用金庫(湖山支店)		運転資金として	330	
		山陰合同銀行(鳥取県庁支店)	公益	山陰・夢みなと博覧会記念基金活用事業の運転資金として	38,616,433	
	前払金				14,863	
		令和3年度福祉サービス総合補償保険(専門通訳ボランティア)			6,063	
		4月分駐車場利用料			8,800	
流動資産合計					48,710,079	
(固定資産)						
基本財産	基本財産資産				626,868,971	
			山陰合同銀行(湖山出張所)	公益	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	31,256,224
			鳥取信用金庫(湖山支店)	公益		9,635,215
			鳥取銀行(鳥取県庁支店)	公益		13,917,532
			大和ネクスト銀行	公益		10,000,000
			大和ネクスト銀行	公益		358,060,000
		大和ネクスト銀行	法人	運用益を管理費の財源として使用している。	204,000,000	
	基本財産債券				4,000,000	
			鳥取県平成23年度第8号債(鳥取県債)	公益	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	4,000,000
	特定資産	退職給付積立資産				28,560,553
		鳥取銀行(鳥取県庁支店)	公益	職員に対する退職金の支払いに備えた積立資産	28,560,553	
山陰・夢みなと博覧会記念基金積立資産					532,304,000	
その他固定資産		大和ネクスト銀行	公益	山陰・夢みなと博覧会記念基金の債券であり、運用益を同基金活用事業の財源として使用している。	50,406,000	
		大和ネクスト銀行	公益		50,406,000	
		大和ネクスト銀行	公益		431,492,000	
	什器備品				191,161	
		ファイルサーバー一式	法人		1	
	公益法人会計ソフト	公益		191,160		
	電話加入権				224,952	
		法人			224,952	
固定資産合計					1,192,149,637	
資産合計					1,240,859,716	
(流動負債)						
	未払金				6,652,851	
		鳥取県		外国人相談窓口業務運営委託料不用返納額	1,755,543	
		鳥取県		財団運営事業費補助金不用返納額	3,030,165	
		鳥取県		冷暖房加算金(米子事務所)	84,077	
		職員		職員時間外勤務手当3月分	64,982	
		職員		カウンター職員賃金(3/16～3/31)	80,640	
		職員		国際交流コーディネーター賃金及び旅費(3/16～3/31)	253,260	
		日本年金機構鳥取年金事務所		社会保険料3月分	522,642	
		(一財)鳥取県労働基準協会東部支部		令和2年度労働保険料	19,818	
		智頭石油(株)		ガソリン代(本所)	8,544	
		鳥取県中部総合事務所		光熱水費(倉吉事務所)	93,513	
		鳥取県中部総合事務所		冷暖房加算金(倉吉事務所)	27,399	
		鳥取県中部総合事務所		冷暖房加算金(倉吉事務所)	585	
		(公財)とっとりコンベンションビューロー		光熱水費(米子事務所)	70,319	
		(株)エパークリーン		清掃委託費3月分(倉吉事務所)	4,774	
		(株)かいけ		清掃委託費3月分(米子事務所)	10,703	
		(有)青空カンパニー		一般廃棄物処理委託費3月分(米子事務所)	4,400	
		鳥取県多文化共生サポーター1名		サポーター活動費2月分	5,000	
		鳥取県多文化共生サポーター1団体		サポーター活動費3月分	5,000	
		(有)ジャブロ		HP保守・維持管理委託費3月分	32,780	
		(株)中央新報サービス鳥取営業所		新聞購読料3月分(本所)	3,300	
		読売センター鳥取		新聞購読料3月分(本所)	3,400	
		(株)ASA鳥取東		新聞購読料3月分(本所)	3,093	
		毎日新聞鳥取専売所		新聞購読料3月分(本所)	3,093	
		日本海新聞城南専売所		新聞購読料3月分(本所)	2,260	
		(有)KSネットワーク		新聞購読料3月分(倉吉事務所)	1,016	
		日本海新聞販売センター倉吉東店		新聞購読料3月分(倉吉事務所)	2,260	
		読売センター米子		新聞購読料3月分(米子事務所)	4,215	
		日本海新聞錦海専売所		新聞購読料3月分(米子事務所)	2,260	

(2) 公益財団法人 鳥取県国際交流財団

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
		(株)中央新報サービス	新聞購読料3月分(米子事務所)	3,300
		日本メディアシステム(株)	電話料金2月分(本所)	15,730
		日本メディアシステム(株)	電話料金3月分(倉吉事務所)	5,673
		docomo	携帯電話料金3月分	20,255
		(株)ケー・オウ・エイ	コピー代3月分(本所)	175,435
		(株)ケー・オウ・エイ	コピー代3月分(倉吉事務所)	11,053
		(株)ケー・オウ・エイ	コピー代3月分(米子事務所)	12,940
		(株)ケー・オウ・エイ	BEATレンタル料3月分	14,080
		(株)ケー・オウ・エイ	モバイルルーター通信料3月分	7,854
		(株)日本海リッチランド	無料駐車券2～3月分	12,760
		社会福祉法人養和会	機関紙封入作業代	9,978
		ヤマト運輸(株)	メール便配送料3月分(米子事務所)	82,212
		ヤマト運輸(株)	メール便配送料3月分(本所)	77,270
		(株)山陰合同銀行	インターネットバンキング基本手数料3月分	3,300
		山陰総合リース株式会社	財団車リース料3月分	18,480
		(株)パレット	消耗品購入代	72,490
		入江公認会計士事務所	会計税務顧問報酬3月分	11,000
	未払消費税等			231,500
		消費税確定納付額		231,500
	前受会費			26,000
		賛助会費前受分(令和3～10年度分)		26,000
	預り金			53,778
		社会保険料		△ 2,354
		源泉所得税		△ 568
		住民税		56,700
流動負債合計				6,964,129
(固定負債)				
	退職給付引当金			28,560,553
		職員	公益 職員に対する退職金の支払いに備えた引当金	28,560,553
固定負債合計				28,560,553
負債合計				35,524,682
正味財産				1,205,335,034

附 属 明 細 書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位: 円)

区分・資産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産 資産	616,868,971	572,060,000	562,060,000	626,868,971
山陰 合同銀行(湖山出張所)	31,256,224	0	0	31,256,224
鳥取 信用金庫(湖山支店)	9,635,215	0	0	9,635,215
鳥取 銀行(鳥取県庁支店)	13,917,532	0	0	13,917,532
大和 ネクスト銀行	562,060,000	0	562,060,000	0
大和 ネクスト銀行	0	562,060,000	0	562,060,000
大和 ネクスト銀行	0	10,000,000	0	10,000,000
基本財産 債券	14,000,000	0	10,000,000	4,000,000
鳥取 県 鳥取県平成22年度第9号債	10,000,000	0	10,000,000	0
鳥取 県 鳥取県平成23年度第8号債	4,000,000	0	0	4,000,000
基 本 財 産 計	630,868,971	572,060,000	572,060,000	630,868,971
特定資産				
山陰・夢みなと博覧会記念基金積立資産	532,304,000	532,304,000	532,304,000	532,304,000
大和 ネクスト銀行	532,304,000	0	532,304,000	0
大和 ネクスト銀行	0	50,406,000	0	50,406,000
大和 ネクスト銀行	0	50,406,000	0	50,406,000
大和 ネクスト銀行	0	431,492,000	0	431,492,000
退職給付積立資産	25,758,490	2,802,063	0	28,560,553
鳥取 銀行(鳥取県庁支店)	25,758,490	2,802,063	0	28,560,553
特 定 資 産 計	558,062,490	535,106,063	532,304,000	560,864,553

2 引当金の明細

(単位: 円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退 職 給 付 引 当 金	25,758,490	2,802,063	0	0	28,560,553

令和3年度事業計画

基本方針

人種、国籍、文化の違いを認め、尊重し、互いに支え合う多文化共生の社会づくりを実現するため、県民の国際理解と地域の活性化を図り、世界に開かれ、世界に貢献する鳥取県づくりに寄与するための諸事業を展開していく。また、平成31年4月より、在留外国人が安心して訪問、生活できる多文化共生社会を推進していくため、鳥取県が外国人受入環境整備交付金を活用した生活全般における多言語での情報提供や相談を受け付ける窓口を設置するにあたり、「鳥取県国際交流財団外国人相談窓口」として業務の委託を受けており、令和3年度も引き続き、関係機関との連携を図りながら、本所、倉吉事務所、米子事務所において関係する事業を実施する。特に、日常生活における幅広く複雑化する相談への適切な対応、生活者としての外国人に対する日本語支援の充実、きめ細やかな多言語情報の提供や言語支援など直面する課題の解決に向けて、国・県・市町村・民間団体等との連携を強化し、全県的な国際交流・協力及び多文化共生推進のためのさまざまな取組について、鳥取県の未来に向けたアクションプランとして5ヶ年計画でチャレンジしていく。

法人管理においては、評議員会、理事会の運営を適正に行い、公益認定法人として法令を遵守し、役職員一体となって定款と内部規程に沿った業務執行体制の整備と持続可能な財政基盤の強化に努める。

<公益目的事業> 国際交流・多文化共生の推進

1 地域の国際化に向けた情報の収集・提供・発信

(1) 多言語情報の提供と発信

ア ホームページの運営

財団の事業やサービスを広く紹介したり、地域の国際交流・協力活動についての関心を高めるための情報提供の場としての機能の充実を図るとともに、多言語情報を必要としている住民にとって利用しやすいホームページとするため、緊急のお知らせ、多言語相談フォーム、SNS（Facebook）との連携に加え、通訳ボランティア派遣依頼フォームの設置などさらに内容の充実を図っていく。

イ SNSによる情報発信

これまでのメールマガジンに代わり、より効果的で直接利用者とコミュニケーションを図れるツールとしてSNSを使い、現在の職員体制で運用可能な「やさしい日本語及び英語、中国語簡体字、中国語繁体字、ベトナム語版」の4言語のFacebookページを公開する（令和2年11月より先行配信）。令和3年度は、よりよい運用を目指すうえで、外部のモニターとの意見交換や担当職員の研究会をさらに重ねながら、平時に有益な情報ツールとして認識され信頼を得ることで、緊急時にも有効に活用できるツールとして定着させていく。

ウ 機関紙の発行

財団の事業や、地域の国際交流事業等の情報を提供する機関紙「とっとり国際通信」を発行する。

（年3回・A4 一部カラー刷 12ページ 各号2,000部 一部記事については英

語・中国語でも表記)

(2) 交流拠点の運営と関係機関との連携

ア 本所・倉吉事務所・米子事務所の運営

全県的な国際化推進のため、本所、倉吉事務所、米子事務所を運営し、国際交流、国際協力、多文化共生の拠点としての機能充実に図り、関連図書や外国語学習教材、日本語学習教材、国語の新聞・雑誌、民族衣装等を整備し、利用者の閲覧及び貸出に供する。また、本所においては、毎月第2日曜日の午後に行行政書士による在留資格相談日を設ける。

イ 関係機関との連携

県内に拠点を置く国際交流・協力団体や市町村担当者のほか関係機関と連携し、地域の国際交流の推進と活性化のために共に活動していくための連絡調整や情報交換（連絡会議等）とともに、多文化共生社会の浸透を図るための意見交換を行う。

また、先進的な取組を学び、財団の事業に反映させていくための地域国際化協会連絡協議会等における研修会や意見交換会への参加、地域への貢献、外国人コミュニティとの連携などにも積極的に取り組んでいく。

2 地域の国際化につながる活動の推進と在住外国人トータルサポート事業

(1) あんしん生活・コミュニケーション支援

ア 国際交流コーディネーターの配置

外国出身者の日常生活における言語及び文化の違いによる障壁をできるだけ低くするべく、英語圏、中国語圏、ベトナム出身（平成30年度から倉吉事務所に配置。令和元年度から新たに本所、米子事務所にも配置）の国際交流コーディネーターを配置し、外国人相談窓口業務として面談や電話等により、さらにトリオフオン（三者通話機能）、TV会議システム等も活用して母国語で困りごと等の聞き取りや通訳のほか、必要に応じて専門機関等への橋渡しを行う。

また、ホームページやFacebook、機関紙といった情報ツールによる発信情報等の作成及び翻訳、国際理解を促す財団事業の企画・運営のほか学校や地域の要請に応じた国際理解講座の講師を務めるなど地域の国際交流事業にも積極的に参画していく。（英語圏出身1名、中国語圏出身2名、ベトナム出身2名）

イ 日本語クラスの運営

外国出身者が日常生活のうえで必要最低限のコミュニケーション能力を身につけ、自立した生活をおくる一助となるよう、専任講師とボランティアによるクラス形式の日本語教室を運営する。近年、主にベトナム人技能実習生の増加等により学習希望者が増加していることを踏まえ、学習内容や形式など各地域の学習者の特性にあわせた運営を工夫するとともに運営に携わる講師及びボランティアの研修や意見交換の場を組み入れ、クラス運営の一体的な充実に図っていく。令和3年度も、引き続き感染症予防対策を講じながら運営するとともに、今後、コロナ禍にあっても誰もが学習機会を得られるような運営方法を検討する「日本語クラスのあり方検討会」を設置し、生活者としての外国人に対する日本語支援の充実、持続可能な体制づくり、ICTの活用などの観点から今後のクラスの方針性と持続可能な運営方法について検討し、提言としてまとめる。

＜東部：日曜日 基礎クラス・初級クラス・中級クラス・生活漢字クラス・子どもにほんごクラス＞

＜中部：水曜日 初級クラス、日曜日 基礎クラス・初級クラス＞

＜西部：日曜日 基礎クラス・初級クラス＞

【日本語クラスのあり方検討会】

○委員：学識経験者及び日本語クラス講師 5名

○開催時期：令和3年3月、6月、9月、令和4年1月の計4回（予定）

ウ 専門通訳（医療・コミュニティ通訳）ボランティアの派遣

関係機関または外国出身者からの要請に応じて、登録している医療通訳ボランティアを医療及び保健機関等に派遣し、またコミュニティ通訳ボランティアを保育園・幼稚園や学校、福祉等の行政窓口へ派遣し、医療や適切な制度説明等に必要な言葉の支援を行う。

エ 防災・災害時支援事業の実施

大規模災害時に、災害弱者となりやすい外国出身者の不安を取り除き、外国出身者が防災についての知識を得たり、実際に体験してみることなどでいざというときに備える意識を醸成するため、日本語クラスなどを利用した防災学習を実施する。また、県と協力して市町村、大学、在住外国人等にヒヤリングを行い、外国人が安心して暮らせる環境づくりのための課題を整理するとともに自治体への必要な支援（翻訳・通訳）を行う。

オ 外国人相談窓口・多文化共生サポート事業の実施

平成31年4月の改正入管法施行とともに、県より外国人受入環境整備交付金を財源とする「鳥取県国際交流財団外国人相談窓口業務（運営）」を受託し、これまで行ってきた外国人相談を拡充し、各事務所に窓口を設けるとともに、広報やサポート体制を強化する。財団ホームページに構築した多文化共生ポータルサイトについては多文化共生ネットワーク会議委員の協力を得て運用するほか、相談内容に応じた専門機関との連携を図る。職員で対応できない言語については多言語対応アプリを搭載したタブレット等翻訳機器により対応する。

- ① 多文化共生ポータルサイトの運営（「重要なお知らせ」「せいかつ安心情報」「相談フォーム」の翻訳（回答）及び専門機関への同行、対応）
- ② 広報業務（市町村窓口等で相談窓口など財団のサービス内容について紹介するファイルブックの配布、PRチラシ等の作成）
- ③ 外国人相談窓口運営事務
- ④ 専門機関との連携強化（年2回程度、専門家による個別相談会、在住外国人のための各種セミナーの開催、外国人相談窓口関係機関ネットワーク会議による情報共有と連携強化など）

カ 私費外国人留学生奨学金の支給

県内の高等教育機関に在籍する私費留学生（11名）に対し、月額2万円の奨学金を支給し勉学生活を支援する。なお、奨学生には「国際交流活動ボランティア」として当財団や地域の国際交流活動への貢献を促す。

また、「鳥取県友好提携・交流地域私費外国人留学生奨学金」枠（4名）については、一般奨学生と同様に月額2万円の奨学金を支給し、鳥取県と関係の深い地域との交流の牽引役とし

での協力を期待するとともに、地域の国際交流事業への積極的な参画を促していく。

キ 国際交流ボランティア登録制度の運営

交流活動、ホストファミリー等のボランティア登録制度を運営し、公的機関や民間団体等の要請に応じて紹介することにより、県民のボランティア活動を推進する。なお、これまでこの制度の中で運営していた通訳、翻訳、日本語学習支援の分野については、(2)の「担い手となる人材の育成」における各種講座と連携した登録制に移行する。

ク 地域の多文化共生推進交流会の実施

生活者としての外国人住民の文化を尊重しながら、日本の文化の理解も促し、自然なかたちで相互に交流できる機会を創出し、身近な地域での多文化共生推進のリーダーの養成も含め、各地域での多文化共生の実践と浸透を図るきっかけづくりとする。

ケ 鳥取県多文化共生サポーター制度の運営業務

外国人住民の抱える問題を早期に発見し迅速かつ的確に対応するため、外国人住民と行政等との間に立って地域の橋渡し役を務める担い手を県と協力して発掘し、多文化共生サポーターとして県から委嘱された後、その活動に係る制度の運営業務を実施する。

(2) 担い手となる人材の育成

ア 専門通訳ボランティア確保・育成事業の実施

今後、多文化共生社会を推進していくためには、専門通訳ボランティアの果たす役割はますます重要であり、ボランティア人材及び人材の質を確保していくため、人材の確保・育成・派遣の三本立てで事業を実施することで、優秀な人材を着実に確保し未登録や登録の少ない言語に対応できるボランティアの拡充につなげていく。

<専門通訳ボランティアの一体的な充実>

①確保事業 → 人材確保のための導入研修

資質・適性のある活動候補者（希望者）について、基本的な専門通訳ボランティア派遣制度の理解、通訳者としての心得（県内における多文化共生の現状、通訳倫理、派遣事例）などの導入研修を開催する。（年3回を予定（東・中・西部各1回））

②育成事業 → スキルアップ講座、自発的活動促進支援

言語及び医療の専門知識、対人援助能力など専門通訳ボランティア登録者としてさらなる資質向上とモチベーションの維持を目的にスキルアップ研修会を実施する。登録者は通訳技術向上のための研修に期待や関心も高いため、高いレベルの医療通訳従事者を講師に招き、多くの登録者が参加できるよう複数回開催し受講機会を広げる。新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン形式で全4回程度（予定：東部2回、中部1回、西部1回）の開催とし、東部、中部、西部の活動者同士の交流の場となるよう配慮する。併せて、登録者の自発的な活動を促進するため勉強会や意見交換会会場の確保や講師の派遣など側面的な支援を行う。

③派遣事業 → 専門通訳ボランティア派遣事業（別掲）

イ 地域における日本語教育支援者養成講座の実施

地域における日本語教育支援者として求められる資質を習得する専門研修を全県的に長期的な視野で開催することで、学習支援体制の効率化、充実を図る。また、外国にルーツをもつ児

童・生徒への日本語支援として、平成27年度から日本語クラスでの「子どもにほんごクラス」創設や、市町教育委員会との連携を図る中で、多様な学習者のニーズにあわせた支援者のネットワークづくりも必要となっている。このような支援者のスキルアップと情報交換を目的とする研修会を開催することで、よりよい支援環境、ネットワークを整えていながら自発的な学習会等の形成を促していく。

ウ 通訳ボランティアスキルアップ講座の実施

県内で大規模スポーツ大会やキャンプが開催され、多くの外国人選手・関係者の来県が予定されている。本県として万全のおもてなしができる受入態勢の構築に向けて、スポーツ文化教養・各競技の専門用語・スポーツ選手への対応心得などを習得し、大会やキャンプにおける各場面での通訳リーダーとなる人材の育成を目指すことを目的とするスキルアップ講座を実施する。(平成29年度から継続して実施。令和3年度は東京オリパラキャンプとワールドマスターズゲームズ関西を想定した講座を開催)

3 世界につながる県民の国際理解・国際協力推進事業

(1) 国際理解推進事業

○ 米国バーモント州との青少年交流促進事業の実施

平成30年7月に鳥取県とバーモント州政府が姉妹提携協定書に調印したことを機に、これまで10年間にわたりカウンターパートとして交流事業を進めてきたNPO法人Green Across the World(略称:GATW)と「環境学習を通じた青少年交流」に関する協定を締結し、さらに強固な体制で国際的視野をもった青少年の育成を図るとともに、鳥取県とバーモント州とのさらなる交流を促進するため、県内の高校生等をバーモント州に派遣及び同州の高校生を県内に受け入れる予定であったが、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況からいずれの事業も中止を決定した。なお、代替としてオンラインによる交流を予定している。

(2) 国際協力推進事業

○ 県費留学生・研修員等の受入れ

鳥取県と関係の深い国々の将来を担う青年を招き、必要な技術を習得、研究することで母国の発展に大きく寄与する人材となるよう養成し、併せて県民との友好親善の担い手となることを目的に、県からの委託を受けて、県内で技術研修を行う研修員等の受入業務を行う。(ブラジル交流促進事業のうち受入事業及び自治体職員協力交流研修員受入事業(ジャマイカ)は中止)

① 韓国江原道相互派遣研修生受入事業

② 自治体職員協力交流研修員受入事業(中国吉林省)

4 山陰・夢みなと博覧会記念基金を活用した県民主体・参加型国際交流事業

(1) 基金による助成事業

ア 民間国際交流・協力事業への助成

県内に拠点をおく民間交流団体等が実施する県民参加型の地域の国際化に資する国際交流・協力事業に対し、事業にかかる直接的な経費を同年度内に一団体あたり合計で300万円(青少年事業を含む場合は500万円)を上限に助成する。

イ 海外教育旅行への助成

本県の将来を担う児童・生徒の国際性豊かな資質の醸成と、国際定期路線の利用促進に資す

るものとして、県内の小・中学校、高等学校等が実施する海外への教育旅行に対し、経費の一部を助成する。(パスポート(5年)相当分の半額として5,500円を全員に交付。ただし、米子-ソウル便・香港便・上海便及び環日本海定期貨客船を利用した場合には、1万円を上乗せして交付。)

(2) 基金による県民参加型交流事業

ア 子どものための異文化理解体験講座の実施

小学生を対象に、学校に直接出向き外国人講師との多言語による歌やダンス、遊びやゲームの体験によりさまざまな国の文化に触れ、世界の中の日本について考える機会を提供する講座を実施する。

イ 国際交流フェスティバルの実施

多文化共生社会の実現に向けて、誰でも気軽に交流ができる機会を広く提供するとともに県民と在住外国出身者との協働による異文化理解の促進を目指して、県内3地区で国際交流フェスティバルを実施する。

ウ 多文化共生ネットワーク連携事業

県内で外国人の定住化が進む中で、多様な文化を持つ人々が尊重し合いながら生活していく地域づくりに向けて平成28年度から取り組んでおり、外国人の声を直接聴き、事業に反映させていく場としての「多文化共生ネットワーク会議」の運営と協働事業を実施する。

収 支 予 算 書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	96	239	△ 143	
特定資産運用益	53	56	△ 3	
受取会費	200	200	0	
受取補助金等	80,261	83,119	△ 2,858	
受取負担金	150	780	△ 630	
受取寄附金	15,257	36,664	△ 21,407	
雑収益	8	8	0	
経常収益計	96,025	121,066	△ 25,041	
(2) 経常費用				
事業費	100,897	125,938	△ 25,041	
職員給与費	32,572	30,526	2,046	
その他事業費	68,325	95,412	△ 27,087	
管理費	2,928	2,928	0	
その他管理費	2,928	2,928	0	
経常費用計	103,825	128,866	△ 25,041	
当期経常増減額	△ 7,800	△ 7,800	0	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 7,800	△ 7,800	0	
一般正味財産期首残高	7,800	7,800	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	△ 15,257	△ 36,664	21,407	
当期指定正味財産増減額	△ 15,257	△ 36,664	21,407	
指定正味財産期首残高	1,197,534	1,204,150	△ 6,616	
指定正味財産期末残高	1,182,277	1,167,486	14,791	
III 正味財産期末残高	1,182,277	1,167,486	14,791	

収 支 予 算 書 内 訳 表

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	76	20		96
特定資産運用益	53	0		53
受取会費	100	100		200
受取補助金等	79,190	1,071		80,261
受取負担金	0	150		150
受取寄附金	15,257	0		15,257
雑収益	0	8		8
経常収益計	94,676	1,349	0	96,025
(2) 経常費用				
事業費	100,897			100,897
職員給与費	32,572			32,572
その他事業費	68,325			68,325
管理費		2,928		2,928
その他管理費		2,928		2,928
経常費用計	100,897	2,928	0	103,825
当期経常増減額	△ 6,221	△ 1,579	0	△ 7,800
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,221	△ 1,579	0	△ 7,800
一般正味財産期首残高	6,221	1,579	0	7,800
一般正味財産期末残高	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	△ 15,257	0		△ 15,257
当期指定正味財産増減額	△ 15,257	0	0	△ 15,257
指定正味財産期首残高	993,534	204,000		1,197,534
指定正味財産期末残高	978,277	204,000		1,182,277
III 正味財産期末残高	978,277	204,000	0	1,182,277

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団経営状況報告書

法人の概要

- 1 名 称 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
- 2 目 的 国の重要文化財である石谷家住宅を近代和風建築の代表的な文化財産として将来へ継承しながら、石谷家住宅を中心とした歴史的町並みが残る智頭宿を交流拠点ゾーンとした因幡街道沿いの文化施設との連携を図った事業を展開することにより、地域住民の文化生活の向上を図り、もって地域の振興に資することを目的とする。
- 3 組織変更認可年月日 平成25年3月21日
(財団法人因幡街道ふるさと振興財団設立許可年月日
平成12年5月24日)
- 4 組織変更登記年月日 平成25年4月1日
(財団法人因幡街道ふるさと振興財団設立登記年月日
平成12年6月1日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 26,100,000円
鳥取県出えん金 10,000,000円
関係市町村出えん金 12,000,000円
民間団体出えん金 4,100,000円
- 6 役 員 等 評 議 員 8人 理 事 6人 監 事 2人
評 議 員 金 児 英 夫 (智頭町長)
〃 石 谷 正 樹
〃 石 谷 樹 人 (石谷林業株式会社代表取締役)
〃 飛 田 範 夫 (元公立大学法人長岡造形大学教授)
〃 江 面 嗣 人 (学校法人加計学園岡山理科大学建築学科教授)
〃 藤 井 恵 介 (元国立大学法人東京大学大学院教授)
〃 降 幡 廣 信 (降幡設計事務所)
〃 宮 澤 智 士 (公立大学法人長岡造形大学名誉教授)

代表理事	長 石 彰 祐 (智頭町教育長)
理 事	八 木 俊 英 (株式会社鳥取銀行取締役常務執行役員)
〃	米 山 真寿美 (鳥取県交流人口拡大本部観光交流局交流推進課課長)
〃	和 田 達 朗 (鳥取信用金庫常勤監事)
〃	前 川 義 憲 (J A鳥取いなば農協理事)
〃	石 丸 文 男 (株式会社山陰合同銀行代表取締役会長)
監 事	葉 狩 健 一 (智頭町観光協会監事)
〃	平 尾 貞 雄 (栄興商事株式会社代表取締役)

7 職 員 3 人

8 事 務 所 八頭郡智頭町大字智頭 3 9 6 番地

令和2年度事業実施状況

令和2年度は4月に石谷家住宅開館20年目を迎えたが、年度初めから新型コロナウイルス感染症の全国的なまん延という状況の中、難しい対応を余儀なくされた。

国の緊急事態宣言の発令に伴う智頭町の要請を受け、4月9日から5月6日までの約1か月間、臨時休館とした。春先の展示、イベントも来館者の安全を最優先として中止、延期とした。秋口にかけては新型コロナウイルス感染症も一時的に感染者数が減少し、国のGo Toトラベルキャンペーンの効果も相まって来館者数が回復し、11月には4月に開催予定だった開館20周年記念事業「迎賓ふたたび」、秋の庭園特別公開も開催した。しかしその後の第4波の到来で、12月以降は再び来館者数が減少し厳しい状況が続いた。

年間の来館者数は9,585人で昨年度より51.0%減となった。特に新型コロナウイルス感染症の影響によりほぼ全ての団体予約がキャンセルとなり、遠方からの来館者が減少した一方、県内や近隣県からの来館者が相対的に増えた。

今後も従来のような団体客の復活は望めないことから、石谷家住宅での体験型事業の実施や石谷家住宅のファンの取り込みによるリピーターの増を図るとともに、客単価のアップにより経営の改善を図っていききたい。

1 事業内容

(1) 文化美術品展示事業

ア 山本美智代絵画の世界

会期：5月22日（土）～7月7日（火）

- ・当初は前田昭博・白瓷の世界展を企画し広報など準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のための臨時休館により中止となり、急遽予定を変更して開催した。雑誌表紙・造本デザイン（こだわりの装丁）を1,000冊以上手がける山本美智代氏の版画を中心とした作品10数点を展示した。
- ・企画変更を知らず前田昭博展を目当てにした来場者もあったが、じっくりと鑑賞する来場者の姿も多く見られ好評を博した。

イ 堀田ルミ子「四季の草花」イラスト展

会期：7月18日（土）～9月6日（日）

- ・坂口春日氏の所蔵品である堀田ルミ子氏のイラストの中から草花のイラストを展示した。
- ・色も綺麗かつ繊細なイラストで来場者の目を楽しませ、優しい筆づかいで癒されたとの声があった。

ウ 安陪寿恵絵絋遺作展「あなた好み」

会期：9月18日（金）～11月23日（月）

- ・鳥取市出身で平成31年1月に亡くなった故・安陪寿恵氏の初期から最後の作品まで、絵絋の着物20点余りを展示した。石谷家住宅では2度目の展示となったが、大胆なデザインの力強い作品を熱心に鑑賞する来場者の姿があった。絵絋が出来上がる工程も紹介したことで作品の持つ価値がより一層伝わった。
- ・安陪氏の交友関係が広く遺作展ということもあり、長崎県、山口県、広島県等の遠方からの来場もあった。山陰中央新報で大きく掲載されたり、NHKで取り上げられたこともあり、

会期終了間際まで多くの来場があった。

エ 小林博道 竹の昆虫展

会期：7月2日（木）～8月2日（日）、9月18日（金）～10月11日（日）

- ・小林博道氏による昆虫や箸・ペンダントなどの竹細工の展示販売を行い、好評につき夏に続き秋にも第2弾として開催した。
- ・毎回好評の展示だが、令和2年度は写真や動画を積極的に配信したことにより、より多くの集客につながった。また、連日、小林氏が在館し接客したため、販売の売り上げも伸びた。

オ 石谷家のお雛様展

会期：1月23日（土）～4月13日（火）

- ・石谷家のお雛様や町内外の方からの寄贈・寄託のお雛様を展示した。
- ・首都圏他に再び緊急事態宣言が発令され客足は激減したが、そのような中でも読売新聞・日本海新聞にカラーで大きく掲載され宣伝となった。また、NHKにおいて中国地方で放送されたことや、ラジオ番組の生放送で紹介されたこともあり、集客へつながった。

(2) 開館20周年記念事業

ア 「迎賓ふたたび」

会期：10月29日（木）～11月3日（火）

- ・石谷家住宅が令和2年4月で開館20周年を迎えたことを記念し、平成21年の国重要文化財指定記念事業 特別展「迎賓」を再現し、掛軸、置物、襖や屏風を変えて石谷家がお客様を迎えるために設えた新建座敷と江戸座敷を展示した。畳廊下に並べた与謝蕪村の屏風は圧巻で、また、曾我蕭白の襖絵が直に見られるとあって、美術ファンから一般の方まで多くの来場者から好評を博した。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、4月から延期し開催した。開始前から問い合わせも多く、メディアでもNHK、日本海テレビ、朝日新聞で取り上げられ、集客につながった。

イ 因幡の麒麟獅子舞展～芦津の麒麟獅子舞お披露目イベント～

会期：11月26日（木）～1月18日（月）、獅子舞お披露目は11月22日（日）

- ・因幡の麒麟獅子舞が日本遺産に認定（令和元年5月）及び国指定重要無形民俗文化財に指定（令和2年3月）されたことを記念し、智頭町教育委員会の主催により、芦津神社・那岐神社の麒麟獅子舞道具等やフォトコンテストの受賞作品を展示した。展示の事前PRとして11月22日に芦津集落保存会による麒麟獅子舞の披露を行った。
- ・テレビ、新聞で取り上げられたことで集客につながった。麒麟のまち推進協議会の協力によるシールやクリアファイルのプレゼントも来場者から好評であった。

(3) 智頭町内作品展示販売及び文化遺産展示事業

コロナ禍にあって、地元住民の作品や地元の文化遺産などを展示発表する機会を設けるとともに、智頭町民無料入館などの機会をすることで、地元住民のより身近な施設としての運営を目指した。

ア 智頭枕田遺跡展

会期：7月17日（金）～9月13日（日）

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

- ・鳥取県指定保護文化財である智頭枕田遺跡から発掘された土器を中心とした約30点とパネルを展示し、また実際に発掘された土器のレプリカによるパズルの組み立て体験を設けた。
- ・夏休みで学生や児童の来場者が多く、特にパズルが好評だった。財団ホームページに投稿したパズルの動画配信もアクセスが多くあり、宣伝効果につながった。

イ 兎小屋のコモノたち展

会期：4月7日（火）～7月14日（火）

- ・石谷家住宅では2度目の作品展で、今回は布小物を中心とした作品の展示販売を行った。本来5月19日までの会期を臨時休館に伴い延長した。
- ・独特な色づかいで来場者の目を楽しませた。また、籠バックなど高額の商品も売れ、売店の売上が伸びた。

ウ 風之窯 美藤康夫作陶展

会期：10月1日（木）～10月26日（月）

- ・智頭町で窯を開いている美藤康夫氏の石谷家住宅では10年ぶりとなる作陶展を開催した。
- ・会期中に実際に作品に花を生けるワークショップを開催したところ、より作品の良さが伝わり、参加者からは定期的に開催してほしいとの声もあった。

エ ちづの手仕事展

会期：10月30日（金）～11月29日（日）

- ・全国的に有名な智頭町の大塚刃物の包丁の展示即売を中心に草刈庄一氏の曲げわっぱ、サカモトのランチョンマット、兎小屋の木製品など、智頭町の手仕事を紹介し販売した。

オ 陸次郎工房 ろくでもない木工作品展

会期：12月1日（火）～1月19日（火）

- ・智頭町在住の岸川久義氏の約10年ぶりとなる木工作品展を開催した。
- ・岸川氏の独特の世界観に来場者も見入っていた。日本海新聞にも記事が掲載された。

カ 智頭写真クラブ 冬の景色展

会期：1月22日（金）～2月28日（日）

- ・過去の雪まつりの写真を中心に冬の景色をテーマにした作品の展示を行い、日本海新聞に2回に渡り掲載された。

(4) 館内での体験型イベント事業

ア 和の学校

- ・石谷家住宅を校舎に、和をテーマに日本文化を学ぶというコンセプトのもと、「生け花」「お茶」「味噌づくり」について体験するイベントを開催し、参加者から高評価を得た。

イ 座禅体験・ヨガ体験

- ・こころとからだの「健康」をテーマに、新建座敷、江戸座敷の縁側で、座禅では曹洞宗の住職、ヨガではインストラクターの指導のもと開催した。外国人の参加者もあり、今後智頭町の滞在者向けに体験メニュー化の可能性が感じられた。

ウ 竹箸造りとかまど炊きごはん体験

- ・石谷家住宅土間にある「かまど」を活用し、小林博道氏の煤竹を材料とした「竹箸」でかまど炊きごはんを味わうという体験メニューの実施検討を麒麟のまち観光局の支援により行

った。参加者に大変好評だったため、令和3年度以降の商品造成に生かしていく。

(5) 情報発信事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による来館者の減少に対応し、様々な媒体を通して石谷家住宅の魅力を再発見してもらい、新型コロナウイルス感染症収束後に再び石谷家住宅に足を運んでもらうための仕組みづくりとして、特に若年層に対するSNSでの情報発信は、ますます重要となってくる事が考えられる。

このことから、従来からの新聞、雑誌、チラシ、ラジオ、テレビなどでの情報発信と合わせて、ホームページ、ブログ、Instagram、Facebook、YouTubeでの情報発信に力を入れた。

令和2年度よりSNSでの情報発信の頻度と内容を増やしていくことをテーマに、イベントの告知、館内の日常の様子等を日々発信することで来館者数の増加を図った。また、PR動画3本をホームページ上で公開し、館内の様子を音声解説付きのVR（バーチャルリアリティ）で紹介する試みを行った。

また、将来のインバウンド需要に対応するために、多言語（16か国語）対応のスマホアプリの開発を行い、令和3年度には本格運用する見込みとなっている。

(6) 石谷家住宅の管理運営

ア 文化財としての建物及び庭園の管理

庭園特別公開 11月

会期：11月13日（金）～15日（日）、11月20日（金）～23日（月・祝）

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で秋のみの開催となったが、庭園散策や普段非公開の茶室にて抹茶の振る舞いを行った。
- ・コロナ禍における屋外での取組ということもあり、NHKの生中継をはじめ、日本海テレビ、山陰中央テレビ、日本海新聞、朝日新聞、毎日新聞など多くのメディアに取り上げられ、期間中前年度比で30%増の来館があった。

イ 石谷家住宅の施設管理、防火訓練

消火設備設置位置の確認と消火器具の点検を行った。令和2年度は、館内に設置している消火器が耐用年数に達したことを受けて全ての消火器を更新した。また館内のパッケージ型消火設備、自動火災報知設備、避雷設備の点検を受けた。

(7) その他

ア 入館料

従来から懸案になっていた入館料について、令和2年度からそれぞれ100円値上げし、大人600円、高校生500円、小中学生400円とした。しかし、来館者減少の影響が大きく、全体としての収入増にはならなかった。

今後、安定した経営状況とするためには、客単価の増は不可欠であり、来館者の満足度上昇を図りながら、定期的に入館料の適正水準について検討していきたい。

同時に、智頭町民の公益的な施設であることを念頭に、町民にとって親しみやすい、使いやすい施設として、定期的に町民無料入館期間を設けたり、町民の作品を展示販売する機会を増やしたりしていく。

イ 貸館事業の検討

従来、石谷家住宅では財団主催事業を中心に進めてきたが、今後1～3号の蔵を中心に土間の空間も含めて、貸館事業を検討・推進していきたいと考えている。

展示スペースでの展示販売、石谷家住宅を舞台とした撮影、イベントの開催等を想定している。

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	8,978	8,982	△ 4
事業収益			
智頭町受託収益	11,755,755	10,680,000	1,075,755
入館料収益	5,227,485	8,375,255	△ 3,147,770
イベント収益	150,000	752,740	△ 602,740
喫茶・物販収益	3,953,901	3,967,365	△ 13,464
事業収益計	21,087,141	23,775,360	△ 2,688,219
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	4,491,000	350,000	4,141,000
雑収益			
受取利息	67	50	17
雑収益	6,489,221	252,242	6,236,979
雑収益計	6,489,288	252,292	6,236,996
経常収益計	32,076,407	24,386,634	7,689,773
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	469,411	563,546	△ 94,135
原材料費	1,236,303	1,380,309	△ 144,006
商品仕入高	73,396	0	73,396
期末たな卸高	△ 508,471	△ 469,411	△ 39,060
給料手当	7,809,961	8,171,065	△ 361,104
臨時雇賃金	5,306,375	4,425,705	880,670
福利厚生費	2,170,247	1,903,318	266,929
旅費交通費	17,520	128,400	△ 110,880
通信運搬費	660,560	260,687	399,873
消耗品費	1,588,843	593,560	995,283
修繕費	12,960	91,246	△ 78,286
印刷製本費	195,316	350,526	△ 155,210
燃料費	133,529	201,289	△ 67,760
光熱水料費	967,941	1,116,811	△ 148,870
賃借料	513,040	571,714	△ 58,674
保険料	275,278	121,397	153,881
諸謝金	275,670	810,000	△ 534,330
租税公課	999,750	848,300	151,450
委託料	675,126	695,333	△ 20,207
支払手数料	232,870	448,393	△ 215,523
広告料	723,500	465,600	257,900
雑費	3,000	126,271	△ 123,271
事業費計	23,832,125	22,804,059	1,028,066
管理費			
給料手当	1,660,564	1,464,851	195,713
福利厚生費	413,380	362,537	50,843
交際費	34,557	49,568	△ 15,011
旅費交通費	0	126,240	△ 126,240

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
通信運搬費	6,672	2,633	4,039
消耗品費	15,645	5,708	9,937
修繕費	130	889	△ 759
印刷製本費	1,468	3,541	△ 2,073
燃料費	1,349	2,033	△ 684
光熱水料費	8,948	10,800	△ 1,852
賃借料	5,030	5,414	△ 384
諸謝金	473,000	221,500	251,500
租税公課	83,000	82,600	400
支払手数料	2,352	4,529	△ 2,177
委託料	6,819	7,024	△ 205
食料費	0	63,261	△ 63,261
雑費	0	3,000	△ 3,000
管理費計	2,712,914	2,416,128	296,786
経常費用計	26,545,039	25,220,187	1,324,852
評価損益等調整前当期経常増減額	5,531,368	△ 833,553	6,364,921
当期経常増減額	5,531,368	△ 833,553	6,364,921
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	5,531,368	△ 833,553	6,364,921
当期一般正味財産増減額	5,531,368	△ 833,553	6,364,921
一般正味財産期首残高	2,103,880	2,937,433	△ 833,553
一般正味財産期末残高	7,635,248	2,103,880	5,531,368
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	26,100,000	26,100,000	0
指定正味財産期末残高	26,100,000	26,100,000	0
III 正味財産期末残高	33,735,248	28,203,880	5,531,368

正味財産増減計算書内訳表

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位: 円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	0	0	8,978	0	8,978
事業収益					
智頭町受託収益	8,543,755	3,212,000	0	0	11,755,755
入館料収益	2,514,571	0	2,712,914	0	5,227,485
イベント収益	150,000	0	0	0	150,000
喫茶・物販収益	0	3,953,901	0	0	3,953,901
事業収益計	11,208,326	7,165,901	2,712,914	0	21,087,141
受取補助金等					
受取地方公共団体補助金	1,563,803	853,253	2,073,944	0	4,491,000
雑収益					
受取利息	0	0	67	0	67
雑収益	4,741,808	749,138	998,275	0	6,489,221
雑収益計	4,741,808	749,138	998,342	0	6,489,288
経常収益計	17,513,937	8,768,292	5,794,178	0	32,076,407
(2) 経常費用					
事業費					
期首たな卸高	0	469,411	0	0	469,411
原材料費	0	1,236,303	0	0	1,236,303
商品仕入高	0	73,396	0	0	73,396
期末たな卸高	0	△ 508,471	0	0	△ 508,471
給料手当	6,737,679	1,072,282	0	0	7,809,961
臨時雇賃金	1,950,000	3,356,375	0	0	5,306,375
福利厚生費	1,963,557	206,690	0	0	2,170,247
旅費交通費	17,520	0	0	0	17,520
通信運搬費	633,871	26,689	0	0	660,560
消耗品費	1,509,401	79,442	0	0	1,588,843
修繕費	12,436	524	0	0	12,960
印刷製本費	139,445	55,871	0	0	195,316
燃料費	128,134	5,395	0	0	133,529
光熱水料費	850,506	117,435	0	0	967,941
賃借料	477,917	35,123	0	0	513,040
保険料	265,778	9,500	0	0	275,278
諸謝金	275,670	0	0	0	275,670
租税公課	759,810	239,940	0	0	999,750
委託料	647,848	27,278	0	0	675,126
支払手数料	223,461	9,409	0	0	232,870
広告料	723,500	0	0	0	723,500
雑費	3,000	0	0	0	3,000
事業費計	17,319,533	6,512,592	0	0	23,832,125
管理費					
給料手当	0	0	1,660,564	0	1,660,564
福利厚生費	0	0	413,380	0	413,380
交際費	0	0	34,557	0	34,557
通信運搬費	0	0	6,672	0	6,672
消耗品費	0	0	15,645	0	15,645
修繕費	0	0	130	0	130
印刷製本費	0	0	1,468	0	1,468
燃料費	0	0	1,349	0	1,349
光熱水料費	0	0	8,948	0	8,948

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合計
賃借料	0	0	5,030	0	5,030
諸謝金	0	0	473,000	0	473,000
租税公課	0	0	83,000	0	83,000
支払手数料	0	0	2,352	0	2,352
委託料	0	0	6,819	0	6,819
管理費計	0	0	2,712,914	0	2,712,914
経常費用計	17,319,533	6,512,592	2,712,914	0	26,545,039
評価損益等調整前当期経常増減額	194,404	2,255,700	3,081,264	0	5,531,368
当期経常増減額	194,404	2,255,700	3,081,264	0	5,531,368
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	194,404	2,255,700	3,081,264	0	5,531,368
税引前当期一般正味財産増減額	194,404	2,255,700	3,081,264	0	5,531,368
当期一般正味財産増減額	194,404	2,255,700	3,081,264	0	5,531,368
一般正味財産期首残高	△ 14,708,275	16,365,487	446,668	0	2,103,880
一般正味財産期末残高	△ 14,513,871	18,621,187	3,527,932	0	7,635,248
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	26,100,000	0	26,100,000
指定正味財産期末残高	0	0	26,100,000	0	26,100,000
III 正味財産期末残高	△ 14,513,871	18,621,187	29,627,932	0	33,735,248

貸借対照表

令和 3年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,538,012	2,436,651	5,101,361
未収金	1,086,212	31,333	1,054,879
たな卸資産	508,471	469,411	39,060
流動資産合計	9,132,695	2,937,395	6,195,300
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0
基本財産預金	16,100,000	16,100,000	0
基本財産合計	26,100,000	26,100,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	26,100,000	26,100,000	0
資産合計	35,232,695	29,037,395	6,195,300
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,026,675	550,012	476,663
預り金	470,772	283,503	187,269
流動負債合計	1,497,447	833,515	663,932
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,497,447	833,515	663,932
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	26,100,000	26,100,000	0
指定正味財産合計	26,100,000	26,100,000	0
(うち基本財産への充当額)	(26,100,000)	(26,100,000)	(0)
2. 一般正味財産	7,635,248	2,103,880	5,531,368
正味財産合計	33,735,248	28,203,880	5,531,368
負債及び正味財産合計	35,232,695	29,037,395	6,195,300

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

貸借対照表内訳表

令和 3年 3月 31日 現在

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	0	7,538,012	0	0	7,538,012
未収金	1,086,212	0	0	0	1,086,212
たな卸資産	0	508,471	0	0	508,471
他会計短期貸付金	0	17,016,034	3,513,166	△ 20,529,200	0
流動資産合計	1,086,212	25,062,517	3,513,166	△ 20,529,200	9,132,695
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	0	0	10,000,000	0	10,000,000
基本財産預金	0	0	16,100,000	0	16,100,000
基本財産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
(2) 特定資産					
特定資産合計	0	0	0	0	0
(3) その他固定資産					
その他固定資産合計	0	0	0	0	0
固定資産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
資産合計	1,086,212	25,062,517	29,613,166	△ 20,529,200	35,232,695
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	965,110	61,565	0	0	1,026,675
預り金	0	470,772	0	0	470,772
他会計短期借入金	14,634,973	5,908,993	△ 14,766	△ 20,529,200	0
流動負債合計	15,600,083	6,441,330	△ 14,766	△ 20,529,200	1,497,447
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	15,600,083	6,441,330	△ 14,766	△ 20,529,200	1,497,447
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	0	0	26,100,000	0	26,100,000
指定正味財産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(26,100,000)	(0)	(26,100,000)
2. 一般正味財産	△ 14,513,871	18,621,187	3,527,932	0	7,635,248
正味財産合計	△ 14,513,871	18,621,187	29,627,932	0	33,735,248
負債及び正味財産合計	1,086,212	25,062,517	29,613,166	△ 20,529,200	35,232,695

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法。

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし。

(4) 引当金の計上基準

該当なし。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券（基）	10,000,000	0	0	10,000,000
基本財産預金	16,100,000	0	0	16,100,000
小 計	26,100,000	10,000,000	10,000,000	26,100,000
合 計	26,100,000	10,000,000	10,000,000	26,100,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券（基）	10,000,000	10,000,000	0	—
基本財産預金	16,100,000	16,100,000	0	—
小 計	26,100,000	26,100,000	0	—
合 計	26,100,000	26,100,000	0	0

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし。

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし。

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

1 0. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
新型コロナ指定管理者支援事業補助金	智頭町	0	4,000,000	4,000,000	0	
新型コロナ克服緊急応援金	鳥取県	0	100,000	100,000	0	
飲食店応援事業補助金	智頭町	0	391,000	391,000	0	
合計		0	4,491,000	4,491,000	0	

1 2. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし。

1 3. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

1 4. 重要な後発事象

該当なし。

1 5. その他

該当なし。

財 産 目 録

令和 3年 3月 31日 現在

(単位: 円)

貸 借 対 照 表 科 目		場 所 ・ 物 量 等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手許有り高		441,539
	普通預金			
	(株)鳥取銀行/智頭支店	八頭郡 智頭町 智頭 2050-5		5,140,883
	(株)鳥取銀行/智頭支店	八頭郡 智頭町 智頭 2050-5		1,077,423
	(株)山陰合同銀行/智頭支店	八頭郡 智頭町 智頭 1642-21		824,041
	鳥取信用金庫/智頭支店	八頭郡 智頭町 智頭 1648-1		39,116
	鳥取いなば農協/智頭支店	八頭郡 智頭町 智頭 2052-1		15,010
				7,096,473
	未収金			
	鳥取労働局等		入館料,	1,041,000
	損保ジャパン日本興亜(株)	東京都 新宿区 西新宿 1-26-1	保険確定分	45,212
				1,086,212
	たな卸資産			508,471
流動資産合計				9,132,695
(固定資産)	基本財産			
	投資有価証券			
	鳥取県債			10,000,000
	基本財産預金			
	(株)鳥取銀行/智頭支店	八頭郡 智頭町 智頭 2050-5	スーパ-定期	4,000,000
	(株)鳥取銀行/智頭支店	八頭郡 智頭町 智頭 2050-5	スーパ-定期	100,000
	(株)山陰合同銀行/智頭支店	八頭郡 智頭町 智頭 1642-21	スーパ-定期	4,000,000
				4,000,000
				4,000,000
				16,100,000
	基本財産預金			26,100,000
固定資産合計				26,100,000
資産合計				35,232,695
(流動負債)	未払金			
	ちずぶる一他		売店売上精算金	136,800
	中村伊平商店他		仕入	181,657
	従業員		3月分 賃金	361,947
	新日本海新聞社他		マップ他	253,982
				1,026,675
	預り金			
	従業員		社会保険料	209,873
	従業員		源泉所得税	66,938
	従業員		町県民税	163,600
	従業員		雇用保険料	30,141
	その他			220
				470,772
流動負債合計				1,497,447
固定負債合計				0
負債合計				1,497,447
正味財産				33,735,248

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券（基）	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産預金	16,100,000	0	0	16,100,000
	基本財産計	26,100,000	0	0	26,100,000

2. 引当金の明細

該当なし

令和3年度事業計画

事業計画方針

コロナ禍前の状況にV字回復することは期待できないため、入館者のリピーター化、ファン層の拡大、体験事業などによる収入増、イベントの自主運営から貸館事業への取組、SNS、動画、VRなどの活用による若年層に対する来館の働きかけなどを強化していく。

1 事業内容

(1) 文化財保護啓発事業・文化施設交流事業

ア 諏訪神社の柱祭り 写真展

会期：5月17日～6月29日

6年に一度開催され、杉のご神木を氏子が担ぎ町の中を練り歩く鳥取県無形民俗文化財指定の「諏訪神社の柱祭り」のパネル展示を開催する。

(2) 文化美術品展示事業

ア 桑田幸人 牛の版画展

会期：4月17日～5月30日

イ 渡邊美術館 甲冑展

会期：6月3日～6月27日

ウ 「人間国宝・前田昭博 白瓷の世界」展

会期：11月21日～11月30日

エ 徳持耕一郎 鉄筋アート展

会期：9月前半～10月18日

(3) 観光振興事業・国際交流事業

ア 智頭の手仕事展

定期的に開催している山崎一嘉氏の竹細工展を開催する。

イ グラスビーズ織展

アトリエNONのグラスビーズ織の展示を開催する。

ウ 五月人形展

諏訪神社の甲冑を主屋に展示する。

エ 花菖蒲展

町内の方が丹精込めて育てた花菖蒲の鉢を50あまり、式台を中心に前広場に展示する。

オ お雛様展

1号蔵及び主屋に展示する。

(4) 石谷家住宅の管理運営

ア 庭園特別公開

国登録及び鳥取県指定名勝地「石谷氏庭園」と庭園から眺める石谷家住宅を公開する。

(春：5月1日～5月6日、秋：11月13日～15日と20日～23日)

(5) その他

ア 笹巻づくり

土間において、季節を感じることでできる食べ物「笹巻」づくりを地元で農作物の加工を行っている「良菜会」の指導のもと体験できる場を設ける。

収 支 予 算 書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	9	9	0	
基本財産受取利息	9	9	0	
事業収益	22,315	25,015	△ 2,700	
智頭町受託収入	10,785	10,785	0	
入館料収入	6,180	9,680	△ 3,500	
イベント収入	550	750	△ 200	
喫茶・物販収入	4,800	3,800	1,000	
受取補助金等	6,000	350	5,650	
受取鳥取県補助金	0	350	△ 350	
受取智頭町補助金	6,000	0	6,000	
受取民間補助金	0	0	0	
雑収益	798	250	548	
受取利息	48	0	48	
雑収益	750	250	500	
経常収益計	29,122	25,624	3,498	
(2) 経常費用				
事業費	26,155	22,905	3,250	
給料手当	8,271	7,070	1,201	
臨時雇賃金	5,405	5,357	48	
福利厚生費	2,280	1,897	383	
旅費交通費	143	143	0	
通信運搬費	353	353	0	
消耗品費	697	697	0	
修繕費	199	198	1	
印刷製本費	610	610	0	
燃料費	227	227	0	
光熱水料費	1,141	1,269	△ 128	
賃借料	472	472	0	
保険料	115	206	△ 91	
諸謝金	955	955	0	
租税公課	1,799	870	929	

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
	千円	千円	千円	
支払手数料	388	388	0	
委託料	673	673	0	
広告料	957	200	757	
雑費	20	20	0	
原材料費	1,450	1,300	150	
管理費	2,917	2,615	302	
給料手当	1,510	1,281	229	
福利厚生費	434	361	73	
旅費交通費	150	150	0	
通信運搬費	4	4	0	
消耗品費	7	7	0	
修繕費	2	1	1	
印刷製本費	6	6	0	
燃料費	2	2	0	
光熱水料費	11	12	△ 1	
賃借料	5	5	0	
保険料	0	0	0	
諸謝金	407	407	0	
租税公課	83	83	0	
支払手数料	4	4	0	
委託料	7	7	0	
食料費	210	210	0	
交際費	70	70	0	
雑費	5	5	0	
経常費用計	29,072	25,520	3,552	
当期経常増減額	50	104	△ 54	
2 経常外増減の部				
当期一般正味財産増減額	50	104	△ 54	
一般正味財産期首残高	8,220	3,064	5,156	
一般正味財産期末残高	8,270	3,168	5,102	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	26,100	26,100	0	
指定正味財産期末残高	26,100	26,100	0	
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	34,370	29,268	5,102	

収 支 予 算 書 内 訳 表

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益			9		9
基本財産受取利息			9		9
事業収益	11,116	8,282	2,917		22,315
智頭町受託収入	7,853	2,932			10,785
入館料収入	3,263		2,917		6,180
イベント収入	0	550			550
喫茶・物販収入		4,800			4,800
受取補助金等	0		6,000		6,000
受取鳥取県補助金	0				0
受取智頭町補助金			6,000		6,000
受取民間補助金					0
雑収益		750	48		798
受取利息			48		48
雑収益		750			750
経常収益計	11,116	9,032	8,974	0	29,122
(2) 経常費用					
事業費	19,690	6,465			26,155
給料手当	7,174	1,097			8,271
臨時雇賃金	2,566	2,839			5,405
福利厚生費	2,063	217			2,280
旅費交通費	143	0			143
通信運搬費	339	14			353
消耗品費	630	67			697
修繕費	143	56			199
印刷製本費	537	73			610
燃料費	218	9			227
光熱水料費	1,016	125			1,141
賃借料	439	33			472
保険料	105	10			115
諸謝金	955	0			955
租税公課	1,367	432			1,799

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
支払手数料	372	16			388
委託料	646	27			673
広告料	957				957
雑費	20				20
原材料費		1,450			1,450
管理費			2,917		2,917
給料手当			1,510		1,510
福利厚生費			434		434
旅費交通費			150		150
通信運搬費			4		4
消耗品費			7		7
修繕費			2		2
印刷製本費			6		6
燃料費			2		2
光熱水料費			11		11
賃借料			5		5
保険料			0		0
諸謝金			407		407
租税公課			83		83
支払手数料			4		4
委託料			7		7
食料費			210		210
交際費			70		70
雑費			5		5
経常費用計	19,690	6,465	2,917	0	29,072
当期経常増減額	△ 8,574	2,567	6,057	0	50
2. 経常外増減の部					
当期一般正味財産増減額	△ 8,574	2,567	6,057	0	50
一般正味財産期首残高	△ 13,880	16,824	5,276	0	8,220
一般正味財産期末残高	△ 22,454	19,391	11,333	0	8,270
II 指定正味財産増減の部					
指定正味財産期首残高	0	0	26,100	0	26,100
指定正味財産期末残高	0	0	26,100	0	26,100
III 正味財産期末残高					
正味財産期末残高	△ 22,454	19,391	37,433	0	34,370

(4) 公益財団法人 とっとり県民活動活性化センター経営状況報告書

法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 とっとり県民活動活性化センター
- 2 目 的 ボランティア活動、地域づくり活動及びNPO活動を総合的に支援するとともに、NPO、企業、行政、自治組織等、多様な主体による協働・連携を推進することにより、県民活動の活性化及び持続可能な活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成27年4月1日
- 4 設立登記年月日 平成27年4月1日
(一般財団法人 とっとり県民活動活性化センター設立登記年月日
平成26年1月23日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 4,500,000円
鳥取県出えん金 3,000,000円
県内市町村出えん金 1,500,000円
- 6 役 員 等 評 議 員 5人 理 事 9人 監 事 2人
評 議 員 深 澤 義 彦 (鳥取県市長会会長)
〃 平 井 伸 治 (鳥取県知事)
〃 児 嶋 祥 悟 (鳥取県商工会議所連合会会長)
〃 本 城 守 (株式会社新日本海新聞社社主室長)
〃 宮 脇 正 道 (鳥取県町村会会長)
理 事 長 毛 利 葉
常務理事 小 林 綾 子
理 事 四 門 隆 (琴浦まちづくりネットワーク会長)
〃 木 本 美 喜 (鳥取県地域づくり推進部長)
〃 岸 本 康 子 (山陰エコライフ研究所理事)
〃 長谷川 智 之 (米子商工会議所事務局長)
〃 中 井 みずほ (T o t t o r i M a m a ' s 代表)
〃 長曾我部まどか (国立大学法人鳥取大学工学部社会システム土木系学科助教)
〃 森 本 智 喜 (日野ボランティア・ネットワーク事務局員)
監 事 西 谷 隆 博 (税理士)

(4) 公益財団法人 とっとり県民活動活性化センター

監 事 竹 本 哲 哉 (株式会社鳥取銀行倉吉中央支店支店長)

7 職 員 5人

8 事 務 所 倉吉市山根557番地1 パープルタウン2階

令和2年度事業実施状況

1 事業実施に関する事項

(1) 組織基盤強化支援事業【団体のスキルアップを図る】

ア 専門家派遣事業

NPO等からのより専門的な相談に対応するため、専門家を派遣するとともに、ネットワーク会議を開催した。

- ・専門家アドバイザー派遣制度への登録者 延べ47名
- ・専門家派遣回数 8回
- ・専門家等支援ネットワーク会議 2回

イ NPO経営実態把握事業

きめ細かな相談対応を行うため、NPO法人の経営実態把握資料を更新した。また、NPO法人向けアンケート調査の回収を進め、NPO法人の経営実態を調査し、NPO法人の経営実態把握資料及び課題を取りまとめた。

- ・資料作成団体 30法人

ウ NPO事務力強化事業

NPO法人等の事務力やガバナンスを高める「事務力セミナー」を開催した。

- ・NPO事務力セミナー（計2回：オンライン）

エ 非営利組織基盤強化・評価推進事業

NPO等の組織診断・評価・基盤強化支援を行い、組織力強化、ガバナンスの向上を図るとともに、積極的な情報開示・情報発信を行った。

オ 助成金活用促進事業

県内外の助成団体が提供する助成金情報を紹介し、効果的な活用を促す「助成金合同説明会」を開催した。

- ・助成金活用セミナー（計3回：オンライン）

カ とっとりSDGs推進補助金交付事業

SDGsの達成に向けて、積極的に取り組む地域づくり団体やNPO法人等の広報活動、研修等の開催支援、若者が取り組むSDGsの普及啓発活動に必要な経費の一部を補助した。

- ・交付団体 広報活動支援型 12団体
- 研修等支援型 6団体
- 若者団体活動支援型 2団体

(2) 地域づくり活動支援の輪を広げる取組【地域で支える】

ア 企業との連携による県民運動の拡大

多様な資源を有する企業の社会貢献活動を喚起し、企業によるNPO等の活動支援や自らの活動実践を、商工団体等と連携し、推進した。

- ・CSRマッチングセミナー 3回（オンライン）
- ・個別企業への働きかけ 52社

イ 寄付つき商品開発普及事業

NPO等と企業等をマッチングし、消費者が商品等を購入・利用するごとに、その売上の一部を活動団体等に寄付する取組である「寄付つき商品」を県内に普及するため、寄付つき商品の開発や広報面での支援を行った。

- ・マッチング件数 23件

ウ 民間協働型活動支援事業

企業との協働や県内外の支援団体との連携による県内NPO等の資金調達支援プログラム7件ほか、寄付・寄贈事業を実施した。

エ 社会人・若者ボランティア（プロボノ）推進事業

県内外の社会人や若者ボランティア（プロボノワーカー）が、仕事や学業などで培ったスキルや経験を活かして県内NPO等を支援するプロジェクトを実施した。

- ・プロボノワーカー 21名（県内9名、首都圏12名）
- ・プロボノワーカー受入団体 3団体

オ 地域づくり活動体験機会提供事業

夏休み期間を中心として、イベント、地域づくり団体等の活動を県内外の方が体験する機会を創出し、若者をはじめ地域づくり活動への参加を促進する夏のボランティア体験事業を実施した。

- ・ボランティア参加者 延べ51名
- ・受入団体 11団体

また、大学等の協力を得ながら、大学等に出向き地域づくり活動を紹介する出前講座を2回開催した。

(3) ネットワークを活用した地域づくり活動の支援【団体の活動を広げる】

ア SDGs推進・ネットワーク事業

「鳥取県令和新時代創生戦略」に基づき、持続可能な地域社会の実現を目指し、SDGsの普及啓発を図った。

- ・とっとりSDGs推進会議参画者数 87 (団体73、個人14) 意見交換会3回(オンライン)

- ・とっとりSDGsパートナー登録者数 153 (団体144、個人9) 意見交換会1回(オンライン)

イ 地域づくり活動ノウハウ提供・支援人材育成事業

鳥取県における地域づくり団体協議会の事務局機能を担い、地域づくり団体や活動に応じた相談に対応するとともに、同協議会の情報提供を行った。

また、地域においてNPO等を支援する者(地域おこし協力隊、集落支援員、中間支援組織等)の育成及びネットワークを構築することで、地域づくりの支援力を高め、NPO等活動の拡大を図った。

ウ ボランティア支援ネットワーク事業

市町村のNPO・地域づくり団体等の担当者と連携し、ネットワーク会議・交流会等を8市町村と連携し計6回開催し、県内のボランティア活動の情報収集及び県社会福祉協議会等との連携を進めた。

ボランティア活動を支援する団体・機関に対し、延べ13回訪問し、互いの情報を共有するとともに関係構築を図った。

(4) 相談体制整備・情報発信事業

ア とっとり創生支援センター事業

東・中・西部に、県と共同設置したとっとり創生支援センターにおいて、圏域内の相談対応、伴走型支援(個別支援)を実施した。

- ・相談対応 325件

イ 相談対応・出前相談事業

常設相談窓口を開設し、相談の受付・対応を行ったほか、出前相談会を計9回実施した。また、新型コロナウイルス感染拡大により従来の活動が難しくなっているNPO等の相談を受け付ける「コロナに負けない!地域づくり相談窓口」を開設し、各種支援制度の紹介、Web会議システムの導入等、団体の活動を停滞させないよう幅広く支援を行った。

- ・相談対応 403件(うち「コロナに負けない!地域づくり相談窓口」への相談94件)

- ・伴走型支援(個別支援)団体 31団体

ウ 情報集積・発信事業

とっとり県民活動活性化センターの情報誌等を作成し、県内のNPO等へ配布するとと

(4) 公益財団法人 とっとり県民活動活性化センター

もに、事業に併せて地域に出向いた機会をとらえ、センターのPRを効果的に実施したほか、県民活動に関する情報をウェブサイト、メールマガジン、情報誌等により提供した。

- ・情報誌『てとり（臨時号）』1回発行、センターパンフレット発行、機関紙『センターつうしん』5回発行 等

(5) 震災復興活動支援センター事業

とっとり県民活動活性化センター内に震災復興活動支援センターを設置し、鳥取県中部地震からの復興に向けた住民活動・民間活動を支援し、地域の元気づくり活動やコミュニティ・絆の強化を図り、震災前より元気な地域づくりを目指した。

2 法人運営に関する事項

- (1) 評議員会・理事会の開催
- (2) 職員研修

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	(450)	(451)	(△1)
基本財産受取利息	450	451	△ 1
事業収益	(78,774,736)	(76,352,980)	(2,421,756)
県民活動活性化事業	60,765,580	61,265,456	△ 499,876
震災復興活動支援センター設置事業	13,475,857	14,004,401	△ 528,544
とっとりSDGsパートナー制度事業	870,850	0	870,850
事業収益	2,365,815	110,000	2,255,815
手数料収益	361,120	265,658	95,462
諸謝金	935,514	707,465	228,049
受取補助金等	(3,958,232)	(11,466,787)	(△ 7,508,555)
鳥取県補助金	3,958,232	10,366,811	△ 6,408,579
年賀寄付金配分事業	0	1,099,976	△ 1,099,976
受取寄付金	(3,495,000)	(1,052,288)	(2,442,712)
民間協働型活動支援寄付金	3,495,000	1,052,288	2,442,712
雑収益	(83,499)	(261)	(83,238)
受取利息	277	261	16
雑収益	83,222	0	83,222
経常収益計	86,311,917	88,872,767	△ 2,560,850
(2) 経常費用			
事業費	(66,210,343)	(70,914,005)	(△ 4,703,662)
役員報酬	912,000	912,000	0
給料手当	34,555,781	33,145,191	1,410,590
退職給付費用	940,895	902,926	37,969
法定福利費	5,289,366	5,244,792	44,574
福利厚生費	8,488	20,072	△ 11,584
会議費	2,100	8,698	△ 6,598
会場賃借料	98,279	291,400	△ 193,121
旅費交通費	155,222	1,531,591	△ 1,376,369
研修費	123,680	110,690	12,990
通信運搬費	1,014,255	1,006,101	8,154
消耗品費	638,865	887,516	△ 248,651
光熱水料費	162,692	171,883	△ 9,191
印刷製本費	2,395,473	2,106,411	289,062
賃借料	4,485,239	5,002,325	△ 517,086
諸謝金	1,065,400	1,869,000	△ 803,600
広告宣伝費	867,018	1,552,100	△ 685,082
支払負担金	19,920	1,105,560	△ 1,085,640
支払手数料	667,615	477,142	190,473
支払助成金	1,454,516	1,294,000	160,516
支払寄付金	3,495,000	1,052,288	2,442,712
修繕費	150,371	161,505	△ 11,134
新聞図書費	4,500	41,753	△ 37,253
燃料費	95,791	252,891	△ 157,100
保険料	492,074	462,991	29,083
租税公課	4,581,351	4,453,490	127,861
委託費	2,517,487	6,795,136	△ 4,277,649
雑費	16,965	54,553	△ 37,588
管理費	(18,054,117)	(19,683,804)	(△ 1,629,687)
役員報酬	628,000	748,000	△ 120,000
給料手当	10,912,352	10,466,902	445,450
退職給付費用	297,125	285,134	11,991

(4) 公益財団法人 とっとり県民活動活性化センター

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
法定福利費	1,670,326	1,656,250	14,076
福利厚生費	2,681	6,339	△ 3,658
会議費	7,608	0	7,608
旅費交通費	57,015	166,820	△ 109,805
研修費	10,000	27,000	△ 17,000
通信運搬費	207,739	206,069	1,670
減価償却費	130,464	130,464	0
消耗品費	130,852	181,780	△ 50,928
印刷製本費	490,639	431,433	59,206
修繕費	30,799	33,079	△ 2,280
新聞図書費	117,994	146,493	△ 28,499
燃料費	19,620	51,797	△ 32,177
光熱水料費	33,322	35,205	△ 1,883
賃借料	918,664	1,024,573	△ 105,909
保守管理費	365,200	358,560	6,640
保険料	100,786	94,829	5,957
諸謝金	45,000	75,000	△ 30,000
租税公課	938,349	912,161	26,188
広告宣伝費	177,582	317,900	△ 140,318
支払負担金	4,080	226,440	△ 222,360
支払報酬	614,900	600,900	14,000
支払手数料	136,740	97,728	39,012
委託費	2,805	1,391,774	△ 1,388,969
雑費	3,475	11,174	△ 7,699
経常費用計	84,264,460	90,597,809	△ 6,333,349
評価損益等調整前当期経常増減額	2,047,457	△ 1,725,042	3,772,499
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,047,457	△ 1,725,042	3,772,499
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
雑損失	81,867	0	81,867
経常外費用計	81,867	0	81,867
当期経常外増減額	△ 81,867	0	△ 81,867
当期一般正味財産増減額	1,965,590	△ 1,725,042	3,690,632
一般正味財産期首残高	3,226,093	4,951,135	△ 1,725,042
一般正味財産期末残高	5,191,683	3,226,093	1,965,590
II 指定正味財産増減の部			
受 取 寄 付 金	(3,065,758)	(1,054,258)	(2,011,500)
受取寄付金- 県市町村拠出金	0	0	0
受取寄付金- 民間協働型活動支援寄付金	3,065,758	1,054,258	2,011,500
特 定 資 産 運 用 益	(3)	(2)	(1)
特定資産受取利息	3	2	1
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	(△3,495,000)	(△1,016,890)	(△2,478,110)
一般正味財産への振替額	△ 3,495,000	△ 1,016,890	△ 2,478,110
当期指定正味財産増減額	△ 429,239	37,370	△ 466,609
指定正味財産期首残高	5,468,899	5,431,529	37,370
指定正味財産期末残高	5,039,660	5,468,899	△ 429,239
III 正味財産期末残高	10,231,343	8,694,992	1,536,351

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	センター事業	民間協働型活動 支援事業	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	(450)	(0)	(450)	(0)		(450)
基本財産受取利息	450	0	450	0		450
事業収益	(51,018,170)	(2,762,449)	(53,780,619)	(24,994,117)		(78,774,736)
県活動活性化事業	37,211,463	0	37,211,463	23,554,117		60,765,580
震災復興活動支援センター設置事業	13,035,857	0	13,035,857	440,000		13,475,857
とっとりSDGsパートナー制度事業	770,850	0	770,850	100,000		870,850
事業収益	0	1,465,815	1,465,815	900,000		2,365,815
手数料収益	0	361,120	361,120	0		361,120
諸謝金	0	935,514	935,514	0		935,514
受取補助金等	(3,958,232)	(0)	(3,958,232)	(0)		(3,958,232)
鳥取県補助金	3,958,232	0	3,958,232	0		3,958,232
年賀寄付金配分事業	0	0	0	0		0
受取寄付金	(0)	(3,495,000)	(3,495,000)	(0)		(3,495,000)
民間協働型活動支援寄付金	0	3,495,000	3,495,000	0		3,495,000
雑収益	(10)	(83,489)	(83,499)	(0)		(83,499)
受取利息	10	267	277	0		277
雑収益	0	83,222	83,222	0		83,222
経常収益計	54,976,862	6,340,938	61,317,800	24,994,117	0	86,311,917
(2) 経常費用						
事業費	(59,933,063)	(6,277,280)	(66,210,343)	(0)		(66,210,343)
役員報酬	912,000	0	912,000	0		912,000
給料手当	32,959,287	1,596,494	34,555,781	0		34,555,781
退職給付費用	940,895	0	940,895	0		940,895
法定福利費	5,289,366	0	5,289,366	0		5,289,366
福利厚生費	8,488	0	8,488	0		8,488
会議費	2,100	0	2,100	0		2,100
会場賃借料	78,849	19,430	98,279	0		98,279
旅費交通費	141,052	14,170	155,222	0		155,222
研修費	111,680	12,000	123,680	0		123,680
通信運搬費	919,571	94,684	1,014,255	0		1,014,255
消耗品費	552,967	85,898	638,865	0		638,865
光熱水料費	162,692	0	162,692	0		162,692
印刷製本費	2,317,868	77,605	2,395,473	0		2,395,473
賃借料	4,485,239	0	4,485,239	0		4,485,239
諸謝金	555,400	510,000	1,065,400	0		1,065,400
広告宣伝費	509,288	357,730	867,018	0		867,018
支払負担金	19,920	0	19,920	0		19,920
支払手数料	657,846	9,769	667,615	0		667,615
支払助成金	1,454,516	0	1,454,516	0		1,454,516
支払寄付金	0	3,495,000	3,495,000	0		3,495,000
修繕費	150,371	0	150,371	0		150,371
新聞図書費	0	4,500	4,500	0		4,500
燃料費	95,791	0	95,791	0		95,791
保険料	492,074	0	492,074	0		492,074
租税公課	4,581,351	0	4,581,351	0		4,581,351
委託費	2,517,487	0	2,517,487	0		2,517,487
雑費	16,965	0	16,965	0		16,965
管理費	(0)	(0)	(0)	(18,054,117)		(18,054,117)
役員報酬	0	0	0	628,000		628,000
給料手当	0	0	0	10,912,352		10,912,352
退職給付費用	0	0	0	297,125		297,125
法定福利費	0	0	0	1,670,326		1,670,326
福利厚生費	0	0	0	2,681		2,681
会議費	0	0	0	7,608		7,608
旅費交通費	0	0	0	57,015		57,015
研修費	0	0	0	10,000		10,000
通信運搬費	0	0	0	207,739		207,739
減価償却費	0	0	0	130,464		130,464
消耗品費	0	0	0	130,852		130,852
印刷製本費	0	0	0	490,639		490,639
修繕費	0	0	0	30,799		30,799
新聞図書費	0	0	0	117,994		117,994

(4) 公益財団法人 とっとり県民活動活性化センター

(単位:円)

科 目	公益目的事業			法人会計	内部取引消去	合 計
	センター事業	民間協働型活動 支援事業	小計			
燃料費	0	0	0	19,620		19,620
光熱水料費	0	0	0	33,322		33,322
賃借料	0	0	0	918,664		918,664
保守管理費	0	0	0	365,200		365,200
保険料	0	0	0	100,786		100,786
諸謝金	0	0	0	45,000		45,000
租税公課	0	0	0	938,349		938,349
広告宣伝費	0	0	0	177,582		177,582
支払負担金	0	0	0	4,080		4,080
支払報酬	0	0	0	614,900		614,900
支払手数料	0	0	0	136,740		136,740
委託費	0	0	0	2,805		2,805
雑費	0	0	0	3,475		3,475
経常費用計	59,933,063	6,277,280	66,210,343	18,054,117	0	84,264,460
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,956,201	63,658	△ 4,892,543	6,940,000	0	2,047,457
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,956,201	63,658	△ 4,892,543	6,940,000	0	2,047,457
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
雑損失	0	81,867	81,867	0	0	81,867
経常外費用計	0	81,867	81,867	0	0	81,867
当期経常外増減額	0	△ 81,867	△ 81,867	0	0	△ 81,867
当期一般正味財産増減額	△ 4,956,201	△ 18,209	△ 4,974,410	6,940,000	0	1,965,590
一般正味財産期首残高	10,180,598	△ 3,623,328	6,557,270	△ 3,331,177	0	3,226,093
一般正味財産期末残高	5,224,397	△ 3,641,537	1,582,860	3,608,823	0	5,191,683
II 指定正味財産増減の部						
受取寄付金	(0)	(3,065,758)	(3,065,758)	(0)	0	(3,065,758)
受取寄付金-県市町村拠出金	0	0	0	0	0	0
受取寄付金-民間協働型活動支援寄付金	0	3,065,758	3,065,758	0	0	3,065,758
特定資産運用益	(0)	(3)	(3)	(0)	0	(3)
特定資産受取利息	0	3	3	0	0	3
一般正味財産への振替額	(0)	(△ 3,495,000)	(△ 3,495,000)	(0)	0	(△ 3,495,000)
一般正味財産への振替額	0	△ 3,495,000	△ 3,495,000	0	0	△ 3,495,000
当期指定正味財産増減額	0	△ 429,239	△ 429,239	0	0	△ 429,239
指定正味財産期首残高	4,500,000	968,899	5,468,899	0	0	5,468,899
指定正味財産期末残高	4,500,000	539,660	5,039,660	0	0	5,039,660
III 正味財産期末残高	9,724,397	△ 3,101,877	6,622,520	3,608,823	0	10,231,343

貸 借 対 照 表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	9,494,712	9,634,133	△ 139,421
未収金	40,500	255,297	△ 214,797
立替金	242,753	152,387	90,366
流動資産合計	9,777,965	10,041,817	△ 263,852
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	4,500,000	4,500,000	0
基本財産合計	4,500,000	4,500,000	0
(2) 特定資産			
普通預金－ろうきん	505,619	711,638	△ 206,019
普通預金－ごうぎん 私募債	7	140,007	△ 140,000
普通預金－あいおいニッセイ同和損保	0	17,360	△ 17,360
普通預金－カンパイチャリティー	53,130	136,352	△ 83,222
普通預金－明治安田生命 寄付金	0	0	0
普通預金－とりぎん 青い鳥	2	0	2
特定資産合計	558,758	1,005,357	△ 446,599
(3) その他固定資産			
什器備品	102,168	102,168	0
ソフトウェア	652,320	652,320	0
減価償却累計額	△ 634,895	△ 504,431	△ 130,464
敷金	0	123,000	△ 123,000
その他固定資産合計	119,593	373,057	△ 253,464
固定資産合計	5,178,351	5,878,414	△ 700,063
資産合計	14,956,316	15,920,231	△ 963,915
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,630,703	2,803,988	△ 173,285
前受金	0	600,000	△ 600,000
預り金	612,970	618,451	△ 5,481
未払消費税等	1,481,300	3,202,800	△ 1,721,500
流動負債合計	4,724,973	7,225,239	△ 2,500,266
負債合計	4,724,973	7,225,239	△ 2,500,266
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	5,039,660	5,468,899	△ 429,239
指定正味財産合計	5,039,660	5,468,899	△ 429,239
(うち基本財産への充当額)	(4,500,000)	(4,500,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(539,660)	(968,899)	(△429,239)
2. 一般正味財産	5,191,683	3,226,093	1,965,590
(うち特定資産への充当額)	(19,098)	(36,458)	(△17,360)
一般正味財産合計	5,191,683	3,226,093	1,965,590
正味財産合計	10,231,343	8,694,992	1,536,351
負債及び正味財産合計	14,956,316	15,920,231	△ 963,915

財務諸表に対する注記

令和3年3月31日現在

1. 継続事業の前提に関する注記

当法人が将来にわたって事業を継続する前提に疑義を生じさせるような事象又は状況は存在しない。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は法人税法に規程する定額法によっている。

(2) リース取引の処理方法

通常の賃貸借取引に係る方法で処理している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

当法人で採用する退職給付制度は、次のとおりである。
独立行政法人 勤労者退職金共済機構による中小企業退職金共済への加入によっている。

5. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)				
科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金 - 鳥取信用金庫、県市町村拠出金	4,500,000	0	0	4,500,000
小 計	4,500,000	0	0	4,500,000
特定資産				
普通預金 - 中国労働金庫、N P O寄附システム	711,569	492,701	698,720	505,550
普通預金 - 中国労働金庫、N P O立ち上げ助成金	69	0	0	69
普通預金-ごうぎん私募債	140,007	0	140,000	7
普通預金-あいおいニッセイ同和損保助成	17,360	375,000	392,360	0
普通預金-カンパイチャリティー	136,352	0	83,222	53,130
普通預金-明治安田生命寄付金	0	400,000	400,000	0
普通預金-とりぎん青い鳥	0	2,000,002	2,000,000	2
小 計	1,005,357	3,267,703	3,714,302	558,758
合 計	5,505,357	3,267,703	3,714,302	5,058,758

6. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金 - 鳥取信用金庫、県市町村拠出金	4,500,000	(4,500,000)	0	0
小 計	4,500,000	(4,500,000)	0	0
特定資産				
普通預金 - 中国労働金庫、NPO寄附システム	505,550	(505,550)	0	0
普通預金 - 中国労働金庫、NPO立ち上げ助成金	69	(69)	0	0
普通預金-ごうぎん私募債	7	(7)	0	0
普通預金-あいおいニッセイ同和損保助成	0	0	0	0
普通預金-カンパイチャリティー	53,130	(34,032)	(19,098)	0
普通預金-明治安田生命寄付金	0	0	0	0
普通預金-とりぎん青い鳥	2	(2)	0	0
小 計	558,758	(539,660)	(19,098)	0
合 計	5,058,758	(5,039,660)	(19,098)	0

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品			
ロールスクリーン一式	102,168	102,167	1
無形固定資産			
ソフトウェア	652,320	532,728	119,592
合 計	754,488	634,895	119,593

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金返還に考慮される事項	内 容	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	内 返還額	貸借対照表上の 記載区分
鳥取県補助金（活性化センター）	交付者-鳥取県	183,000	1,454,000	1,637,000	0	0	
鳥取県補助金（中部地震生活復興支援事業）	交付者-鳥取県	0	2,504,232	2,504,232	0	0	
合 計		183,000	3,958,232	4,141,232	0	0	

(4) 公益財団法人 とっとり県民活動活性化センター

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

(単位：円)

内訳	金額
経常収益への振替額 目的事業実施による振替額	3,495,000
合 計	3,495,000

10. 受託金と受託金返還額

県からの受託金について、各事業の残額は、契約に基づき翌期に返還される。

(単位：円)

受託金返還に考慮される事項	内容	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	内 返還額	貸借対照表上の記載区分
震災復興活動支援センター (鳥取県中部地震生活復興支援事業)	交付者－鳥取県	325,470	3,593,000	3,647,519	270,951	270,951	未払金
震災復興活動支援センター (地域防災力強化事業)	交付者－鳥取県	0	11,527,409	10,153,808	1,373,601	1,373,601	未払金
とっとりSDGsパートナー制度 事業	交付者－鳥取県	0	880,000	870,850	9,150	9,150	未払金
合 計		325,470	16,000,409	14,672,177	1,653,702	1,653,702	

11. リース取引関係

社用車のリース料は、通常の賃貸借取引に係る方式に基づき賃借料を支払う。契約総額、支払額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

車種	リース内容	契約総額(税込)	前期までの支払額	当期支払額	当期末残高
ダイハツ ハイゼット カーゴ (鳥取 480 く 4671)	リース期間 24カ月 月額再リース料 ¥6,000 令和2年4月開始	144,000	0	72,000	72,000
スズキ アルト エコ (鳥取 580 と 1137)	リース期間 24カ月 月額リース料 ¥10,692 月額リース料 ¥10,890(令和元年10月より) 平成31年5月開始 令和3年2月解約	260,370	118,800	141,570	0
スズキ ワゴンR (鳥取 580 に 2184)	リース期間 24カ月 月額リース料 ¥18,260 令和2年4月開始	438,240	0	219,120	219,120
スズキ ワゴンR (鳥取 580 に 2194)	リース期間 24カ月 月額リース料 ¥19,500 令和2年4月開始	468,000	0	234,000	234,000
スズキ スイフト (鳥取 500 む 8600)	リース期間 24カ月 月額リース料 ¥17,160 令和2年4月開始	411,840	0	205,920	205,920
ダイハツ ミライース (鳥取 580 の 7822)	リース期間 24カ月 月額リース料 ¥27,621 令和2年3月開始	662,904	0	359,953	302,951
合 計		2,385,354	118,800	1,232,563	1,033,991

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	32,502
	預金	普通預金 山陰合同銀行 倉吉駅前出張所	センターの受託事業資金	9,349,624
			活性化センター補助金 SDGs推進補助金等	0
			生活復興支援事業補助金	0
		普通預金 鳥取銀行 倉吉中央支店	とりぎん青い鳥運営費	8,584
		普通預金 中国労働金庫 倉吉支店	ろうきん寄付システム事務手数料	98,720
	未収金	パープルタウン株式会社	1階多目的室 契約解除による敷金の返還	定期預金の受取利息
				9,462,210
立替金		所得税・労働保険料の立替	242,753	
流動資産合計				9,777,965
(固定資産)				
基本財産	定期預金	鳥取信用金庫 倉吉支店	公益目的保有財産 (設立時の市町村からの拠出金)	4,500,000
特定資産	普通預金	中国労働金庫 倉吉支店	NPO支援のための資金	
	保健医療福祉			23,700
	社会教育			2,840
	まちづくり			1,700
	文化スポーツ			10,100
	環境保全			27,380
	災害救援			77,548
	地域安全			0
	人権平和			10,460
	国際協力			19,880

(4) 公益財団法人 とっとり県民活動活性化センター

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
その他固定資産	男女共同参画			1
	子どもの健全育成			26,000
	情報化社会			20,948
	科学技術			164,907
	経済活動			7,261
	職業訓練雇用			16,920
	消費者保護			900
	NPO支援			10,540
	観光振興			8,720
	中山間振興			1,260
	おまかせコース			74,485
	立ち上げ助成金			69
				505,619
	普通預金			
	ごうぎん私募債	山陰合同銀行 倉吉駅前出張所		7
	あいおいニッセイ同和 損保助成	山陰合同銀行 倉吉駅前出張所		0
	カンパイチャリティー	山陰合同銀行 倉吉駅前出張所		53,130
	明治安田生命寄付金	山陰合同銀行 倉吉駅前出張所		0
	とりぎん青い鳥	鳥取銀行 倉吉中央支店		2
	什器備品	ロールスクリーン一式		102,168
	ソフトウェア	ソフトウェア		652,320
	減価償却累計額			△ 634,895
				119,593
固定資産合計				5,178,351
資産合計				14,956,316

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動負債)	未払金	鳥取県	とっとりSDGsパートナー制度運営業務委託料返納	9,150
		鳥取県	地域防災力強化事業委託金返納(震災復興活動支援センター)	1,373,601
		鳥取県	鳥取県中部地震生活復興支援事業委託金返納(震災復興活動支援センター)	270,951
		モリックスジャパン	コピー使用料 他	14,785
		トリベイ	ガソリン代	7,124
		パープルタウン	電気代	13,409
		年金事務所	社会保険料	441,387
		ソネット	プロバイダ料金	1,430
		日本郵便	郵送料	43,143
		佐川急便	運賃料	1,045
		カウネット	事務用品	4,614
		アスクール	事務用品	3,178
		衣笠商会	コピー使用料	183,346
		ダスキン	モップ使用料	1,540
		山陰合同銀行	IB基本手数料	3,300
		サンテラス税理士法人	税理士顧問料	33,000
		理事会	理事会役員報酬	20,000
		センター職員	旅費交通費	2,150
		情報集積・発信事業	センターパンフレット印刷費	178,200
		専門家派遣事業	諸謝金、旅費交通費	25,350
				2,630,703
	預り金	健康保険	3月分	107,246
		厚生年金	3月分	246,867
		住民税	3月分	146,600
		源泉所得税	3月分	78,421
		とりぎん 青い鳥運営費		29,836
		研修費返金分		4,000
				612,970
	未払消費税等			1,481,300
流動負債合計				4,724,973
負債合計				4,724,973
正味財産				10,231,343

附 属 明 細 書

令和3年3月31日現在

1. 基本財産および特定資産の明細

財務諸表に対する注記5. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載のため省略する。

2. 引当金の明細

該当なし

令和3年度事業計画

1 組織基盤強化支援事業【団体のスキルアップを図る】

(1) 専門家派遣事業

NPO等からの法人業務や会計等の専門的な相談に対して、税理士、行政書士、社会保険労務士等の専門家を出前相談会へ派遣する。その他、専門家を構成員とするNPO支援のためのネットワーク会議を開催する。

(2) NPO経営実態把握事業

NPO法人経営実態調査を実施し、きめ細かい相談支援のための基礎資料「NPO経営実態把握資料」を更新する。併せて、NPO法人等に対して、ガバナンス向上のための組織診断を促す。

(3) 非営利組織基盤強化・評価推進事業

NPO等の社会的信用を高めるために組織診断・評価・基盤強化支援を行い、組織力強化、ガバナンスの向上を図るとともに、積極的な情報開示・情報発信を促進する。

(4) NPO事務力強化事業

NPO法人等の事務力やガバナンスを高める「事務力セミナー」「事務説明会」を開催する。

(5) 助成金活用促進事業

県内外の助成団体が提供する助成金情報を紹介し、効果的な活用を促す「助成金合同説明会」を開催する。

(6) 控除対象特定非営利活動法人指定支援補助金交付事業

鳥取県の特定非営利活動法人の条例個別指定制度に基づく指定を受けるため必要と認められる経費の一部を補助する。

(7) とっとりSDGs推進補助金交付事業

SDGsの達成に向けて、積極的に取り組む地域づくり団体やNPO法人等の広報活動、研修等の開催支援、若者が取り組むSDGsの普及啓発活動に必要な経費の一部を補助する。

(8) 資金調達支援事業

NPO等の団体運営や活動に必要な資金の確保に向けて、資金調達に関するアドバイス等を行う。

2 地域づくり活動支援の輪を広げる取組【地域で支える】

(1) 企業との連携による県民運動の拡大

(4) 公益財団法人 とっとり県民活動活性化センター

多様な資源を擁する企業の社会貢献活動を喚起し、企業によるNPO等の活動支援や自らの活動実践を推進する。

(2) 寄付つき商品開発普及事業

NPO等と企業等をマッチングし、消費者が商品等を購入・利用するごとに、その売上げの一部を活動団体等に寄付する取組である「寄付つき商品」を県内に普及するため、寄付つき商品の開発や広報面での支援を行う。

(3) 民間協働型活動支援事業

企業との協働や県内外の支援団体との連携を強化し、寄付や参加、連携を促すマッチングの仕組み等、県内NPO等の資金調達支援プログラムを検討・実施する。

(4) 社会人・若者ボランティア（プロボノ）推進事業

県内の社会人・若者ボランティア（プロボノワーカー）を発掘・育成し、県内でプロボノ支援が循環していく仕組みづくりを行い、「プロボノ」を県内に普及する。

(5) 地域づくり活動体験機会提供事業

夏休み期間を中心としたイベント、地域づくり団体等の活動を県内外の方が体験する機会を創出し、若者をはじめとした地域づくり活動への参加を促進する。

(6) 地域づくり活動のサポート

センター職員が幅広く地域づくりの支援活動に携わることにより、県内の地域づくり活動をサポートする。

3 ネットワークを活用した地域づくり活動の支援【団体の活動を広げる】

(1) ボランティア支援ネットワーク事業

NPO等同士がお互いを知り、ともに支え合う連携・協働のネットワークの形成及び地域課題解決に取り組む支援体制構築のきっかけづくりとするため、NPO等と市町村とのネットワーク会議等を開催する。

また、ボランティア支援組織と緊密に連携し、ボランティアの情報収集に努めるとともに、より効果的な発信を行う。

(2) 持続可能な地域づくり促進事業

県民、NPO、企業、行政、大学・学校など、多様な主体によるSDGs推進のプラットフォームを広げ、持続可能な地域づくりの推進を図るため、民間主体のプロジェクトによる実践をけん引、伴走する。

4 相談体制整備・情報発信事業

(1) とっとり創生支援センター事業

東・中・西部に設置するとっとり創生支援センターにより、圏域内の相談対応、団体間のネットワーク構築支援を実施する。

(2) 相談対応・出前相談事業

県民・NPO等からの県民活動に関する幅広い相談に対応する。

(3) 情報集積・発信事業

ボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動等県民活動の活性化に資する県内外の情報を収集し、WEB、SNS、メルマガ等を活用して、県民及びNPO等に広く発信する。

5 震災復興活動支援センター事業

鳥取県中部地震からの復興を図るため、鳥取県社会福祉協議会内に県が設置した「鳥取県災害福祉支援センター」等と連携しながら、生活復興のための相談、調査及び必要な支援を行う。

6 法人業務

(1) 評議員会及び理事会の開催

(2) 信頼される事務局機能の構築

令和3年度
公益財団法人とっとり県民活動活性化センター
収支予算書（正味財産増減計算ベース）
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
特定資産運用益	500	500	0
特定資産受取利息	500	500	0
事業収益	69,678,167	83,382,987	△ 13,704,820
県民活動活性化事業	58,971,897	61,812,778	△ 2,840,881
地域防災力強化事業	0	11,527,409	△ 11,527,409
鳥取県中部地震生活復興支援事業	4,020,270	3,593,000	427,270
とっとりSDGsパートナー制度事業	880,000	880,000	0
とっとりSDGs伝道師制度事業	650,000	0	650,000
民間協働型活動支援事業	5,156,000	5,569,800	△ 413,800
受取補助金等	3,050,000	3,050,000	0
鳥取県補助金	3,050,000	3,050,000	0
受取寄付金	2,900,000	3,725,000	△ 825,000
民間協働型活動支援寄付金	2,900,000	3,725,000	△ 825,000
雑収益	3,000	3,000	0
受取利息	3,000	3,000	0
経常収益計	75,632,667	90,162,487	△ 14,529,820
(2) 経常費用			
事業費	60,597,801	71,955,141	△ 11,357,340
役員報酬	912,000	912,000	0
給与手当	33,594,945	39,367,864	△ 5,772,919
退職金給付費用	784,320	912,000	△ 127,680
法定福利費	4,500,737	5,101,755	△ 601,018
会議費	14,847	34,052	△ 19,205
会場賃借料	153,172	182,600	△ 29,428
旅費交通費	751,876	1,324,171	△ 572,295
通信運搬費	1,111,390	1,317,989	△ 206,599
消耗品費	1,101,389	1,422,171	△ 320,782
光熱水料費	154,638	156,768	△ 2,130
印刷製本費	1,844,773	2,323,210	△ 478,437
賃借料	2,600,605	3,815,793	△ 1,215,188
諸謝金	795,516	908,108	△ 112,592
支払手数料	360,826	341,483	19,343
支払助成金	3,050,000	3,050,000	0
支払寄付金	2,900,000	3,725,000	△ 825,000
委託費	95,701	203,497	△ 107,796
租税公課	3,711,566	4,372,738	△ 661,172
研修費	0	67,328	△ 67,328
広告宣伝費	360,321	367,913	△ 7,592
修繕費	90,273	61,401	28,872
燃料費	996,302	1,262,700	△ 266,398
保険料	381,335	463,547	△ 82,212
保守管理費	216,428	110,812	105,616
新聞図書費	114,841	150,241	△ 35,400

(単位：円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減
管理費	15,034,866	18,207,346	△ 3,172,480
役員報酬	848,000	848,000	0
給与手当	9,053,351	11,420,799	△ 2,367,448
退職給付費用	247,680	288,000	△ 40,320
法定福利費	1,421,286	1,611,081	△ 189,795
会議費	3,041	3,960	△ 919
旅費交通費	153,999	204,778	△ 50,779
通信運搬費	218,777	249,603	△ 30,826
消耗品費	218,206	259,116	△ 40,910
印刷製本費	368,989	409,925	△ 40,936
光熱水料費	31,672	32,109	△ 437
燃料費	202,586	248,075	△ 45,489
賃借料	532,654	781,548	△ 248,894
研修費	0	6,255	△ 6,255
諸謝金	162,937	163,468	△ 531
減価償却費	130,464	130,464	0
租税公課	750,812	844,769	△ 93,957
委託費	19,601	41,680	△ 22,079
修繕費	18,489	12,576	5,913
新聞図書費	23,522	30,772	△ 7,250
保守管理費	44,329	22,697	21,632
保険料	78,105	94,943	△ 16,838
支払報酬	438,366	442,378	△ 4,012
支払手数料	68,000	60,350	7,650
経常費用計	75,632,667	90,162,487	△ 14,529,820
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	3,226,093	4,951,135	△ 1,725,042
一般正味財産期末残高	3,226,093	4,951,135	△ 1,725,042
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
特定資産運用益	500	500	0
特定資産受取利息	500	500	0
受取寄付金	2,900,000	3,725,000	△ 825,000
民間協働型活動支援寄付金	2,900,000	3,725,000	△ 825,000
一般正味財産への振替額	△ 2,901,500	△ 3,726,500	825,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	4,500,000	4,500,000	0
指定正味財産期末残高	4,500,000	4,500,000	0
III 正味財産期末残高	7,726,093	9,451,135	△ 1,725,042

(4) 公益財団法人 とっとり県民活動活性化センター

令和3年度
公益財団法人とっとり県民活動活性化センター
収 支 予 算 書 内 訳 表 (正味財産増減計算ベース)
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引消去	合計
	センター事業	民間協働型活動支援事業	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	1,000	0	1,000	0	0	1,000
基本財産受取利息	1,000	0	1,000	0	0	1,000
特定資産運用益	500	0	500	0	0	500
特定資産受取利息	500	0	500	0	0	500
事業収益	54,643,301	0	54,643,301	15,034,866	0	69,678,167
県民活動活性化事業	43,937,031	0	43,937,031	15,034,866	0	58,971,897
地域防災力強化事業	0	0	0	0	0	0
鳥取県中部地震生活復興支援事業	4,020,270	0	4,020,270	0	0	4,020,270
とっとりSDGsパートナー制度事業	880,000	0	880,000	0	0	880,000
とっとりSDGs伝道師制度事業	650,000	0	650,000	0	0	650,000
民間協働型活動支援事業	5,156,000	0	5,156,000	0	0	5,156,000
受取補助金等	3,050,000	0	3,050,000	0	0	3,050,000
鳥取県補助金	3,050,000	0	3,050,000	0	0	3,050,000
受取寄付金	0	2,900,000	2,900,000	0	0	2,900,000
民間協働型活動支援寄付金	0	2,900,000	2,900,000	0	0	2,900,000
雑収益	3,000	0	3,000	0	0	3,000
受取利息	3,000	0	3,000	0	0	3,000
経常収益計	57,697,801	2,900,000	60,597,801	15,034,866	0	75,632,667
(2) 経常費用						
事業費	57,697,801	2,900,000	60,597,801	0	0	60,597,801
役員報酬	912,000	0	912,000	0	0	912,000
給与手当	33,594,945	0	33,594,945	0	0	33,594,945
退職金給付費用	784,320	0	784,320	0	0	784,320
法定福利費	4,500,737	0	4,500,737	0	0	4,500,737
会議費	14,847	0	14,847	0	0	14,847
会場賃借料	153,172	0	153,172	0	0	153,172
旅費交通費	751,876	0	751,876	0	0	751,876
通信運搬費	1,111,390	0	1,111,390	0	0	1,111,390
消耗品費	1,101,389	0	1,101,389	0	0	1,101,389
光熱水料費	154,638	0	154,638	0	0	154,638
印刷製本費	1,844,773	0	1,844,773	0	0	1,844,773
賃借料	2,600,605	0	2,600,605	0	0	2,600,605
諸謝金	795,516	0	795,516	0	0	795,516
支払手数料	360,826	0	360,826	0	0	360,826
支払助成金	3,050,000	0	3,050,000	0	0	3,050,000
支払寄付金	0	2,900,000	2,900,000	0	0	2,900,000
委託費	95,701	0	95,701	0	0	95,701
租税公課	3,711,566	0	3,711,566	0	0	3,711,566
研修費	0	0	0	0	0	0
広告宣伝費	360,321	0	360,321	0	0	360,321
修繕費	90,273	0	90,273	0	0	90,273
燃料費	996,302	0	996,302	0	0	996,302
保険料	381,335	0	381,335	0	0	381,335
支払負担金	0	0	0	0	0	0
保守管理費	216,428	0	216,428	0	0	216,428
新聞図書費	114,841	0	114,841	0	0	114,841
管理費	0	0	0	15,034,866	0	15,034,866
役員報酬	0	0	0	848,000	0	848,000
給与手当	0	0	0	9,053,351	0	9,053,351
退職給付費用	0	0	0	247,680	0	247,680
法定福利費	0	0	0	1,421,286	0	1,421,286
会議費	0	0	0	3,041	0	3,041
旅費交通費	0	0	0	153,999	0	153,999
通信運搬費	0	0	0	218,777	0	218,777
消耗品費	0	0	0	218,206	0	218,206
印刷製本費	0	0	0	368,989	0	368,989
光熱水料費	0	0	0	31,672	0	31,672
燃料費	0	0	0	202,586	0	202,586
賃借料	0	0	0	532,654	0	532,654
研修費	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	162,937	0	162,937
減価償却費	0	0	0	130,464	0	130,464
租税公課	0	0	0	750,812	0	750,812
委託費	0	0	0	19,601	0	19,601
修繕費	0	0	0	18,489	0	18,489
新聞図書費	0	0	0	23,522	0	23,522
保守管理費	0	0	0	44,329	0	44,329
保険料	0	0	0	78,105	0	78,105
支払報酬	0	0	0	438,366	0	438,366
支払手数料	0	0	0	68,000	0	68,000
経常費用計	57,697,801	2,900,000	60,597,801	15,034,866	0	75,632,667

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引消去	合計
	センター事業	民間協働型活動支援事業	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	3,226,093	0	3,226,093	0	0	3,226,093
一般正味財産期末残高	3,226,093	0	3,226,093	0	0	3,226,093
II 指定正味財産増減の部						
基本財産運用益	1,000	0	1,000	0	0	1,000
基本財産受取利息	1,000	0	1,000	0	0	1,000
特定資産運用益	500	0	500	0	0	500
特定資産受取利息	500	0	500	0	0	500
受取寄付金	2,900,000	0	2,900,000	0	0	2,900,000
民間協働型活動支援寄付金	2,900,000	0	2,900,000	0	0	2,900,000
一般正味財産への振替額	△2,901,500	0	△2,901,500	0	0	△2,901,500
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	4,500,000	0	4,500,000	0	0	4,500,000
指定正味財産期末残高	4,500,000	0	4,500,000	0	0	4,500,000
III 正味財産期末残高	7,726,093	0	7,726,093	0	0	7,726,093

（５）公益財団法人 鳥取県文化振興財団経営状況報告書

法人の概要

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|---------|--|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|---------|--------------------|--|--|--|---|---------|----------------|--|--|--|---|---------|----------------------------|--|--|--|---|---------|---------------------------|--|--|--|---|---------|---------------------------|--|--|--|---|---------|---------------------|--|--|--|---|---------|------------------|--|--|--|-------|---------|--|--|--|--|------|---------|----------------|--|--|--|-----|---------|----------------------|--|--|--|---|---------|--------------------|--|--|--|
| 1 | 名 称 | 公益財団法人 鳥取県文化振興財団 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 目 的 | 文化芸術に関する各種事業を推進することにより県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することにより自主的な活動を支援し、人と人との交流や地域を活性化させ、もって心豊かで潤いと活力に満ちた県民生活の実現に寄与することを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 公益認定年月日 | 平成 25 年 3 月 21 日
(財団法人 鳥取県文化振興財団設立許可年月日 平成 4 年 10 月 1 日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 設立登記年月日 | 平成 25 年 4 月 1 日
(財団法人 鳥取県文化振興財団設立登記年月日 平成 4 年 10 月 8 日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 基 本 財 産 | 出えん金 2,000,000,000円
鳥取県出えん金 2,000,000,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 役 員 | <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">評 議 員</td> <td style="width: 33%;">7 人</td> <td style="width: 33%;">理 事</td> <td style="width: 33%;">7 人</td> <td style="width: 33%;">監 事</td> <td style="width: 33%;">2 人</td> </tr> <tr> <td>評 議 員</td> <td>小 野 達 也</td> <td colspan="4">(国立大学法人鳥取大学地域学部教授)</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>小 谷 幸 久</td> <td colspan="4">(鳥取県文化団体連合会会長)</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>齊 木 恭 子</td> <td colspan="4">(学校法人藤田学院鳥取短期大学幼児教育保育学科教授)</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>堀 田 晶 子</td> <td colspan="4">(鳥取県地域づくり推進部文化振興監兼文化政策課長)</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>森 原 昌 人</td> <td colspan="4">(株式会社新日本海新聞社編集制作局参与論説委員長)</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>山 下 文 江</td> <td colspan="4">(米子市文化ホール・米子市公会堂館長)</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>山 田 衛 生</td> <td colspan="4">(鳥取県オーケストラ連盟副会長)</td> </tr> <tr> <td>理 事 長</td> <td>三 田 清 人</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>常務理事</td> <td>岡 崎 隆 司</td> <td colspan="4">(鳥取県立県民文化会館館長)</td> </tr> <tr> <td>理 事</td> <td>井 上 拓 也</td> <td colspan="4">(鳥取県総合芸術文化祭実行委員会副会長)</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>大 西 瑞 香</td> <td colspan="4">(国立大学法人島根大学教育学部講師)</td> </tr> </table> | 評 議 員 | 7 人 | 理 事 | 7 人 | 監 事 | 2 人 | 評 議 員 | 小 野 達 也 | (国立大学法人鳥取大学地域学部教授) | | | | 〃 | 小 谷 幸 久 | (鳥取県文化団体連合会会長) | | | | 〃 | 齊 木 恭 子 | (学校法人藤田学院鳥取短期大学幼児教育保育学科教授) | | | | 〃 | 堀 田 晶 子 | (鳥取県地域づくり推進部文化振興監兼文化政策課長) | | | | 〃 | 森 原 昌 人 | (株式会社新日本海新聞社編集制作局参与論説委員長) | | | | 〃 | 山 下 文 江 | (米子市文化ホール・米子市公会堂館長) | | | | 〃 | 山 田 衛 生 | (鳥取県オーケストラ連盟副会長) | | | | 理 事 長 | 三 田 清 人 | | | | | 常務理事 | 岡 崎 隆 司 | (鳥取県立県民文化会館館長) | | | | 理 事 | 井 上 拓 也 | (鳥取県総合芸術文化祭実行委員会副会長) | | | | 〃 | 大 西 瑞 香 | (国立大学法人島根大学教育学部講師) | | | |
| 評 議 員 | 7 人 | 理 事 | 7 人 | 監 事 | 2 人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 評 議 員 | 小 野 達 也 | (国立大学法人鳥取大学地域学部教授) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〃 | 小 谷 幸 久 | (鳥取県文化団体連合会会長) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〃 | 齊 木 恭 子 | (学校法人藤田学院鳥取短期大学幼児教育保育学科教授) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〃 | 堀 田 晶 子 | (鳥取県地域づくり推進部文化振興監兼文化政策課長) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〃 | 森 原 昌 人 | (株式会社新日本海新聞社編集制作局参与論説委員長) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〃 | 山 下 文 江 | (米子市文化ホール・米子市公会堂館長) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〃 | 山 田 衛 生 | (鳥取県オーケストラ連盟副会長) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理 事 長 | 三 田 清 人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 常務理事 | 岡 崎 隆 司 | (鳥取県立県民文化会館館長) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理 事 | 井 上 拓 也 | (鳥取県総合芸術文化祭実行委員会副会長) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〃 | 大 西 瑞 香 | (国立大学法人島根大学教育学部講師) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

理 事 尾 上 明 (鳥取県演劇連盟会長)

〃 五 島 朋 子 (国立大学法人鳥取大学地域学部国際地域文化コース教授)

〃 原 礼 子 (鳥取県合唱連盟理事長)

監 事 小 林 敬 典 (元鳥取県代表監査委員)

〃 高 田 充 征 (税理士法人うつぶき代表社員・税理士)

7 職 員 40人 (うち県退職職員 2人)

8 事 務 所 本 所 鳥取市尚徳町101番地5 (鳥取県立県民文化会館)

支 所 倉吉市駄経寺町212番地5 (鳥取県立倉吉未来中心)

支 所 米子市末広町311番地 米子駅前ショッピングセンター4階 (アルテプラザ)

令和2年度事業実施状況

I 公益目的事業1：文化芸術に関する各種の事業を推進することによる文化振興事業

1 文化芸術事業の実施（財団実施事業及び鳥取県立県民文化会館の指定管理事業）

(1) 文化芸術活動支援及び人材育成事業

ア 次世代育成事業

(ア) トライアート（鳥取県立県民文化会館の指定管理事業）

未来を担う若手活動者や若年層を対象に、年間を通して継続的に文化芸術の魅力を身近に体験し深める機会として、プロデュース公演や鑑賞事業と連携した小規模公演を2公演、また、文化庁等の補助を受け公演及びワークショップを3公演実施した。

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした公演：2公演

(イ) とっつりの芸術宅配便（鳥取県立県民文化会館の指定管理事業）

県内の小・中学校等に県にゆかりのある文化活動者を派遣し、西洋音楽、邦楽、郷土芸能等の生の芸術やワークショップ等の公演を16校実施した。

※新型コロナウイルス感染症の影響により公演を中止とした学校：3校

(ウ) 若手クラシックアーティスト育成プログラム（指定管理事業）

若年層を対象に、クラシック音楽への興味やオーディションへの関心を高めることを目的に県出身・在住の若手演奏者を起用して弦楽アンサンブルクリニック（ジュニアの部、高校生の部）を実施した。

イ 伝承・継承事業（鳥取県立県民文化会館の指定管理事業）

「古典芸能体験事業」では、伝統的な芸能の継承と発展を図る「梨花薪能」を、関連企画では能楽への関心や興味を高める「能楽ワークショップ」を実施した。また、郷土芸能の伝承と青少年に大舞台への出演機会を提供する「鳥取県青少年郷土芸能の祭典」では令和3年度公演の本番年に係る準備を行った。

ウ 鳥取県補助の事業（県補助事業：とっつり発コロナ危機打破！アート活動支援事業）

鳥取県からの補助を受けて、プロとして国内外で活躍する鳥取県にゆかりのあるアーティストと協働し「MUSIC ENCOUNTER ～アーティストたちの協演～」＜Part1＞＜Part2・3＞を実施し、オンライン配信などを含めて新しい生活様式に即した内容とするとともに、新型コロナウイルス感染症の影響で活動の場を失ったアーティストや学生の活動継続の支援と、コロナ禍における生の舞台芸術の鑑賞機会を提供した。

(2) 文化芸術の振興と創造・発信事業

ア 鑑賞公演の提供（財団実施事業）

国内外の質の高い舞台公演を県民に提供し、新しい鑑賞者の開拓とリピーターの維持発展に努め、鑑賞者層の拡大と普及を図るため、鑑賞事業を2公演（中部1公演、西部1公演）、また、県民へより多くの鑑賞機会を提供するため、公共性の高い優れた鑑賞事業を実施する特別共催事業を3公演（東部1公演、西部2公演）実施した。

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした公演：10公演（東部3公演、

中部4公演、西部3公演)

イ プロデュース公演（鳥取県立県民文化会館の指定管理事業）

優れた舞台芸術の創造を県民と財団が連携し、プロデュース作品として制作するプロデュース公演《音楽》弦楽アンサンブルコンサート「T o t t o r i C h a m b e r O r c h e s t r a」（指揮／ミュージック・アドヴァイザー 澤和樹、プランニング・アドヴァイザー 門脇大樹）の実施及び令和3年度公演《舞踊》並びに令和4年度公演《演劇》の本番年に係る準備を行った。

ウ 情報発信事業（鳥取県立県民文化会館の指定管理事業）

財団情報誌「アルテ」をより充実した内容にリニューアルし、年4回（7月20日、9月20日、12月20日、3月20日）発行、県内文化活動の情報発信、県内文化事業の広報による支援及び文化芸術の裾野の拡大を推進した。

2 鳥取県補助事業の実施（鳥取県からの移管事業の実施）

(1) 芸術鑑賞教室（県補助事業：芸術鑑賞教室開催事業）

県からの補助を受け、芸術鑑賞教室（鳥取県芸術鑑賞教室（高等学校・特別支援学校））及び児童生徒を対象とした芸術文化事業（芸術鑑賞教室、青少年劇場小公演、青少年劇場巡回公演）の開催のための業務を運営した。

(2) とりアート実行委員会等事務局（県補助事業：第18回鳥取県総合芸術文化祭・とりアート2020）

鳥取県からの補助（移管）を受け、とりアート（鳥取県総合芸術文化祭）2020の開催に向け、鳥取県総合芸術文化祭実行委員会事務局及び東部・中部・西部地区企画運営委員会事務局の運営を行った。

3 鳥取県文化振興財団文化振興事業基金事業の実施（財団実施事業）

鳥取県からの基金造成事業補助金を受け、県民の多様化、高度化する文化への志向に広げるための文化振興に関する事業の実施経費等に充当した。

(1) 鑑賞事業及び事業共通経費への充当

(2) 友の会会員管理及びチケット販売システムの運営経費への充当

4 鳥取県立県民文化会館の管理運営事業（鳥取県立県民文化会館の指定管理事業）

豊かで特色のある県民文化の育成振興に寄与する場として活用するため、鳥取県からの指定を受け、鳥取県立県民文化会館の設置及び管理に関する条例及び鳥取県と締結した協定に基づき、施設の管理運営を行った。

(1) 施設の貸与事業（管理事務・利用料徴収事務）（指定管理事業）

(2) 地域の賑わい創出事業（指定管理事業）

文化施設の特性を活かしながら、誰もが文化芸術に親しめる機会を提供するとともに、県民文化会館が地域コミュニティを形成する場として地域に根差した身近なホールとなるため「ARTS FOR EVERYONE『アート SQUARE 夢空間』」を2公演、「とりぎん文化会館『ホール探検ツアー』」を1事業、「梨花ホール レクチャーコンサートシリーズ Vol. 2『みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート』」を1公演、関連事業1事業を実施した。

また、県民文化会館と周辺地域が活性化されることを目的に、とりぎん文化会館、県立図書館・公文書館の3館が連携し、「とりぎん文化会館周辺賑わい事業」を実施した。

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした公演：1公演

(3) 教育機関連携事業（鳥取県立県民文化会館の指定管理事業）

県内の文化芸術の発展のため、蓄積した舞台技術経験やノウハウを生かし、文化芸術団体やアマチュア活動者、施設利用者等はもとより、文化・教育に係る行政機関や文化施設などを対象に、技術資料の提供やアドバイス等を行うとともに、学校や教育機関とも連携し技能や知識習得の機会を設け（舞台技術支援）、将来に繋がる人材の育成を図った。

II 公益目的事業2：県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することにより、自主的な活動を支援し、人と人との交流、地域の活性化を図る事業

1 鳥取県立倉吉未来中心の管理運営事業（指定管理事業）

(1) 人と人との交流、地域活性化事業

鳥取県及び倉吉市（中部町村分担金を含む）からの指定を受け、鳥取県立倉吉未来中心の管理運営に関する協定書及び鳥取県立倉吉未来中心管理運営委託契約書に基づき、倉吉未来中心の管理運営を行った。

ア 施設の貸与事業（管理事務・利用料徴収事務）

イ 未来つながるプロジェクト

「人と人との交流促進」及び「地域の活性化」という倉吉未来中心の設置目的の達成を目指し、地域のこれからの活力ある“まちづくり”と心豊かな“ひとづくり”を目標とした「未来つながるプロジェクト」として、地域文化活動者との協働による「倉吉未来中心地域活性化事業（楽演祭プロジェクト）」、地域に愛され人や文化の交流拠点となる地域に根ざした会館づくり活動の一環として「みらい楽演祭」、「ハッピースマイルコンサート」、「未来アートギャラリー」、「施設訪問コンサート」、「イベント相談窓口」を実施した。また、新しい生活様式に即した「緊急企画『#どこでも未来中心』」として、オンライン配信を活用し、コロナ禍においても気軽に文化芸術に触れる機会を提供するとともに、活動の場を失った会館にゆかりのあるアーティストの活動継続の支援を行った。

III 収益事業1：鳥取県立県民文化会館及び鳥取県立倉吉未来中心の施設貸与事業（公益目的事業以外）

指定管理者として鳥取県から指定を受け、協定書等に基づき、県民が広く利用する公の施設の指定管理者として施設の管理運営を行った。また、文化振興に関する目的及び文化を通じた人と人との交流目的以外でも施設を貸与することにより、県民の様々な活動の場を提供した。

IV 大規模改修工事の概要

県民文化会館、倉吉未来中心の経年劣化による老朽化の建物及び各設備（ホール特定天井耐震対策、空調機、舞台設備、監視カメラ、アトリウム防水等）の改修を実施した。なお、各工

事は鳥取県の予算によって執行されたものである。

正味財産増減計算書

法人全体

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[10,600,000]	[10,600,000]	[0]
基本財産受取利息	10,600,000	10,600,000	0
管理運営事業収益	[60,146,984]	[111,551,845]	[△ 51,404,861]
施設利用料収益	54,734,500	99,948,850	△ 45,214,350
手数料収益	3,079,697	6,654,206	△ 3,574,509
使用料収益	1,464,087	4,032,219	△ 2,568,132
公衆電話通話料収益	26,660	37,280	△ 10,620
複写機利用料収益	225,040	355,790	△ 130,750
充電器利用料収益	6,000	8,000	△ 2,000
入場料・参加料収益	611,000	515,500	95,500
協賛金収益	0	0	0
文化芸術事業収益	[8,047,866]	[35,759,241]	[△ 27,711,375]
入場料・参加料収益	5,739,000	28,361,100	△ 22,622,100
共催分配金収益	906,415	2,074,600	△ 1,168,185
友の会会費収益	1,144,000	2,030,000	△ 886,000
預りチケット等手数料収益	258,451	3,293,541	△ 3,035,090
協賛金収益	0	0	0
負担金収益	0	0	0
受託事業収益	[431,552,950]	[430,442,282]	[1,110,668]
県受託収益	377,968,765	378,198,997	△ 230,232
市受託収益	53,584,185	52,243,285	1,340,900
受取補助金等	[43,769,932]	[55,180,216]	[△ 11,410,284]
受取県補助金	34,423,242	39,525,094	△ 5,101,852
受取国庫助成金	1,146,479	0	1,146,479
受取民間助成金	3,760,211	1,450,000	2,310,211
受取補助金等振替額	4,440,000	14,205,122	△ 9,765,122
受取寄付金	[0]	[0]	[0]
受取寄付金	0	0	0
雑収益	[11,613,738]	[2,011,261]	[9,602,477]
受取利息	5,346	2,800	2,546
有価証券利息	84,000	84,000	0
雑収益	11,524,392	1,924,461	9,599,931
経常収益計	565,731,470	645,544,845	△ 79,813,375
(2) 経常費用			
事業費(文化芸術事業・鑑賞)	[28,573,558]	[71,441,598]	[△ 42,868,040]
給料手当	8,152,414	8,641,647	△ 489,233
臨時雇賃金	16,000	196,000	△ 180,000
賞与引当金繰入額	348,342	539,962	△ 191,620
福利厚生費	1,805,767	1,807,131	△ 1,364
旅費交通費	163,784	751,783	△ 587,999
通信運搬費	2,487,608	2,456,448	31,160
消耗品費	1,210,509	422,890	787,619
修繕費	0	0	0
印刷製本費	1,015,961	2,614,719	△ 1,598,758
食糧費	122,878	142,115	△ 19,237
賃借料	2,398,518	4,867,242	△ 2,468,724
保険料	58,080	58,630	△ 550
諸謝金	5,158	100,000	△ 94,842
租税公課	4,200	47,000	△ 42,800
支払負担金	0	551,400	△ 551,400
委託費	8,454,859	42,838,750	△ 34,383,891
支払手数料	2,322,995	5,405,881	△ 3,082,886
雑費	6,485	0	6,485
事業費(県補助事業)	[30,923,242]	[41,260,830]	[△ 10,337,588]

正味財産増減計算書

法人全体

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
給料手当	22,557,258	25,783,064	△ 3,225,806
臨時雇賃金	10,000	0	10,000
福利厚生費	4,497,315	5,004,951	△ 507,636
旅費交通費	179,615	82,685	96,930
通信運搬費	156,401	65,123	91,278
消耗品費	197,450	198,596	△ 1,146
印刷製本費	198,000	0	198,000
食糧費	13,336	17,120	△ 3,784
燃料費	45,628	107,964	△ 62,336
賃借料	853,768	762,527	91,241
諸謝金	15,472	0	15,472
租税公課	800	2,400	△ 1,600
委託費	2,178,399	9,195,000	△ 7,016,601
支払手数料	19,800	41,400	△ 21,600
事業費(県民文化会館管理運営)	277,495,826	307,412,671	△ 29,916,845
役員報酬	4,417,758	4,612,427	△ 194,669
給料手当	86,552,122	111,549,857	△ 24,997,735
臨時雇賃金	3,886,096	0	3,886,096
賞与引当金繰入額	6,652,092	6,174,633	477,459
福利厚生費	19,800,946	22,568,893	△ 2,767,947
旅費交通費	710,890	994,709	△ 283,819
通信運搬費	2,459,472	2,590,199	△ 130,727
減価償却費	30,140	0	30,140
消耗什器備品費	110,000	149,040	△ 39,040
消耗品費	6,592,389	4,324,271	2,268,118
修繕費	5,045,786	5,627,695	△ 581,909
印刷製本費	684,705	440,300	244,405
食糧費	73,850	179,106	△ 105,256
燃料費	218,081	222,172	△ 4,091
光熱水料費	27,366,476	36,830,410	△ 9,463,934
賃借料	11,765,973	9,725,431	2,040,542
保険料	584,155	565,542	18,613
諸謝金	384,150	231,233	152,917
租税公課	12,112,150	9,175,450	2,936,700
支払負担金	200,300	116,300	84,000
委託費	85,837,980	89,626,860	△ 3,788,880
支払手数料	2,010,315	1,708,143	302,172
雑費	0	0	0
事業費(文化芸術事業・育成創造)	24,168,964	12,594,490	11,574,474
臨時雇賃金	118,500	0	118,500
旅費交通費	956,497	1,108,908	△ 152,411
通信運搬費	1,087,928	971,290	116,638
消耗品費	84,681	151,117	△ 66,436
修繕費	0	0	0
印刷製本費	1,387,870	902,228	485,642
食糧費	319,248	203,447	115,801
燃料費	0	6,569	△ 6,569
賃借料	3,219,536	1,013,437	2,206,099
保険料	34,450	59,599	△ 25,149
諸謝金	3,665,488	4,004,696	△ 339,208
租税公課	4,800	1,000	3,800
支払負担金	0	0	0
委託費	10,729,669	3,510,582	7,219,087
支払手数料	2,560,297	661,617	1,898,680
事業費(倉吉未来中心管理運営)	207,367,822	224,048,666	△ 16,680,844
給料手当	63,972,131	64,061,762	△ 89,631
臨時雇賃金	1,950,640	1,826,079	124,561

正味財産増減計算書

法人全体

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
賞与引当金繰入額	4,522,192	4,286,683	235,509
福利厚生費	13,950,212	12,970,016	980,196
旅費交通費	154,770	660,060	△ 505,290
通信運搬費	520,339	483,025	37,314
減価償却費	254,471	0	254,471
消耗什器備品費	△ 638,253	638,253	△ 1,276,506
消耗品費	4,736,603	4,640,028	96,575
修繕費	4,718,483	5,110,257	△ 391,774
印刷製本費	153,263	473,759	△ 320,496
食糧費	27,330	61,285	△ 33,955
燃料費	64,903	74,518	△ 9,615
光熱水料費	34,954,790	43,698,729	△ 8,743,939
賃借料	6,403,591	6,439,527	△ 35,936
保険料	361,680	354,170	7,510
諸謝金	802,641	305,032	497,609
租税公課	6,591,600	6,518,950	72,650
支払負担金	65,200	147,950	△ 82,750
委託費	63,417,725	70,515,818	△ 7,098,093
支払手数料	383,511	782,765	△ 399,254
事業費(文化振興事業基金)	[1,902,862]	[1,356,561]	[546,301]
減価償却費	187,522	312,537	△ 125,015
修繕費	0	0	0
賃借料	1,033,560	1,033,560	0
支払手数料	681,780	10,464	671,316
管理費	[3,262,936]	[3,131,616]	[131,320]
役員報酬	1,581,000	1,482,000	99,000
旅費交通費	99,995	122,605	△ 22,610
通信運搬費	78,024	97,880	△ 19,856
消耗品費	4,026	0	4,026
印刷製本費	0	101,880	△ 101,880
食糧費	5,886	52,818	△ 46,932
賃借料	213,010	133,755	79,255
諸謝金	990,000	653,703	336,297
租税公課	81,600	81,600	0
支払負担金	35,950	116,620	△ 80,670
委託費	11,000	10,800	200
支払手数料	162,445	277,955	△ 115,510
経常費用計	573,695,210	661,246,432	△ 87,551,222
当期経常増減額	△ 7,963,740	△ 15,701,587	7,737,847
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取補助金等	[473,000]	[0]	[473,000]
受取県補助金	0	0	0
受取民間助成金	473,000	0	473,000
受取寄付金	[0]	[130,000]	[△ 130,000]
受取寄付金	0	130,000	△ 130,000
経常外収益計	473,000	130,000	343,000
(2) 経常外費用			
除却損失	[0]	[1]	[△ 1]
車両運搬具除却損	0	1	△ 1
雑損失	[0]	[0]	[0]
貸倒損失	0	0	0
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	473,000	129,999	343,001
当期一般正味財産増減額	△ 7,490,740	△ 15,571,588	8,080,848
一般正味財産期首残高	92,142,193	107,713,781	△ 15,571,588
一般正味財産期末残高	84,651,453	92,142,193	△ 7,490,740

正味財産増減計算書

法人全体

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	[14,645,000]	[358,000]	[14,287,000]
受取県補助金	14,645,000	358,000	14,287,000
受取寄付金	[0]	[0]	[0]
受取寄付金	0	0	0
基本財産運用益	[10,600,000]	[10,600,000]	[0]
基本財産受取利息	10,600,000	10,600,000	0
一般正味財産への振替額	[△ 15,040,000]	[△ 24,805,122]	[9,765,122]
一般正味財産への振替額	△ 15,040,000	△ 24,805,122	9,765,122
当期指定正味財産増減額	10,205,000	△ 13,847,122	24,052,122
指定正味財産期首残高	2,003,433,000	2,017,280,122	△ 13,847,122
指定正味財産期末残高	2,013,638,000	2,003,433,000	10,205,000
Ⅲ 正味財産期末残高	2,098,289,453	2,095,575,193	2,714,260

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	7,348,410	0	0	7,348,410	0	0	0	3,251,590	0	10,600,000
基本財産受取利息	7,348,410	0	0	7,348,410	0	0	0	3,251,590	0	10,600,000
管理運営事業収益	21,190,781	13,655,957	0	34,846,738	25,300,246	0	25,300,246	0	0	60,146,984
施設利用料収益	19,155,792	12,544,499	0	31,700,291	23,034,209	0	23,034,209	0	0	54,734,500
手数料収益	929,509	841,783	0	1,771,292	1,308,405	0	1,308,405	0	0	3,079,697
使用料収益	631,936	225,972	0	857,908	606,179	0	606,179	0	0	1,464,087
公衆電話通話料収益	4,908	10,164	0	15,072	11,588	0	11,588	0	0	26,660
複写機利用料収益	104,652	27,841	0	132,493	92,547	0	92,547	0	0	225,040
携帯電話充電器利用料収益	1,584	1,848	0	3,432	2,568	0	2,568	0	0	6,000
入場料・参加料収益	362,400	3,850	0	366,250	244,750	0	244,750	0	0	611,000
協賛金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文化芸術事業収益	8,047,866	0	0	8,047,866	0	0	0	0	0	8,047,866
入場料・参加料収益	5,739,000	0	0	5,739,000	0	0	0	0	0	5,739,000
共催分配金収益	906,415	0	0	906,415	0	0	0	0	0	906,415
友の会会費収益	1,144,000	0	0	1,144,000	0	0	0	0	0	1,144,000
預りチケット等手数料収益	258,451	0	0	258,451	0	0	0	0	0	258,451
協賛金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受託事業収益	160,290,406	96,959,658	0	257,250,064	174,302,886	0	174,302,886	0	0	431,552,950
県受託収益	160,290,406	67,488,357	0	227,778,763	150,190,002	0	150,190,002	0	0	377,968,765
市受託収益	0	29,471,301	0	29,471,301	24,112,884	0	24,112,884	0	0	53,584,185
受取補助金等	43,366,932	403,000	0	43,769,932	0	0	0	0	0	43,769,932
受取県補助金	34,423,242	0	0	34,423,242	0	0	0	0	0	34,423,242
受取国庫助成金	743,479	403,000	0	1,146,479	0	0	0	0	0	1,146,479
受取民間助成金	3,760,211	0	0	3,760,211	0	0	0	0	0	3,760,211
受取補助金等振替額	4,440,000	0	0	4,440,000	0	0	0	0	0	4,440,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	3,315,051	3,426,115	0	6,741,166	4,861,226	0	4,861,226	11,346	0	11,613,738
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	5,346	0	5,346
有価証券利息	0	42,900	0	42,900	35,100	0	35,100	6,000	0	84,000
雑収益	3,315,051	3,383,215	0	6,698,266	4,826,126	0	4,826,126	0	0	11,524,392
経常収益計	243,559,446	114,444,730	0	358,004,176	204,464,358	0	204,464,358	3,262,936	0	565,731,470

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	公1	公2	共通	小計	収1	共通	小計			
(2) 経常費用										
事業費	260,776,611	118,938,509	0	379,715,120	190,717,154	0	190,717,154		0	570,432,274
役員報酬	2,650,654	0	0	2,650,654	1,767,104	0	1,767,104		0	4,417,758
給料手当	85,286,553	39,089,670	0	124,376,223	56,857,702	0	56,857,702		0	181,233,925
臨時雇賃金	2,476,157	1,072,852	0	3,549,009	2,432,227	0	2,432,227		0	5,981,236
賞与引当金繰入額	5,422,412	2,485,272	0	7,907,684	3,614,942	0	3,614,942		0	11,522,626
福利厚生費	18,849,055	8,639,149	0	27,488,204	12,566,036	0	12,566,036		0	40,054,240
旅費交通費	1,726,430	85,123	0	1,811,553	354,003	0	354,003		0	2,165,556
通信運搬費	5,207,620	286,186	0	5,493,806	1,217,942	0	1,217,942		0	6,711,748
減価償却費	204,762	127,235	0	331,997	140,136	0	140,136		0	472,133
消耗什器備品費	66,000	△ 351,039	0	△ 285,039	△ 243,214	0	△ 243,214		0	△ 528,253
消耗品費	5,448,073	2,605,131	0	8,053,204	4,768,428	0	4,768,428		0	12,821,632
修繕費	3,027,471	2,595,165	0	5,622,636	4,141,633	0	4,141,633		0	9,764,269
印刷製本費	3,012,654	84,294	0	3,096,948	342,851	0	342,851		0	3,439,799
食糧費	499,772	15,031	0	514,803	41,839	0	41,839		0	556,642
燃料費	176,476	35,696	0	212,172	116,440	0	116,440		0	328,612
光熱水料費	20,657,275	19,225,134	0	39,882,409	22,438,857	0	22,438,857		0	62,321,266
賃借料	14,564,965	3,521,975	0	18,086,940	7,588,006	0	7,588,006		0	25,674,946
保険料	443,023	198,924	0	641,947	396,418	0	396,418		0	1,038,365
諸謝金	3,916,608	441,452	0	4,358,060	514,849	0	514,849		0	4,872,909
租税公課	7,277,090	3,625,380	0	10,902,470	7,811,080	0	7,811,080		0	18,713,550
支払負担金	200,300	65,200	0	265,500	0	0	0		0	265,500
委託費	72,865,715	34,879,748	0	107,745,463	62,873,169	0	62,873,169		0	170,618,632
支払手数料	6,791,061	210,931	0	7,001,992	976,706	0	976,706		0	7,978,698
雑費	6,485	0	0	6,485	0	0	0		0	6,485
管理費								3,262,936	0	3,262,936
役員報酬								1,581,000	0	1,581,000
給料手当								0	0	0
賞与引当金繰入額								0	0	0
福利厚生費								0	0	0
旅費交通費								99,995	0	99,995
通信運搬費								78,024	0	78,024
減価償却費								0	0	0
消耗什器備品費								0	0	0
消耗品費								4,026	0	4,026
印刷製本費								0	0	0
食糧費								5,886	0	5,886
燃料費								0	0	0
光熱水料費								0	0	0
賃借料								213,010	0	213,010
諸謝金								990,000	0	990,000
租税公課								81,600	0	81,600
支払負担金								35,950	0	35,950
委託費								11,000	0	11,000
支払手数料								162,445	0	162,445
雑費								0	0	0
経常費用計	260,776,611	118,938,509	0	379,715,120	190,717,154	0	190,717,154	3,262,936	0	573,695,210

(5) 公益財団法人 鳥取県文化振興財団

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	共通	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 17,217,165	△ 4,493,779	0	△ 21,710,944	13,747,204	0	13,747,204	0	0	△ 7,963,740
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 17,217,165	△ 4,493,779	0	△ 21,710,944	13,747,204	0	13,747,204	0	0	△ 7,963,740
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
受取民間助成金	473,000	0	0	473,000	0	0	0	0	0	473,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	473,000	0	0	473,000	0	0	0	0	0	473,000
(2) 経常外費用										
除去損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	473,000	0	0	473,000	0	0	0	0	0	473,000
他会計振替額	4,345,972	1,982,169	0	6,328,141	△ 6,328,141	0	△ 6,328,141	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 12,398,193	△ 2,511,610	0	△ 14,909,803	7,419,063	0	7,419,063	0	0	△ 7,490,740
一般正味財産期首残高	468,809	5,500,000	0	5,968,809	4,500,001	0	4,500,001	8,167,383	0	92,142,193
一般正味財産期末残高	△ 11,929,384	2,988,390	0	△ 8,940,994	11,919,064	0	11,919,064	8,167,383	0	84,651,453
II 指定正味財産増減の部										
受取補助金等	14,645,000	0	0	14,645,000	0	0	0	0	0	14,645,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産運用益	7,348,410	0	0	7,348,410	0	0	0	3,251,590	0	10,600,000
一般正味財産への振替額	△ 11,788,410	0	0	△ 11,788,410	0	0	0	△ 3,251,590	0	△ 15,040,000
当期指定正味財産増減額	10,205,000	0	0	10,205,000	0	0	0	0	0	10,205,000
指定正味財産期首残高	1,603,433,000	0	0	1,603,433,000	0	0	0	40,000,000	0	2,003,433,000
指定正味財産期末残高	1,613,638,000	0	0	1,613,638,000	0	0	0	40,000,000	0	2,013,638,000
III 正味財産期末残高	1,601,708,616	2,988,390	0	1,604,697,006	11,919,064	0	11,919,064	48,167,383	0	2,098,289,453

貸 借 対 照 表

法人全体

令和 3 年 3 月 31 日現在

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	167,174,104	166,021,841	1,152,263
現金	269,170	323,240	△54,070
決済用普通預金	166,904,934	125,698,601	41,206,333
定期預金	0	40,000,000	△40,000,000
未収金	19,742,029	9,263,214	10,478,815
前払金	785,588	583,632	201,956
立替金	3,299,676	3,564,383	△264,707
流動資産合計	191,001,397	179,433,070	11,568,327
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	2,000,000,000	2,000,000,000	0
基本財産合計	2,000,000,000	2,000,000,000	0
(2) 特定資産			
文化振興事業積立資産	13,638,000	3,433,000	10,205,000
特定資産合計	13,638,000	3,433,000	10,205,000
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1,529,180	1,123,500	405,680
車両運搬具減価償却累計額	△1,326,339	△1,123,499	△202,840
什器備品	2,755,774	1,668,501	1,087,273
什器備品減価償却累計額	△1,468,985	△1,199,692	△269,293
電話加入権	3,000	3,000	0
敷金	316,800	0	316,800
投資有価証券	10,000,000	20,000,000	△10,000,000
その他固定資産合計	11,809,430	20,471,810	△8,662,380
固定資産合計	2,025,447,430	2,023,904,810	1,542,620
資産合計	2,216,448,827	2,203,337,880	13,110,947
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	91,694,704	82,364,867	9,329,837
前受金	11,695,060	11,648,870	46,190
預り金	3,238,984	2,747,672	491,312
仮受金	8,000	0	8,000
賞与引当金	11,522,626	11,001,278	521,348
流動負債合計	118,159,374	107,762,687	10,396,687
負債合計	118,159,374	107,762,687	10,396,687
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
県補助金	13,638,000	3,433,000	10,205,000
寄付金	2,000,000,000	2,000,000,000	0
指定正味財産合計	2,013,638,000	2,003,433,000	10,205,000
(うち基本財産への充当額)	(2,000,000,000)	(2,000,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(13,638,000)	(3,433,000)	(10,205,000)
2. 一般正味財産	84,651,453	92,142,193	△7,490,740
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	2,098,289,453	2,095,575,193	2,714,260
負債及び正味財産合計	2,216,448,827	2,203,337,880	13,110,947

貸借対照表内訳表

令和3年3月31日現在

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合 計
	公1	公2	共通	小 計	収1	共通	小 計		
I 資産の部									
1. 流動資産									
現金預金	47,274,037	15,959,067	0	63,233,104	37,296,621	0	37,296,621	66,644,379	167,174,104
現金	83,746	73,293	0	157,039	112,131	0	112,131	0	269,170
決済用普通預金	47,190,291	15,885,774	0	63,076,065	37,184,490	0	37,184,490	66,644,379	166,904,934
定期預金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
未収金	10,267,197	137,408	0	10,404,605	1,012,784	0	1,012,784	8,324,640	19,742,029
前払金	453,093	16,737	0	469,830	315,758	0	315,758	0	785,588
立替金	440,996	1,410,575	0	1,851,571	1,448,105	0	1,448,105	0	3,299,676
流動資産合計	58,435,323	17,523,787	0	75,959,110	40,073,268	0	40,073,268	74,969,019	191,001,397
2. 固定資産									
(1) 基本財産									
投資有価証券	1,600,000,000	0	0	1,600,000,000	0	0	0	400,000,000	2,000,000,000
基本財産合計	1,600,000,000	0	0	1,600,000,000	0	0	0	400,000,000	2,000,000,000
(2) 特定資産									
文化振興事業積立資産	13,638,000	0	0	13,638,000	0	0	0	0	13,638,000
特定資産合計	13,638,000	0	0	13,638,000	0	0	0	0	13,638,000
(3) その他固定資産									
車両運搬具	674,100	223,124	0	897,224	631,956	0	631,956	0	1,529,180
車両運搬具減価償却累計額	△ 674,099	△ 111,562	0	△ 785,661	△ 540,678	0	△ 540,678	0	△ 1,326,339
什器備品	1,926,048	127,915	0	2,053,963	701,811	0	701,811	0	2,755,774
什器備品減価償却累計額	△ 1,150,026	△ 28,397	0	△ 1,178,423	△ 290,562	0	△ 290,562	0	△ 1,468,985
電話加入権	0	0	0	0	0	0	0	3,000	3,000
敷金	190,080	0	0	190,080	126,720	0	126,720	0	316,800
投資有価証券	0	5,500,000	0	5,500,000	4,500,000	0	4,500,000	0	10,000,000
その他固定資産合計	966,103	5,711,080	0	6,677,183	5,129,247	0	5,129,247	3,000	11,809,430
固定資産合計	1,614,604,103	5,711,080	0	1,620,315,183	5,129,247	0	5,129,247	400,003,000	2,025,447,430
資 産 合 計	1,673,039,426	23,234,867	0	1,696,274,293	45,202,515	0	45,202,515	474,972,019	2,216,448,827
II 負債の部									
1. 流動負債									
未払金	45,099,158	13,942,227	0	59,041,385	30,543,095	0	30,543,095	2,110,224	91,694,704
前受金	6,373,604	888,096	0	7,261,700	4,433,360	0	4,433,360	0	11,695,060
預り金	2,617,365	206,259	0	2,823,624	398,588	0	398,588	16,772	3,238,984
仮受金	5,600	0	0	5,600	2,400	0	2,400	0	8,000
賞与引当金	4,339,597	2,487,205	0	6,826,802	4,695,824	0	4,695,824	0	11,522,626
流動負債合計	58,435,324	17,523,787	0	75,959,111	40,073,267	0	40,073,267	2,126,996	118,159,374
負 債 合 計	58,435,324	17,523,787	0	75,959,111	40,073,267	0	40,073,267	2,126,996	118,159,374
III 正味財産の部									
1. 指定正味財産									
県補助金	13,638,000	0	0	13,638,000	0	0	0	0	13,638,000
寄付金	1,600,000,000	0	0	1,600,000,000	0	0	0	400,000,000	2,000,000,000
指定正味財産合計	1,613,638,000	0	0	1,613,638,000	0	0	0	400,000,000	2,013,638,000
(うち基本財産への充当額)	(1,600,000,000)	(0)	(0)	(1,600,000,000)	(0)	(0)	(0)	(400,000,000)	(2,000,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(13,638,000)	(0)	(0)	(13,638,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(13,638,000)
2. 一般正味財産	966,102	5,711,080	0	6,677,182	5,129,248	0	5,129,248	72,845,023	84,651,453
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,614,604,102	5,711,080	0	1,620,315,182	5,129,248	0	5,129,248	472,845,023	2,098,289,433
負債及び正味財産合計	1,673,039,426	23,234,867	0	1,696,274,293	45,202,515	0	45,202,515	474,972,019	2,216,448,827

収 支 計 算 書 総 括 表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位: 円)

科 目	財団会計	県民文化会館 会計	倉吉未来中心 会計	基金会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 収入の部							
1 基本財産運用収入	[0]	[0]	[0]	[0]	[10,600,000]		[10,600,000]
基本財産利息収入	0	0	0	0	10,600,000		10,600,000
2 管理運営事業収入	[0]	[35,317,970]	[24,829,014]	[0]	[0]		[60,146,984]
施設利用料収入	0	31,926,320	22,808,180	0	0		54,734,500
手数料収入	0	1,549,182	1,530,515	0	0		3,079,697
使用料収入	0	1,053,228	410,859	0	0		1,464,087
公衆電話通話料収入	0	8,180	18,480	0	0		26,660
複写機利用料収入	0	174,420	50,620	0	0		225,040
充電器利用料収入	0	2,640	3,360	0	0		6,000
入場料・参加料収入	0	604,000	7,000	0	0		611,000
協賛金収入	0	0	0	0	0		0
3 文化芸術事業収入	[5,613,166]	[2,434,700]	[0]	[0]	[0]		[8,047,866]
入場料・参加料収入	3,304,300	2,434,700	0	0	0		5,739,000
共催分配金収入	906,415	0	0	0	0		906,415
友の会会費収入	1,144,000	0	0	0	0		1,144,000
預りチケット等手数料収入	258,451	0	0	0	0		258,451
協賛金収入	0	0	0	0	0		0
負担金収入	0	0	0	0	0		0
4 受託事業収入	[0]	[255,262,661]	[176,290,289]	[0]	[0]		[431,552,950]
県受託収入	0	255,262,661	122,706,104	0	0		377,968,765
市受託収入	0	0	53,584,185	0	0		53,584,185
5 補助金等収入	[34,906,453]	[4,493,479]	[403,000]	[14,645,000]	[0]		[54,447,932]
県補助金収入	30,923,242	3,500,000	0	14,645,000	0		49,068,242
国庫助成金収入	0	743,479	403,000	0	0		1,146,479
民間助成金収入	3,983,211	250,000	0	0	0		4,233,211
6 寄付金収入	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]		[0]
寄付金収入	0	0	0	0	0		0
7 雑収入	[75,751]	[5,297,340]	[6,229,301]	[0]	[11,346]		[11,613,738]
受取利息収入	0	0	0	0	5,346		5,346
有価証券利息収入	0	0	78,000	0	6,000		84,000
雑収入	75,751	5,297,340	6,151,301	0	0		11,524,392
8 他会計からの繰入金収入	[18,901,430]	[0]	[0]	[0]	[0]	[△18,901,430]	[—]
他会計からの繰入金収入	18,901,430	0	0	0	0	△18,901,430	—
9 特定資産取崩収入	[0]	[0]	[0]	[4,440,000]	[0]		[4,440,000]
文化振興事業積立資産取崩収入	0	0	0	4,440,000	0		4,440,000
10 基本財産投資有価証券償還収入	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]		[0]
鳥取県債償還収入	0	0	0	0	0		0
当期収入合計(A)	59,496,800	302,806,150	207,751,604	19,085,000	10,611,346	△18,901,430	580,849,470
前期繰越収支差額	539,962	6,174,633	4,286,683	0	71,670,383	0	82,671,661
収入合計(B)	60,036,762	308,980,783	212,038,287	19,085,000	82,281,729	△18,901,430	663,521,131
II 支出の部							
1 事業費支出	[59,688,420]	[301,157,191]	[207,516,095]	[17,115,340]	[0]		[570,077,046]
役員報酬支出	0	4,754,595	0	0	0		4,754,595
給料手当支出	31,249,634	92,389,918	68,258,814	0	0		191,898,366
臨時雇賃金支出	26,000	4,004,596	1,950,640	0	0		5,981,236
福利厚生費支出	6,303,082	19,800,946	13,950,212	0	0		40,054,240
旅費交通費支出	343,399	1,667,387	154,770	0	0		2,165,556
通信運搬費支出	2,644,009	3,547,400	520,339	0	0		6,711,748
消耗什器備品費支出	0	110,000	0	0	0		110,000
消耗品費支出	1,407,959	6,677,070	4,736,603	0	0		12,821,632
修繕費支出	0	5,045,786	4,718,483	0	0		9,764,269
印刷製本費支出	1,213,961	2,072,575	153,263	0	0		3,439,799
食糧費支出	136,214	393,098	27,330	0	0		556,642
燃料費支出	45,628	218,081	64,903	0	0		328,612
光熱水料費支出	0	27,366,476	34,954,790	0	0		62,321,266
賃借料支出	3,252,286	14,985,509	6,403,591	10,333,560	0		25,674,946
保険料支出	58,080	618,605	361,680	0	0		1,038,365
諸謝金支出	20,630	4,049,638	802,641	0	0		4,872,909
租税公課支出	5,000	12,116,950	6,591,600	0	0		18,713,550
負担金支出	0	200,300	65,200	0	0		265,500
委託費支出	10,633,258	96,567,649	63,417,725	0	0		170,618,632
手数料支出	2,342,795	4,570,612	383,511	681,780	0		7,978,698
雑支出	6,485	0	0	0	0		6,485

収 支 計 算 書 総 括 表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位: 円)

科 目	財団会計	県民文化会館 会計	倉吉未来中心 会計	基金会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
2 管理費支出	[0]	[0]	[0]	[0]	[3,262,936]		[3,262,936]
役員報酬支出	0	0	0	0	1,581,000		1,581,000
旅費交通費支出	0	0	0	0	99,995		99,995
通信運搬費支出	0	0	0	0	78,024		78,024
消耗什器備品費支出	0	0	0	0	0		0
消耗品費支出	0	0	0	0	4,026		4,026
印刷製本費支出	0	0	0	0	0		0
食糧費支出	0	0	0	0	5,886		5,886
賃借料支出	0	0	0	0	213,010		213,010
諸謝金支出	0	0	0	0	990,000		990,000
租税公課支出	0	0	0	0	81,600		81,600
負担金支出	0	0	0	0	35,950		35,950
委託費支出	0	0	0	0	11,000		11,000
手数料支出	0	0	0	0	162,445		162,445
3 他会計への繰入金支出	[0]	[0]	[0]	[2,724,660]	[16,176,770]	[△18,901,430]	[—]
他会計への繰入金支出	0	0	0	2,724,660	16,176,770	△18,901,430	—
4 その他支出	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]		[0]
貸倒支出	0	0	0	0	0		0
5 特定資産取得支出	[0]	[0]	[0]	[14,645,000]	[0]		[14,645,000]
文化振興事業積立資産取得支出	0	0	0	14,645,000	0		14,645,000
6 固定資産取得支出	[0]	[854,700]	[0]	[0]	[0]		[854,700]
什器備品購入支出	0	854,700	0	0	0		854,700
7 投資有価証券取得支出	[0]	[0]	[0]	[0]	[△10,000,000]		[△10,000,000]
投資有価証券取得支出	0	0	0	0	△10,000,000		△10,000,000
8 敷金・保証金支出	[0]	[316,800]	[0]	[0]	[0]		[316,800]
敷金支出	0	316,800	0	0	0		316,800
当期支出合計(C)	59,688,420	302,328,691	207,516,095	19,085,000	9,439,706	△18,901,430	579,156,482
当期収支差額(A)-(C)	△191,620	477,459	235,509	0	1,171,640	0	1,692,988
次期繰越収支差額(B)-(C)	348,342	6,652,092	4,522,192	0	72,842,023	0	84,364,649

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…購入時の取得価格によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

車両及び運搬具（県民文化会館除雪機1台）…定率法によっている。

器具及び備品…（県民文化会館プロジェクター①）…定率法によっている。

器具及び備品…（県民文化会館音響調整卓用パソコン一式）…定率法によっている。

器具及び備品…（県民文化会館プロジェクター②）…定率法によっている。

器具及び備品…（倉吉未来中心プロジェクター・スクリーン）…定率法によっている。

器具及び備品…（県民文化会館デスクトップパソコン）…定率法によっている。

器具及び備品…（県民文化会館電話音声応答転送装置）…定率法によっている。

器具及び備品…（倉吉未来中心エンジン溶接機）…定率法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	2,000,000,000	0	0	2,000,000,000
小 計	2,000,000,000	0	0	2,000,000,000
特定資産				
文化振興事業積立資産	3,433,000	14,645,000	4,440,000	13,638,000
小 計	3,433,000	14,645,000	4,440,000	13,638,000
合 計	2,003,433,000	14,645,000	4,440,000	2,013,638,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
投資有価証券	2,000,000,000	(2,000,000,000)	—	—
小 計	2,000,000,000	(2,000,000,000)	—	—
特定資産				
文化振興事業積立資産	13,638,000	(13,638,000)	—	—
小 計	13,638,000	(13,638,000)	—	—
合 計	2,013,638,000	(2,013,638,000)	—	—

(5) 公益財団法人 鳥取県文化振興財団

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	除去損	当期末残高
車両運搬具	1, 123, 500	1, 123, 499	—	1
車両運搬具	405, 680	202, 840	—	202, 840
什器備品	313, 425	313, 424	—	1
什器備品	324, 756	324, 755	—	1
什器備品	321, 840	244, 598	—	77, 242
什器備品	708, 480	504, 437	—	204, 043
什器備品	198, 000	8, 250	—	189, 750
什器備品	656, 700	21, 890	—	634, 810
什器備品	232, 573	51, 631	—	180, 942
合 計	4, 284, 954	2, 795, 324	—	1, 489, 630

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
鳥取県債	2, 000, 000, 000	2, 000, 000, 000	0
鳥取県公募公債	10, 000, 000	10, 092, 950	92, 950
合 計	2, 010, 000, 000	2, 010, 092, 950	92, 950

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
・受取県補助金	鳥取県知事	3, 433, 000	14, 645, 000	4, 440, 000	13, 638, 000	指定正味財産
・受取県補助金	鳥取県知事	0	30, 923, 242	30, 923, 242	0	
・受取県補助金	鳥取県知事	0	3, 500, 000	3, 500, 000	0	
・受取国庫補助金	文化庁	0	1, 146, 479	1, 146, 479	0	
助成金(民間助成金)						
・願いがかなうぐつぐつ カクテル	(公財) とうぎん鳥 取文化振興財団	0	247, 211	247, 211	0	指定正味財産
・とっとりチェンバーオー ケストラ弦楽アンサ ンブルコンサート	(公財) エネルギア 文化・スポーツ財 団	0	250, 000	250, 000	0	
・日本舞踊家集団 弧の 会 鳥取公演	(一財) 地域創造	0	3, 263, 000	3, 263, 000	0	
合 計		3, 433, 000	53, 974, 932	43, 769, 932	13, 638, 000	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費等計上による振替額	15, 040, 000
合 計	15, 040, 000

財 産 目 録

法人全体

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	現金 県民文化会館 手元保管 倉吉未来中心 手元保管	運転資金として	269,170
	預金	決済用普通預金 鳥取銀行 鳥取県庁支店 鳥取銀行 鳥取県庁支店 山陰合同銀行 鳥取県庁支店 山陰合同銀行 鳥取県庁支店 山陰合同銀行 倉吉支店 鳥取銀行 倉吉支店 山陰合同銀行 倉吉支店 鳥取銀行 鳥取県庁支店	運転資金として	166,904,934
	未収金	施設利用者 外	令和2年度施設利用料 外	19,742,029
	前払金	鳥取県労働基準協会東部支部	令和2年度労働保険料 外	785,588
	立替金	倉吉未来中心 外	1～3月中退共掛金	3,299,676
流動資産合計				191,001,397
(固定資産)	基本財産			
	投資有価証券	鳥取県平成23年度第7号債 鳥取県平成28年度第12号債 鳥取県平成29年度第12号債	運用益を公益目的事業及び管理運営の財源としている	2,000,000,000
	特定資産			
	文化振興事業積立資産	決済用普通預金 鳥取銀行 鳥取県庁支店	鳥取県からの基金造成事業補助金を積み立て、文化振興事業に関する事業費の財源としている	13,638,000
	その他固定資産			
	車両運搬具	歩行型ロータリ除雪機1台、グラントピアノ運搬台車1台	管理運営の用に供している	1,529,180
	車両運搬具減価償却累計額			△1,326,339
	什器備品	プロジェクター3台、音響調整卓用パソコン1式、スクリーン1台、デスクトップパソコン1台、電話音声応答転送装置1台、エンジン溶接機1台	管理運営の用に供している	2,755,774
	什器備品減価償却累計額			△1,468,985
	電話加入権	電話1回線	管理運営の用に供している	3,000
	敷金	財団西部事務所「アルテプラサ」	公益目的事業の用に供している	316,800
	投資有価証券	鳥取県公募公債平成24年度第1回	運用益を公益目的事業及び管理運営並びに収益事業の財源としている	10,000,000
固定資産合計				2,025,447,430
資産合計				2,216,448,827
(流動負債)	未払金	理事長 外	3月分精算旅費 外	91,694,704
	前受金	施設利用者 外	令和3年度施設利用料 外	11,695,060
	預り金	鳥取税務署 外	3月分源泉徴収税 外	3,238,984
	仮受金	鳥取県教育関係職員互助会 外	チケット売上金誤入金(補助券利用分)	8,000
	賞与引当金	職員	令和3年度6月賞与分(R2.12月～R3.3月)	11,522,626
流動負債合計				118,159,374
負債合計				118,159,374
正味財産				2,098,289,453

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	(財団会計) 539,962	348,342	539,962	0	348,342
	(県民文化会館会計) 6,174,633	6,652,092	6,174,633	0	6,652,092
	(倉吉未来中心会計) 4,286,683	4,522,192	4,286,683	0	4,522,192
計	11,001,278	11,522,626	11,001,278	0	11,522,626

令和3年度事業計画

近年、地域・社会が大きく変容する中、文化芸術の社会的効用の重要性が増すとともに、公立文化施設が果たすべき役割は、ますます重要となっている。とりわけ、新型コロナウイルスの感染拡大により、リアルな文化芸術のもつ大きな効用が改めて認識されたことから、万全な感染防止対策を行いながら地域に文化芸術を届けていくことが重要となっている。

当財団は、改めて公立文化施設の役割を明確にし、その機能である「文化権の保障・文化芸術の振興・地域コミュニティの拠点・経済的貢献」を再認識し、その機能を十分に発揮するよう各種事業を展開していく。

I 公益目的事業1：文化芸術に関する各種の事業を推進することによる文化振興事業

鳥取という地域をステージに、アウトリーチを事業の基軸として、第一線で活躍するアーティストが会館に集い、会館から地域へ、そして、全国へ質の高い文化芸術を創造・発信し、アートとともに人々が集い、人々に感動と希望をもたらし、人々の創造性を育み、人々が絆を形成するための環境づくりを目指す。事業実施にあたっては、目的と目標を明確化させ、段階的かつ重層的に事業を体系化（STAGE 1～3）し戦略的に実施する。

1 文化芸術事業の実施（財団実施事業及び鳥取県立県民文化会館の指定管理事業）

(1) 【STAGE 1】出合いを生む文化芸術事業の展開

目的：県内市町村や文化芸術団体等とこれまで以上の連携協力のもと、これまで縁の薄かった方々にも新鮮で笑顔溢れる文化芸術を届ける。

目標：・初めての文化芸術体験の機会創出を狙い、誰もが鑑賞・体験できる機会を設ける。

・若年層や家族が気軽に参加できる仕掛けを作る。

	事業名	開催時期	開催場所
1	<次世代育成事業：指定管理> トライアート	調整中（年13回程度）	調整中
	鳥取の未来を担う若手活動者や若年層を対象に、プロデュース公演や鑑賞事業と連携したワークショップ等を実施し、文化芸術の魅力を身近に体験できる機会を提供することで、裾野の拡大と会館を拠点としたコミュニティの構築を目指す。		
2	<次世代育成事業：指定管理> とっとり芸術宅配便	《学校編》 5月～2月（年25回程度）	県内小・中学校、特別支援学校等
		《まちかど編》 調整中（年3回）	県内市町村の公共スペース
3	<県補助事業：財団実施> 芸術鑑賞教室（芸術鑑賞教室開催事業）	通年	県内高等学校、特別支援学校等
	文化芸術を鑑賞する機会を等しく提供することで、次世代を担う青少年の豊かな情操を養い、健全な育成に資することを目的とするとともに、文化芸術に対する関心を高め、将来的な文化芸術ファンの開拓に繋げる。		
4	<管理運営事業：指定管理> みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート	調整中（年1回）	調整中

	舞台芸術への関心や意欲向上を目的とし、会館が保有する3種のグランドピアノを活用し、参加・体験型の事業及び専門家による解説付きミニコンサートを実施する。
--	---

(2) 【STAGE 2】彩を添える文化芸術事業の展開（鳥取県立県民文化会館の指定管理事業）

目的：県内市町村や文化芸術団体等綿密な連携のもと、心地よい文化芸術に触れることにより、ライフスタイルに彩と夢を届ける。

目標：・県民が多彩な文化芸術に触れ、魅力ある事業を体験できる機会と環境を整える。

・アウトリーチ事業の実施により文化芸術をより楽しみ深める。

	事業名	開催時期	開催場所
1	＜次世代育成事業＞ 【新規】とっとり地域創造	調整中（年5回程度）	調整中
	鳥取の未来を担う若年層や、本格的な大ホールでの鑑賞機会が少ない市町村在住者を対象に、市町村と連携して、質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供し、潜在的鑑賞者の掘り起こしを図る。		
2	＜次世代育成事業＞ 若手クラシックアーティスト育成プロジェクト	調整中（年4回程度）	調整中
	クラシックアーティスト・オーディション参加者の発掘と拡大及び技術向上のため、楽器体験やコンサートの実施、ジャンル別のクリニック等を実施し、プロの音楽家を目指す若手演奏者の発掘及び育成を図る。		
3	＜伝承・継承事業＞ 鳥取県青少年郷土芸能の祭典 2021	10月23日（土）	米子市文化ホール
	地域独自の文化継承に寄与するとともに、その素晴らしさを広く県民に伝え、郷土芸能への興味・関心を高めるとともに県外・国外等の演奏者との交流による技術向上と意識啓発につなげる。また、「古典事業体験事業」として、ワークショップを実施し古典に身近に触れる機会を提供する。		

(3) 【STAGE 3】感動を届ける文化芸術事業の展開

目的：基幹ホールの優れた機能とこれまで培った専門的ネットワーク及び技術のもと、鑑賞・参加者を高質な文化芸術で満たすことにより大きな感動を届ける。

目標：・県民を魅了する良質な舞台作品の鑑賞機会を提供する。

・次世代を担う若手芸術家・活動者との協働により高質な創造作品をつくる。

ア 鑑賞事業（財団実施事業）

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所
1	NHK 交響楽団 鳥取公演	8月28日（土）	とりぎん文化会館
2	ストラディヴァリウス・コンサート 2021	9月11日（土）	とりぎん文化会館
3	澤和樹・蓼沼恵美子～チェロの巨匠、アラン・ムニエ氏を迎えて～（仮題）	11月14日（日）	とりぎん文化会館
4	モルゴーア・クアルテットコンサート	4月25日（日）	ハワイアロハホール
5	ウィーン・リング・アンサンブル ニューイヤー・コンサート 2022	1月9日（日）	倉吉未来中心
6	やのとおがつま（矢野顕子&上妻宏光） Japan tour 2021-Asteroid and Butterfly-	5月8日（土）	米子市公会堂
7	新日本フィルハーモニー交響楽団 米子公演	7月16日（金）	米子市公会堂
7公演（東部3公演、中部2公演、西部2公演）			

イ プロデュース公演（鳥取県立県民文化会館の指定管理事業）

	事業名	開催時期	開催場所
1	プロデュース公演《舞踊》 生演奏によるバレエ「 Coppélia 」	2月27日（日）	とりぎん文化会館
2	令和4年度公演《演劇》、令和5年度公演《音楽》の開催のための準備業務 特色ある地域文化をもとに、国内外で活躍するプロフェッショナルのサポートを受け、 地元活動者と協働してオリジナル舞台作品を制作し、文化芸術の魅力の発信、創造性 豊かな地域づくりの推進、県内文化芸術の活性化を図る。		

ウ 特別共催事業（財団実施事業）

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所
1	マスコミ 9公演程度	通 年	全 県
2	一般団体 3公演程度	通 年	全 県

2 鳥取県補助事業の実施（鳥取県からの移管事業の実施）

(1) 【再掲】芸術鑑賞教室（芸術鑑賞教室開催事業：移管事業）

鳥取県からの補助を受けて芸術鑑賞教室の開催のための事務、事業の円滑な運営を行う。

(2) 第19回鳥取県総合芸術文化祭・とりアート2021（県補助事業：移管事業）

鳥取県からの補助を受けて、鳥取県総合芸術文化祭実行委員会事務局及び東・中・西部地区企画運営委員会事務局業務により、とりアート（鳥取県総合芸術文化祭）開催事業の事務、事業の円滑な運営を行う。

3 鳥取県文化振興財団文化振興事業基金事業の実施（財団実施事業）

鳥取県からの基金造成補助金を受け、県民の多様化、高度化する文化への志向に応えるための文化振興に関する事業の実施等の経費に充当する。

(1) 鑑賞事業及び事業共通経費への充当

(2) 友の会会員管理・チケット販売システム賃借料等への充当

4 鳥取県立県民文化会館の管理運営事業（鳥取県立県民文化会館の指定管理事業）

鳥取県からの指定を受け、鳥取県立県民文化会館の設置等に関する条例及び鳥取県と締結する協定書に基づき、県民文化会館の管理運営を行う。

(1) 施設の貸与事業

ア 管理事務

イ 利用料徴収事務

(2) 地域の賑わい創出事業

ア 県民文化会館周辺賑わい事業（年4回程度）

イ アート SQUARE 夢空間（年3回程度）

ウ とりぎん文化会館ホール探検ツアー（年1回）

エ 【再掲】みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート（年1回）

(3) 情報発信事業

文化振興財団情報誌「アルテ」の発行等情報発信（年4回発行）

(4) 教育機連携事業

とりぎん文化会館「舞台技術研修会（舞台技術支援）」（年4回程度）

(5) その他

ア 鳥取県文化施設協議会事務局館

イ 公益社団法人全国公立文化施設協会中四国支部支部委員館（及び全国公立文化施設協会副会長）

Ⅱ 公益目的事業２：県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することにより、自主的な活動を支援し、人と人との交流、地域の活性化を図る事業

１ 鳥取県立倉吉未来中心の管理運営事業（鳥取県立県民文化会館の指定管理事業）

鳥取県及び倉吉市（中部町村分担金を含む）から指定管理を受け、鳥取県立倉吉未来中心の設置等に関する条例及び鳥取県と締結する協定等に基づき、「人と人との交流、地域活性化事業」として施設の管理運営を行うとともに、財団独自に各種文化芸術事業等を行い、指定管理を受けている施設の利用促進はもとより、地域に根差した事業を実施する。

（１）施設の貸与事業

ア 管理事務

イ 利用料徴収事務

（２）未来つながるプロジェクト

ア ハッピースマイルコンサート（年６回程度）

イ みらい楽演祭（年１０回程度）

ウ みらいアートギャラリーの実施（通年）

エ 施設体験ツアー（年３回程度）

オ 舞台技術講座（年１回）

カ 舞台技術支援（通年）

キ 倉吉未来中心イベント相談窓口の設置（通年）

ク 館内インスタレーションの実施（通年）

ケ 倉吉未来中心サポーターの推進（通年）

Ⅲ 収益事業１：鳥取県立県民文化会館及び鳥取県立倉吉未来中心の施設貸与事業（公益目的事業以外）

指定管理者として鳥取県から指定を受け、協定書等に基づき、県民が広く利用する公の施設の指定管理者として施設の管理運営を行う。また、文化振興に関する目的及び文化を通じた人と人との交流目的以外でも施設を貸与することにより、県民の様々な活動の場を提供する。

Ⅳ 大規模改修工事の概要

倉吉未来中心の経年劣化による老朽化の建物及び各設備（ホール特定天井耐震対策、空調機、舞台設備、アトリウム防水等）の改修を実施する。なお、各工事は鳥取県の予算によって執行される。

収支予算書

法人全体

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[11,029,000]	[10,600,000]	[429,000]
基本財産受取利息	11,029,000	10,600,000	429,000
管理運営事業収益	[87,091,000]	[99,638,000]	[△ 12,547,000]
施設利用料収益	74,754,000	91,160,000	△ 16,406,000
手数料収益	4,385,000	4,681,000	△ 296,000
使用料収益	3,358,000	2,740,000	618,000
公衆電話通話料収益	25,000	29,000	△ 4,000
複写機利用料収益	286,000	370,000	△ 84,000
充電器利用料収益	6,000	8,000	△ 2,000
入場料・参加料収益	4,202,000	600,000	3,602,000
協賛金収益	75,000	50,000	25,000
文化芸術事業収益	[36,045,000]	[63,630,000]	[△ 27,585,000]
入場料・参加料収益	28,653,000	55,535,000	△ 26,882,000
共催分配金収益	2,895,000	2,895,000	0
友の会会費収益	2,497,000	2,000,000	497,000
預りチケット等手数料収益	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000
協賛金収益	0	200,000	△ 200,000
負担金収益	0	0	0
受託事業収益	[457,688,000]	[457,688,000]	[0]
県受託収益	401,862,000	401,862,000	0
市受託収益	55,826,000	55,826,000	0
受取補助金等	[58,436,000]	[46,931,000]	[11,505,000]
受取県補助金	39,798,000	39,798,000	0
受取国庫助成金	0	0	0
受取民間助成金	5,000,000	3,700,000	1,300,000
受取補助金等振替額	13,638,000	3,433,000	10,205,000
受取寄付金	[0]	[0]	[0]
受取寄付金	0	0	0
雑収益	[78,000]	[86,000]	[△ 8,000]
受取利息	0	2,000	△ 2,000
有価証券利息	78,000	84,000	△ 6,000
雑収益	0	0	0
経常収益計	650,367,000	678,573,000	△ 28,206,000
(2) 経常費用			
事業費	[648,344,443]	[685,353,453]	[△ 37,009,010]
役員報酬	1,000,000	1,000,000	0
給料手当	189,033,250	203,075,334	△ 14,042,084
臨時雇賃金	4,448,000	316,000	4,132,000
賞与引当金繰入額	10,387,376	10,914,222	△ 526,846
福利厚生費	40,379,376	41,911,037	△ 1,531,661
旅費交通費	14,150,000	12,524,000	1,626,000
通信運搬費	6,141,000	6,460,000	△ 319,000
減価償却費	441,993	312,537	129,456
消耗什器備品費	500,000	1,250,000	△ 750,000
消耗品費	10,021,000	10,584,000	△ 563,000
修繕費	10,500,000	11,000,000	△ 500,000
印刷製本費	5,952,000	7,061,000	△ 1,109,000
食糧費	1,535,000	1,448,000	87,000
燃料費	400,500	386,500	14,000
光熱水料費	67,918,948	77,415,823	△ 9,496,875
賃借料	32,976,000	31,588,000	1,388,000
保険料	1,264,000	1,169,000	95,000
諸謝金	8,417,000	5,178,000	3,239,000
租税公課	16,862,000	17,429,000	△ 567,000
支払負担金	1,087,000	1,312,000	△ 225,000
委託費	209,209,000	231,776,000	△ 22,567,000
支払手数料	15,721,000	11,243,000	4,478,000
雑費	0	0	0

収支予算書

法人全体

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費	[17,526,550]	[14,535,084]	[2,991,466]
役員報酬	671,000	608,000	63,000
給料手当	8,026,750	7,640,666	386,084
賞与引当金繰入額	451,624	419,778	31,846
福利厚生費	1,755,624	1,611,963	143,661
旅費交通費	977,000	504,000	473,000
通信運搬費	135,000	100,000	35,000
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	7,000	7,000	0
印刷製本費	38,000	11,000	27,000
食糧費	61,000	46,000	15,000
燃料費	190,500	169,500	21,000
光熱水料費	3,637,052	2,044,177	1,592,875
賃借料	270,000	424,000	△ 154,000
諸謝金	682,000	550,000	132,000
租税公課	84,000	84,000	0
支払負担金	70,000	70,000	0
委託費	11,000	11,000	0
支払手数料	459,000	234,000	225,000
経常費用計	665,870,993	699,888,537	△ 34,017,544
当期経常増減額	△ 15,503,993	△ 21,315,537	5,811,544
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取補助金等	[0]	[0]	[0]
受取県補助金	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0
受取寄付金	[0]	[0]	[0]
受取寄付金	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
除却損失	[0]	[0]	[0]
車両運搬具除却損	0	0	0
雑損失	[0]	[0]	[0]
貸倒損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 15,503,993	△ 21,315,537	5,811,544
一般正味財産期首残高	89,826,193	92,142,193	△ 2,316,000
一般正味財産期末残高	74,322,200	70,826,656	3,495,544
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	[0]	[0]	[0]
受取県補助金	0	0	0
受取寄付金	[0]	[0]	[0]
受取寄付金	0	0	0
基本財産運用益	[11,029,000]	[10,600,000]	[429,000]
基本財産受取利息	11,029,000	10,600,000	429,000
一般正味財産への振替額	[△ 24,667,000]	[△ 14,033,000]	[△ 10,634,000]
一般正味財産への振替額	△ 24,667,000	△ 14,033,000	△ 10,634,000
当期指定正味財産増減額	△ 13,638,000	△ 3,433,000	△ 10,205,000
指定正味財産期首残高	2,013,638,000	2,003,433,000	10,205,000
指定正味財産期末残高	2,000,000,000	2,000,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	2,074,322,200	2,070,826,656	3,495,544

収支予算書内訳表

法人全体

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	6,564,000	0	0	6,564,000	0	0	0	4,465,000	0	11,029,000
基本財産受取利息	6,564,000	0	0	6,564,000	0	0	0	4,465,000	0	11,029,000
管理運営事業収益	32,313,000	18,279,800	0	50,592,800	36,498,200	0	36,498,200	0	0	87,091,000
施設利用料収益	29,046,000	14,489,200	0	43,535,200	31,218,800	0	31,218,800	0	0	74,754,000
手数料収益	1,461,600	1,071,950	0	2,533,550	1,851,450	0	1,851,450	0	0	4,385,000
使用料収益	1,440,000	526,900	0	1,966,900	1,391,100	0	1,391,100	0	0	3,358,000
公衆電話通話料収益	8,400	6,050	0	14,450	10,550	0	10,550	0	0	25,000
複写機利用料収益	115,200	51,700	0	166,900	119,100	0	119,100	0	0	286,000
携帯電話充電器利用料収益	1,800	1,650	0	3,450	2,550	0	2,550	0	0	6,000
入場料・参加料収益	240,000	2,091,100	0	2,331,100	1,870,900	0	1,870,900	0	0	4,202,000
協賛金収益	0	41,250	0	41,250	33,750	0	33,750	0	0	75,000
文化芸術事業収益	36,045,000	0	0	36,045,000	0	0	0	0	0	36,045,000
入場料・参加料収益	28,653,000	0	0	28,653,000	0	0	0	0	0	28,653,000
共催分配金収益	2,895,000	0	0	2,895,000	0	0	0	0	0	2,895,000
友の会会費収益	2,497,000	0	0	2,497,000	0	0	0	0	0	2,497,000
預りチケット等手数料収益	2,000,000	0	0	2,000,000	0	0	0	0	0	2,000,000
協賛金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受託事業収益	174,812,400	101,383,700	0	276,196,100	181,491,900	0	181,491,900	0	0	457,688,000
県受託収益	174,812,400	70,679,400	0	245,491,800	156,370,200	0	156,370,200	0	0	401,862,000
市受託収益	0	30,704,300	0	30,704,300	25,121,700	0	25,121,700	0	0	55,826,000
受取補助金等	58,436,000	0	0	58,436,000	0	0	0	0	0	58,436,000
受取地方公共団体補助金	39,798,000	0	0	39,798,000	0	0	0	0	0	39,798,000
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	5,000,000	0	0	5,000,000	0	0	0	0	0	5,000,000
受取補助金等振替額	13,638,000	0	0	13,638,000	0	0	0	0	0	13,638,000
雑収益	0	42,900	0	42,900	35,100	0	35,100	0	0	78,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有価証券利息	0	42,900	0	42,900	35,100	0	35,100	0	0	78,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	308,170,400	119,706,400	0	427,876,800	218,025,200	0	218,025,200	4,465,000	0	650,367,000

(5) 公益財団法人 鳥取県文化振興財団

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	共通	小計			
(2)経常費用										
事業費	328,366,230	125,817,100	0	454,183,330	194,161,113	0	194,161,113		0	648,344,443
役員報酬	720,000	110,000	0	830,000	170,000	0	170,000		0	1,000,000
給料手当	94,958,425	40,133,750	0	135,092,175	53,941,075	0	53,941,075		0	189,033,250
臨時雇賃金	1,495,600	1,164,900	0	2,660,500	1,787,500	0	1,787,500		0	4,448,000
賞与引当金繰入	5,193,688	2,258,125	0	7,451,813	2,935,563	0	2,935,563		0	10,387,376
福利厚生費	20,189,688	8,778,125	0	28,967,813	11,411,563	0	11,411,563		0	40,379,376
旅費交通費	11,733,600	773,300	0	12,506,900	1,643,100	0	1,643,100		0	14,150,000
通信運搬費	4,271,200	444,950	0	4,716,150	1,424,850	0	1,424,850		0	6,141,000
減価償却費	441,993	0	0	441,993	0	0	0		0	441,993
消耗什器備品費	180,000	110,000	0	290,000	210,000	0	210,000		0	500,000
消耗品費	4,381,000	2,148,300	0	6,529,300	3,491,700	0	3,491,700		0	10,021,000
修繕費	3,900,000	2,200,000	0	6,100,000	4,400,000	0	4,400,000		0	10,500,000
印刷製本費	5,100,600	267,850	0	5,368,450	583,550	0	583,550		0	5,952,000
食糧費	1,218,600	128,700	0	1,347,300	187,700	0	187,700		0	1,535,000
燃料費	228,300	52,800	0	281,100	119,400	0	119,400		0	400,500
光熱水料費	23,189,336	21,179,950	0	44,369,286	23,549,662	0	23,549,662		0	67,918,948
賃借料	19,911,600	4,503,400	0	24,415,000	8,561,000	0	8,561,000		0	32,976,000
保険料	635,000	217,250	0	852,250	411,750	0	411,750		0	1,264,000
諸謝金	7,201,000	451,000	0	7,652,000	765,000	0	765,000		0	8,417,000
租税公課	6,441,400	3,385,250	0	9,826,650	7,035,350	0	7,035,350		0	16,862,000
支払負担金	931,800	49,500	0	981,300	105,700	0	105,700		0	1,087,000
委託費	106,605,200	35,142,250	0	141,747,450	67,461,550	0	67,461,550		0	209,209,000
支払手数料	9,438,200	2,317,700	0	11,755,900	3,965,100	0	3,965,100		0	15,721,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0		0	0
管理費								17,526,550	0	17,526,550
役員報酬								671,000	0	671,000
給料手当								8,026,750	0	8,026,750
賞与引当金繰入								451,624	0	451,624
福利厚生費								1,755,624	0	1,755,624
旅費交通費								977,000	0	977,000
通信運搬費								135,000	0	135,000
減価償却費								0	0	0
消耗品費								7,000	0	7,000
印刷製本費								38,000	0	38,000
食糧費								61,000	0	61,000
燃料費								190,500	0	190,500
光熱水料費								3,637,052	0	3,637,052
賃借料								270,000	0	270,000
諸謝金								682,000	0	682,000
租税公課								84,000	0	84,000
支払負担金								70,000	0	70,000
委託費								11,000	0	11,000
支払手数料								459,000	0	459,000
雑費								0	0	0
経常費用計	328,366,230	125,817,100	0	454,183,330	194,161,113	0	194,161,113	17,526,550	0	665,870,993

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引 消去	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	共通	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 20,195,830	△ 6,110,700	0	△ 26,306,530	23,864,087	0	23,864,087	△ 13,061,550	0	△ 15,503,993
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 20,195,830	△ 6,110,700	0	△ 26,306,530	23,864,087	0	23,864,087	△ 13,061,550	0	△ 15,503,993
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
中科目別記載	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
中科目別記載	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	11,178,000	3,884,000	9,307,687	24,369,687	△ 9,307,687	0	△ 9,307,687	△ 15,062,000	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,017,830	△ 2,226,700	9,307,687	△ 1,936,843	14,556,400	0	14,556,400	△ 28,123,550	0	△ 15,503,993
一般正味財産期首残高	468,810	5,500,000	0	5,968,810	4,500,000	0	4,500,000	79,357,383	0	89,826,193
一般正味財産期末残高	△ 8,549,020	3,273,300	9,307,687	4,031,967	19,056,400	0	19,056,400	51,233,833	0	74,322,200
II 指定正味財産増減の部										
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産運用益	6,564,000	0	0	6,564,000	0	0	0	4,465,000	0	11,029,000
一般正味財産への振替額	△ 20,202,000	0	0	△ 20,202,000	0	0	0	△ 4,465,000	0	△ 24,667,000
当期指定正味財産増減額	△ 13,638,000	0	0	△ 13,638,000	0	0	0	0	0	△ 13,638,000
指定正味財産期首残高	1,613,638,000	0	0	1,613,638,000	0	0	0	400,000,000	0	2,013,638,000
指定正味財産期末残高	1,600,000,000	0	0	1,600,000,000	0	0	0	400,000,000	0	2,000,000,000
III 正味財産期末残高	1,591,450,980	3,273,300	9,307,687	1,604,031,967	19,056,400	0	19,056,400	451,233,833	0	2,074,322,200

(6) 公益財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館経営状況報告書

法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館
- 2 目 的 多様化する県民の文化に対する要求に応えるため、童謡・おもちゃを通した各種文化事業を行い、もって童謡・おもちゃをテーマとした特色ある地域文化の振興に資することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成25年3月21日
(財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館設立許可年月日
平成6年10月1日)
- 4 設立登記年月日 平成25年4月1日
(財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館設立登記年月日
平成6年10月3日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 24,000,000円
鳥取県出えん金 12,000,000円
鳥取市出えん金 12,000,000円
- 6 役 員 等 評 議 員 7人 理 事 7人 監 事 2人
評 議 員 木 本 美 喜(鳥取県地域づくり推進部長)
〃 高 橋 義 幸(鳥取市企画推進部長)
〃 五 島 朋 子(国立大学法人鳥取大学地域学部地域学
研究科附属芸術文化センター長)
〃 尾 崎 直 美(鳥取市少年少女合唱団指揮者)
〃 大 嶋 陽 一(鳥取県立博物館学芸課人文担当主任学
芸員)
〃 長 尾 志 保(鳥取県PTA協議会事務局長)
〃 小 谷 泰 司(社会福祉法人鳥取市社会福祉協議会国
府町総合福祉センター所長)
理 事 長 国 森 洋(わらべ館館長)
理 事 堀 田 晶 子(鳥取県地域づくり推進部文化振興監兼
文化政策課長)

理 事 福 山 博 俊 (鳥取市企画推進部文化交流課長)
〃 張 漢 賢 (公立大学法人鳥取環境大学環境学部教授)
〃 木 村 昭 彦
〃 星 見 志 暢 (鳥取県教育委員会事務局 東部教育局指導主事)
〃 山 口 朝 子 (一般社団法人地域サポートネットワークとっとり代表理事)
監 事 上 田 雅 稔 (弁護士)
〃 山 下 恭 史 (一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会理事)

7 職 員 12人

8 事 務 所 鳥取市西町三丁目202番地

令和2年度事業実施状況

実施事業（総事業費 148,544 千円）

令和2年4月11日（土）には、鳥取市内での感染者の確認を受け、わらべ館を含む市内公立施設の休業措置が取られ、その間、全国を対象とした緊急事態宣言の発出もあり、最終的には鳥取県を対象とした緊急事態宣言の解除された5月15日（金）まで、35日間に亘り臨時休館を余儀なくされるなど、全国的な新型コロナウイルスの感染拡大により事業年度を通して多大な影響を受けた。

営業の再開後も感染の拡大を防ぐため、イベント開催の見合わせ、ドレミランドのカラオケコーナーの閉鎖や触って遊ぶおもちゃの間引きなど、館の運営の根幹に関わる大幅な見直しが必要となる中、何より未知の感染症に対する強い警戒心から、利用者心理が大きく冷え込み、個人・団体ともに利用控えと呼べる状況が発生した。

このため、上半期においては前年に71,429人の利用のあったところ、前年比27.3%相当の19,545人にとどまり、対策を取ろうにも集客を目的とした行為自体が憚られたが、そのような状況下にあったものの、館内各所への手指消毒液やアクリル板等の設置（5月）、外部補助金を活用した顔認証検温機器の導入（7月）、おもちゃのオゾン消毒並びに空気清浄機の設置（12月）等、利用者に少しでも安心してもらえるよう利用環境の整備に努めた。

秋頃にかけては、県内の情勢もやや落ち着きを取り戻し、近隣の個人客を中心に客足も徐々に戻ったことから、10月から12月にかけては、前年の27,914人に対して55.4%となる15,483人と利用状況も若干持ち直した。しかし、年明けからは大都市圏を対象に2回目の緊急事態宣言が出たこともあって再び鈍化し、年度全体の利用者数では、前年実績の120,715人に対して48,395人となり、通年では前年比40.0%の利用実績となっている。

結果として、当初計画していた多くの文化事業が中止や規模縮小に追い込まれ、冬期のトリウムガラスのフィルム更新工事に伴う臨時休館により、年度全体で実質1ヶ月半の間休館したことも相まって、総事業費は前年度の171,022千円から△22,478千円となる148,544千円まで規模が縮小している。

1. 童謡唱歌に関する事業（公益目的事業1 事業費 70,016 千円）

童謡・唱歌の普及啓発を図るため、次の3つを柱とした事業を行った。

- (1) 童謡唱歌体験事業
- (2) 調査研究、資料収集事業
- (3) 展示事業

当年度は、「みかんの花咲く丘」の作詞者加藤省吾の没後 20 年にあたることから、企画展「没後 20 年展」では楽譜集や、身に着けていた時計、愛用の万年筆など貴重な品を多数展示した。また、歌とおはなしで省吾を紹介する「みかんの花咲くコンサート」も開催した。コロナ禍の影響で、来県予定だった次女の三智氏の出演はオンライン形式に変更して開催することとなったが、三智氏から家族ならではの貴重なエピソードが多数披露され、来場者からは「お嬢さんから直接話が聞くことができて人となりがよくわかった」との声があるなど、省吾の魅力を存分に感じてもらう機会となった。

また、唱歌教室やにじいろコンサートなどは、換気や客席のソーシャルディスタンスを確保する必要性から、昨年までとは異なり、広めの会場に変更し、密集を避ける工夫をしながら文化芸術の灯を絶やさぬように手法を変えつつ実施した。

その他、鳥取短期大学などにおいて「童謡・唱歌のふるさと鳥取」と題して岡野貞一をはじめとした音楽家について、童謡・唱歌専門員が講演し、県内各地で郷土の音楽家に接していただく機会とした。

加えて、わらべ館への来館が困難な方々のために、WEB サイトや SNS、YouTube で情報発信やコンサートの様子などを配信した。

2. おもちゃに関する事業（公益目的事業2 事業費 70,412 千円）

おもちゃ文化の普及啓発を図るため、次の 3 つを柱とした事業を行った。

- (1) おもちゃ文化体験事業
- (2) 調査研究、資料収集事業
- (3) 展示事業

新型コロナウイルス感染症の影響により 4 月初旬から開催予定のイベントや企画展が中止や延期、縮小しての開催などの変更を迫られたが、再開館後においては、特におもちゃの消毒に注力するとともに、利用者へも手指の消毒を徹底していただくよう協力を求めた。体験型イベントでは、座席の間隔を十分とれるように参加者数を制限、あるいは申込制により当日の混雑を回避するとともに、当館に多い幼児連れの家族向きには、家族単位の参加に配慮し、椅子だけでなく畳を分散させて配置するなど、幼児が不安感を抱かないような設営を心掛けた。

来館が困難な方へ向けては、インターネットを活用して収蔵資料の一部をわらべ館コレクションとして紹介したほか、全国の博物館・美術館の多くが連携した「おうちミュ

ージアム」にも館として参加し、夏休みの工作等に活用できる電車や江戸時代の紙工作のキットを提案した。また、郷土玩具のトークイベントや昔話の語りについて編集後の動画をネット上に公開するなど、新しい取組を採用した。

昨年に引き続き開催した「第2回いなば人形芝居三座合同公演」は内容を評価され、(独)日本芸術文化振興会及び(公財)ごうぎん鳥取文化振興財団の助成を受けることができた。開館25周年記念事業として県外の収集家から資料の借用を予定していたロボット展は、緊急事態宣言等により一時開催が危ぶまれたが、内容を当館収蔵資料のみに縮小して開催する運びとなった。また、当館建物の前身にあたる県立図書館時代の写真や当時を知る方々からの聞き取り等を紹介した写真展を開催し、90年以上にわたりランドマークの要素を備えた館と地域とのつながりを知る機会を提供した。

資料収集について、例年都市部で開催される骨董市や古書市などは、県内の市場にはない貴重なおもちゃ資料を入手する機会であるが、県外出張ができないために、Webサイトや目録で詳細な説明のある古書や郷土玩具を中心に購入した。また、地域の方々からの寄贈も貴重な収蔵資料となった。

3. 法人管理事業 (管理事業 事業費 8,116 千円)

(1) 財団管理事業

WEBサイトによる情報公開等、公益法人として透明性のある法人運営に努めた。ICTを使った業務効率化の取組として、職員間の円滑な情報共有を図るため、ビジネスチャットツール Slack を導入した。また、令和3年1月よりタイムカードに代えて、静脈認証方式による勤怠管理の運用を開始した。

(公財) JKA の新型コロナウイルス感染症対策への補助事業である「消費者にとって「安全・安心」な社会をつくる活動等」により、体温検知機能付き顔認証カメラを整備した。鳥取市のV字回復受入整備事業補助金を活用し、おもちゃ等の消毒用のオゾン発生機器をそれぞれ整備した。

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	144,000	144,000	0
受取利息	144,000	144,000	0
文化事業収益	8,583,127	21,052,082	△ 12,468,955
入館料収益	5,822,300	14,599,200	△ 8,776,900
ほーる利用収益	1,008,705	2,100,680	△ 1,091,975
友の会会費収益	784,500	1,826,500	△ 1,042,000
事業収益	153,990	437,500	△ 283,510
館内販売売上高	813,632	2,088,202	△ 1,274,570
受取補助金等	139,016,577	149,572,402	△ 10,555,825
県市受託収益	138,396,027	145,066,629	△ 6,670,602
童謡館受託収益	69,625,746	72,015,254	△ 2,389,508
おもちゃ館受託収益	68,709,365	73,051,375	△ 4,342,010
鳥取県受託収益	60,916	0	60,916
補助金収益	543,000	0	543,000
鳥取市補助金収益	200,000	0	200,000
その他補助金収益	343,000	0	343,000
補助金等振替額	77,550	4,505,773	△ 4,428,223
童謡館事業資産振替額	0	1,009,796	△ 1,009,796
おもちゃ館事業資産振替額	0	3,495,977	△ 3,495,977
民間補助金振替額	77,550	0	77,550
雑収益	508,937	725,769	△ 216,832
受取利息	378	340	38
雑収益	508,559	725,429	△ 216,870
自販機受取手数料	269,242	587,609	△ 318,367
その他雑収益	239,317	137,820	101,497
経常収益計	148,252,641	171,494,253	△ 23,241,612
(2) 経常費用			
文化事業費	140,428,211	162,380,953	△ 21,952,742
報酬	14,911,704	14,496,804	414,900
役員報酬	4,241,640	4,257,490	△ 15,850
非常勤職員報酬	10,620,064	10,194,314	425,750
その他報酬	50,000	45,000	5,000
給料手当	38,052,956	43,609,929	△ 5,556,973
職員給料	26,946,090	29,562,840	△ 2,616,750
職員手当	8,860,142	10,856,941	△ 1,996,799
賞与引当金繰入	2,246,724	3,190,148	△ 943,424
臨時雇い賃金	1,078,475	1,386,250	△ 307,775
退職給付費用	1,195,200	1,036,800	158,400
福利厚生費	8,505,645	9,127,392	△ 621,747
福利厚生費	6,226,316	6,831,323	△ 605,007
報酬福利厚生費	2,139,932	2,113,309	26,623

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
賃金福利厚生費	3,255	4,187	△ 932
法定外福利費	136,142	178,573	△ 42,431
旅費交通費	348,484	735,480	△ 386,996
費用弁償	188,860	217,195	△ 28,335
普通旅費	39,573	283,760	△ 244,187
特別旅費	120,051	234,525	△ 114,474
通信運搬費	1,072,708	1,338,263	△ 265,555
消耗什器備品費	1,761,309	1,967,578	△ 206,269
消耗品費	3,392,232	4,252,095	△ 859,863
食糧費	222,250	437,117	△ 214,867
修繕費	3,976,253	3,436,588	539,665
印刷製本費	1,996,250	2,547,937	△ 551,687
燃料費	44,620	65,643	△ 21,023
光熱水費	14,129,734	15,989,244	△ 1,859,510
電気代	9,231,433	10,378,692	△ 1,147,259
水道代	590,687	700,430	△ 109,743
下水道代	252,081	349,776	△ 97,695
ガス代	4,055,533	4,560,346	△ 504,813
使用料賃借料	3,748,378	4,420,807	△ 672,429
保険料	252,433	295,039	△ 42,606
諸謝金	1,086,032	3,191,339	△ 2,105,307
租税公課	6,146,846	4,946,908	1,199,938
支払負担金	135,500	237,320	△ 101,820
委託費	33,508,527	40,117,957	△ 6,609,430
支払手数料	690,356	830,910	△ 140,554
広告宣伝費	3,019,622	5,922,522	△ 2,902,900
減価償却費	417,184	246,106	171,078
館内販売仕入高	703,290	1,741,169	△ 1,037,879
雑費	32,223	3,756	28,467
財団管理費	8,116,065	8,641,549	△ 525,484
報酬	636,294	608,053	28,241
役員報酬	616,294	608,053	8,241
その他報酬	20,000	0	20,000
給料手当	4,228,107	4,845,546	△ 617,439
職員給料	2,994,010	3,284,760	△ 290,750
職員手当	984,461	1,206,326	△ 221,865
賞与引当金繰入	249,636	354,460	△ 104,824
退職給付費用	132,800	115,200	17,600
福利厚生費	944,712	1,013,686	△ 68,974
福利厚生費	691,813	759,035	△ 67,222
報酬福利厚生費	237,771	234,810	2,961
法定外福利費	15,128	19,841	△ 4,713
旅費交通費	33,115	27,500	5,615
費用弁償	33,115	27,500	5,615
通信運搬費	51,732	60,675	△ 8,943
消耗品費	290,788	355,661	△ 64,873
食糧費	3,458	5,000	△ 1,542
印刷製本費	52,386	80,281	△ 27,895

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
光熱水費	306,262	346,563	△ 40,301
電気代	200,092	224,958	△ 24,866
水道代	12,803	15,180	△ 2,377
下水道代	5,463	7,580	△ 2,117
ガス代	87,904	98,845	△ 10,941
使用料賃借料	310,992	253,421	57,571
保険料	15,850	16,860	△ 1,010
諸謝金	375,370	261,600	113,770
租税公課	551,384	490,892	60,492
支払負担金	9,280	17,520	△ 8,240
委託費	144,210	127,974	16,236
支払手数料	1,550	4,356	△ 2,806
減価償却費	27,775	10,761	17,014
経常費用計	148,544,276	171,022,502	△ 22,478,226
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 291,635	471,751	△ 763,386
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 291,635	471,751	△ 763,386
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	989	0	989
経常外収益計	989	0	989
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	988	0	988
当期一般正味財産増減額	△ 290,647	471,751	△ 762,398
一般正味財産期首残高	2,747,592	2,275,841	471,751
一般正味財産期末残高	2,456,945	2,747,592	△ 290,647
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取県補助金等	4,253,000	171,000	4,082,000
受取市補助金等	2,247,000	1,459,000	788,000
受取民間補助金	517,000	0	517,000
特定資産運用益(童謡)	133	122	11
特定資産運用益(おもちゃ)	77	85	△ 8
一般正味財産への振替額	△ 77,550	△ 4,505,773	4,428,223
当期指定正味財産増減額	6,939,660	△ 2,875,566	9,815,226
指定正味財産期首残高	42,505,596	45,381,162	△ 2,875,566
指定正味財産期末残高	49,445,256	42,505,596	6,939,660
Ⅲ 正味財産期末残高	51,902,201	45,253,188	6,649,013

正味財産増減計算書内訳表

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合計
	童謡・唱歌に 関する事業	おもちゃに 関する事業	小計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	0	144,000	144,000
受取利息	0	0	0	144,000	144,000
文化事業収益	349,628	1,028,432	1,378,060	7,205,067	8,583,127
入館料収益	205,219	205,219	410,438	5,411,862	5,822,300
ほーる利用収益	0	0	0	1,008,705	1,008,705
友の会会費収益	0	0	0	784,500	784,500
事業収益	103,000	50,990	153,990	0	153,990
館内販売売上高	41,409	772,223	813,632	0	813,632
受取補助金等	69,660,644	69,087,263	138,747,907	268,670	139,016,577
県市受託収益	69,625,746	68,709,365	138,335,111	60,916	138,396,027
童謡館受託収益	69,625,746	0	69,625,746	0	69,625,746
おもちゃ館受託収益	0	68,709,365	68,709,365	0	68,709,365
鳥取県受託収益	0	0	0	60,916	60,916
補助金収益	0	343,000	343,000	200,000	543,000
鳥取市補助金収益	0	0	0	200,000	200,000
その他補助金収益	0	343,000	343,000	0	343,000
補助金等振替額	34,898	34,898	69,796	7,754	77,550
民間補助金振替額	34,898	34,898	69,796	7,754	77,550
雑収益	0	0	0	508,937	508,937
受取利息	0	0	0	378	378
雑収益	0	0	0	508,559	508,559
自販機受取手数料	0	0	0	269,242	269,242
その他雑収益	0	0	0	239,317	239,317
経常収益計	70,010,272	70,115,695	140,125,967	8,126,674	148,252,641
(2) 経常費用					
文化事業費	70,016,052	70,412,159	140,428,211		140,428,211
報酬	7,460,852	7,450,852	14,911,704		14,911,704
役員報酬	2,120,820	2,120,820	4,241,640		4,241,640
非常勤職員報酬	5,310,032	5,310,032	10,620,064		10,620,064
その他報酬	30,000	20,000	50,000		50,000
給料手当	19,026,478	19,026,478	38,052,956		38,052,956
職員給料	13,473,045	13,473,045	26,946,090		26,946,090
職員手当	4,430,071	4,430,071	8,860,142		8,860,142
賞与引当金繰入	1,123,362	1,123,362	2,246,724		2,246,724
臨時雇い賃金	0	1,078,475	1,078,475		1,078,475
退職給付費用	597,600	597,600	1,195,200		1,195,200
福利厚生費	4,251,195	4,254,450	8,505,645		8,505,645
福利厚生費	3,113,158	3,113,158	6,226,316		6,226,316
報酬福利厚生費	1,069,966	1,069,966	2,139,932		2,139,932
賃金福利厚生費	0	3,255	3,255		3,255
法定外福利費	68,071	68,071	136,142		136,142

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合計
	童謡・唱歌に 関する事業	おもちゃに 関する事業	小計		
旅費交通費	205,453	143,031	348,484		348,484
費用弁償	99,940	88,920	188,860		188,860
普通旅費	39,573	0	39,573		39,573
特別旅費	65,940	54,111	120,051		120,051
通信運搬費	554,468	518,240	1,072,708		1,072,708
消耗什器備品費	1,115,737	645,572	1,761,309		1,761,309
消耗品費	1,361,253	2,030,979	3,392,232		3,392,232
食糧費	84,881	137,369	222,250		222,250
修繕費	2,120,515	1,855,738	3,976,253		3,976,253
印刷製本費	996,173	1,000,077	1,996,250		1,996,250
燃料費	22,310	22,310	44,620		44,620
光熱水費	7,064,867	7,064,867	14,129,734		14,129,734
電気代	4,615,716	4,615,717	9,231,433		9,231,433
水道代	295,344	295,343	590,687		590,687
下水道代	126,040	126,041	252,081		252,081
ガス代	2,027,767	2,027,766	4,055,533		4,055,533
使用料賃借料	1,776,892	1,971,486	3,748,378		3,748,378
保険料	126,217	126,216	252,433		252,433
諸謝金	732,219	353,813	1,086,032		1,086,032
租税公課	3,073,423	3,073,423	6,146,846		6,146,846
支払負担金	65,250	70,250	135,500		135,500
委託費	17,248,968	16,259,559	33,508,527		33,508,527
支払手数料	411,733	278,623	690,356		690,356
広告宣伝費	1,509,811	1,509,811	3,019,622		3,019,622
減価償却費	135,460	281,724	417,184		417,184
館内販売仕入高	20,322	682,968	703,290		703,290
雑費	32,223	0	32,223		32,223
財団管理費				8,116,065	8,116,065
報酬				636,294	636,294
役員報酬				616,294	616,294
その他報酬				20,000	20,000
給料手当				4,228,107	4,228,107
職員給料				2,994,010	2,994,010
職員手当				984,461	984,461
賞与引当金繰入				249,636	249,636
退職給付費用				132,800	132,800
福利厚生費				944,712	944,712
福利厚生費				691,813	691,813
報酬福利厚生費				237,771	237,771
法定外福利費				15,128	15,128
旅費交通費				33,115	33,115
費用弁償				33,115	33,115
通信運搬費				51,732	51,732
消耗品費				290,788	290,788
食糧費				3,458	3,458
印刷製本費				52,386	52,386
光熱水費				306,262	306,262

(6) 公益財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合計
	童謡・唱歌に 関する事業	おもちゃに 関する事業	小計		
電気代				200,092	200,092
水道代				12,803	12,803
下水道代				5,463	5,463
ガス代				87,904	87,904
使用料賃借料				310,992	310,992
保険料				15,850	15,850
諸謝金				375,370	375,370
租税公課				551,384	551,384
支払負担金				9,280	9,280
委託費				144,210	144,210
支払手数料				1,550	1,550
減価償却費				27,775	27,775
経常費用計	69,994,300	70,433,911	140,428,211	8,116,065	148,544,276
評価損益等調整前当期経常増減額	15,972	△ 318,216	△ 302,244	10,609	△ 291,635
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	15,972	△ 318,216	△ 302,244	10,609	△ 291,635
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産売却益	445	445	890	99	989
経常外収益計	445	445	890	99	989
(2) 経常外費用					
固定資産除却損	0	0	0	1	1
経常外費用計	0	0	0	1	1
当期経常外増減額	445	445	890	98	988
他会計振替前-					
-当期一般正味財産増減額	16,417	△ 317,771	△ 301,354	10,707	△ 290,647
当期一般正味財産増減額	16,417	△ 317,771	△ 301,354	10,707	△ 290,647
一般正味財産期首残高	1,139,782	1,546,817	2,686,599	60,993	2,747,592
一般正味財産期末残高	1,156,199	1,229,046	2,385,245	71,700	2,456,945
II 指定正味財産増減の部					
受取県補助金等	4,253,000	0	4,253,000	0	4,253,000
受取市補助金等	0	2,247,000	2,247,000	0	2,247,000
受取民間補助金	232,650	232,650	465,300	51,700	517,000
特定資産運用益(童謡)	133	0	133	0	133
特定資産運用益(おもちゃ)	0	77	77	0	77
一般正味財産への振替額	△ 34,898	△ 34,898	△ 69,796	△ 7,754	△ 77,550
当期指定正味財産増減額	4,450,885	2,444,829	6,895,714	43,946	6,939,660
指定正味財産期首残高	11,792,462	6,713,134	18,505,596	24,000,000	42,505,596
指定正味財産期末残高	16,243,347	9,157,963	25,401,310	24,043,946	49,445,256
III 正味財産期末残高	17,399,546	10,387,009	27,786,555	24,115,646	51,902,201

貸借対照表

令和3年3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	24,779,425	18,469,890	6,309,535
現金	361,100	375,271	△ 14,171
普通預金	24,418,325	18,094,619	6,323,706
鳥取銀行	22,270,621	13,830,457	8,440,164
山陰合同銀行	2,147,704	4,264,162	△ 2,116,458
未収金	685,580	136,870	548,710
商品	1,200,710	1,126,008	74,702
貯蔵品	23,333	476,209	△ 452,876
前払費用	123,903	115,950	7,953
流動資産合計	26,812,951	20,324,927	6,488,024
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
鳥取県債	24,000,000	24,000,000	0
基本財産合計	24,000,000	24,000,000	0
(2) 特定資産			
童謡館事業資産	16,045,595	11,792,462	4,253,133
普通預金	16,045,595	11,792,462	4,253,133
おもちゃ館事業資産	8,960,211	6,713,134	2,247,077
普通預金	8,960,211	6,713,134	2,247,077
什器備品	439,450	0	439,450
特定資産合計	25,445,256	18,505,596	6,939,660
(3) その他固定資産			
什器備品	1,232,902	1,145,375	87,527
その他固定資産合計	1,232,902	1,145,375	87,527
固定資産合計	50,678,158	43,650,971	7,027,187
資産合計	77,491,109	63,975,898	13,515,211
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	22,116,545	14,279,546	7,836,999
鳥取県委託料精算	7,706,254	4,613,746	3,092,508
鳥取市委託料精算	7,622,635	2,587,625	5,035,010
その他未払金	6,787,656	7,078,175	△ 290,519
前受金	118,255	142,890	△ 24,635
預り金	438,670	353,157	85,513
所得税	97,074	75,219	21,855
社会保険料	111,666	79,198	32,468
市県民税	213,100	186,500	26,600
互助会	16,830	12,240	4,590
賞与引当金	2,915,438	3,947,117	△ 1,031,679
流動負債合計	25,588,908	18,722,710	6,866,198
負債合計	25,588,908	18,722,710	6,866,198
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
県市出捐金	24,000,000	24,000,000	0
地方公共団体補助金	25,005,806	18,505,596	6,500,210
民間補助金	439,450	0	439,450
指定正味財産合計	49,445,256	42,505,596	6,939,660
(うち基本財産への充当額)	24,000,000	24,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	25,445,256	18,505,596	6,939,660
2. 一般正味財産	2,456,945	2,747,592	△ 290,647
正味財産合計	51,902,201	45,253,188	6,649,013
負債及び正味財産合計	77,491,109	63,975,898	13,515,211

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

記載すべき事項はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期目的保有債権は取得価額をもって評価額としています。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しています。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法を採用しています。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金

職員に対する6月賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上しています。

(5) 消費税等の会計処理

税込方式を採用しています。

3. 会計方針の変更

会計方針に変更はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
鳥取県債	24,000,000	0	0	24,000,000
小 計	24,000,000	0	0	24,000,000
特定資産				
童謡館事業資産				
普通預金	11,792,462	4,253,133	0	16,045,595
おもちゃ館事業資産				
普通預金	6,713,134	2,247,077	0	8,960,211
什器備品	0	517,000	77,550	439,450
小 計	18,505,596	7,017,210	77,550	25,445,256
合 計	42,505,596	7,017,210	77,550	49,445,256

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
鳥取県債	24,000,000	(24,000,000)	(0)	(0)
小 計	24,000,000	24,000,000	0	0
特定資産				
童謡館事業資産				
普通預金	16,045,595	(16,045,595)	(0)	(0)
おもちゃ館事業資産				
普通預金	8,960,211	(8,960,211)	(0)	(0)
什器備品	439,450	(439,450)	(0)	(0)
小 計	25,445,256	25,445,256	0	0
合 計	49,445,256	49,445,256	0	0

6. 担保に供している資産

該当事項はありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品(除雪機等17点)	4,804,503	3,132,151	1,672,352
合 計	4,804,503	3,132,151	1,672,352

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 金			
入館未収金	374,318	0	374,318
日本芸術文化振興会助成金	193,000	0	193,000
自販機売上手数料3月分	42,023	0	42,023
鳥取県債未収利息	6,312	0	6,312
イベント保険返戻金	69,927	0	69,927
合 計	685,580	0	685,580

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当事項はありません。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
鳥取県債(償還期日:令和6年3月31日)	24,000,000	24,000,000	0
合 計	24,000,000	24,000,000	0

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
鳥取県立童謡館基金造成事業補助金	鳥取県	0	4,253,000	4,253,000	0	-
鳥取世界おもちゃ館基金造成事業補助金	鳥取市	0	2,247,000	2,247,000	0	-
V字回復受入整備事業補助金	鳥取市	0	200,000	200,000	0	-
新型コロナウイルス感染症拡大防止機器整備事業補助金	(公財) JKA	0	517,000	77,550	439,450	指定正味財産
令和2年度芸術文化振興基金助成金	融)日本芸術文化振興会	0	193,000	193,000	0	-
2020年度助成事業	(公財)ごうぎん鳥取文化振興財団	0	150,000	150,000	0	-
合 計		0	7,560,000	7,120,550	439,450	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却による指定解除額	77,550
合 計	77,550

14. 関連当事者との取引の内容

該当なし

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

16. 重要な後発事象

該当なし

17. その他

貸借対照表の指定正味財産に、県市出捐金、地方公共団体補助金の科目を追加しました。
 正味財産増減計算書の指定正味財産の部の見出し科目を廃止し、一般正味財産への振替額を一本化しました。

財産目録

令和3年3月31日現在

一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	361,100
預金	普通預金	運転資金として	24,418,325
	鳥取銀行		
	鳥取県庁支店		22,270,621
	山陰合同銀行		
	鳥取県庁支店		2,147,704
未収金		入館未収(We Love山陰等)他	685,580
商品		繰越商品	1,200,710
貯蔵品		郵券、印紙	23,333
前払費用		前払い保険料等	123,903
流動資産合計			26,812,951
(固定資産)			
基本財産			
鳥取県債	償還期限10年、償還 期日令和6年3月31日	基本財産であり、運用益を法人管理費 に充てています。	24,000,000
特定資産			
普通預金			
山陰合同銀行	鳥取県庁支店	鳥取県より、童謡を通じた文化事業費または 県立童謡館の管理運営費に使用することが定 められています。	16,045,595
			16,045,595
普通預金			
山陰合同銀行	鳥取市	鳥取市より、おもちゃを通じた文化事業費ま たは鳥取世界おもちゃ館の管理運営費に使用 することが定められています。	8,960,211
			8,960,211
什器備品		(公財)JKAにより2026年3月31日までの使用 及び管理が義務付けられています。	439,450
その他固定資産			
什器備品		除雪機等16点	1,232,902
固定資産合計			50,678,158
資産合計			77,491,109
(流動負債)			
未払金			22,116,545
鳥取県委託料精算		鳥取県への指定管理委託料返納額	7,706,254
鳥取市委託料精算		鳥取市への指定管理委託料返納額	7,622,635
その他未払金		電気代他	6,787,656
前受金		いべんとほーる前受利用料他	118,255
預り金		各種預かり金	438,670
所得税			97,074
社会保険料			111,666
市県民税			213,100
互助会		鳥取県公社事業団等職員互助会掛け金	16,830
賞与引当金			2,915,438
流動負債合計			25,588,908
負債合計			25,588,908
正味財産			51,902,201

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	鳥取県債	24,000,000	0	0	24,000,000
	基本財産計	24,000,000	0	0	24,000,000
特定資産	童謡館事業資産				
	普通預金	11,792,462	4,253,133	0	16,045,595
	おもちゃ館事業資産				
	普通預金	6,713,134	2,247,077	0	8,960,211
	什器備品	0	517,000	77,550	439,450
	特定資産計	18,505,596	7,017,210	77,550	25,445,256

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	3,947,117	2,915,438	3,947,117		2,915,438

令和 3 年度事業計画

基本方針

当法人は公益財団法人として、非営利かつ不特定多数の利益の増進を普遍的な行動指針として掲げており、県民市民のみならず、多くの人々に広く門戸の開かれた“うた”と“おもちゃ”の文化事業を提供することにより、童謡・唱歌とおもちゃをテーマとした特色ある地域文化の発展を図り、公益法人としての社会的役割と責任を果たしていきたいと考えている。

世界的な大流行となった新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、当法人の昨年度の事業運営にも大きな影を落とした。令和 2 年 4 月には鳥取市内での感染者発生を受けての約 1 ヶ月間の臨時休館、計画していた事業の中止や延期、何より年間を通した不要不急な外出の自粛要請により、年度中途での事業計画の変更を余儀なくされ、今日においてもなお、収束に向けた道筋は見通せず、当法人の目的である童謡・唱歌とおもちゃをテーマとした特色ある地域文化の振興にとっても、厳しい状況が続くことが見込まれる状況である。

しかしながら、当法人はこのような状況にあるからこそ童謡・唱歌とおもちゃを通して、多くの人々に文化の持つ力を届けたいと考えている。コロナ禍は長期化が予想され、事態収束後、社会が完全に以前の状態に戻る保証もない中、当年度は試行錯誤の年として、限られた条件の中で事業を継続、発展、手法を検討し、実践していくことが必要である。

全体的な事業の方向性としては、大規模集客イベントの開催が不可能である以上、量よりも質を重視した事業展開となる。参加人数を限定し、ソーシャルディスタンスを保った上での体験活動を提供しつつ、インターネットを活用したオンライン上での文化的体験の可能性を探りたい。

なお、当年度は、令和元年度から令和 5 年度までを期間とする鳥取県立童謡館並びに鳥取市立鳥取世界おもちゃ館の指定管理の 3 年目となる。また、平成 7 年 7 月 7 日のわらべ館のオープンから 26 年目に当たる。当年度も引き続き設置者である県や市と協力しながら、全国唯一の童謡・唱歌とおもちゃのミュージアムとして、利用者の安全安心を確保しながら利用促進に鋭意努力する。

実施事業（総事業費 169,632 千円）

法人の目的を達成するため、指定管理者としてわらべ館の管理運営を行うとともに、次の事業を実施する。

1. 童謡唱歌に関する事業（公益目的事業 1 事業費 81,180 千円）

(1) 童謡唱歌体験事業

童謡唱歌に親しむ機会を提供するため、実際に童謡唱歌を歌ったり聴いたりすることの出来る体験活動を実施する。三密対策を取りつつ童謡館で唱歌教室を開催するほか、希望する団体や施設を募り、各地に出向いてのコンサートを実施するなどして、童謡唱歌の

普及と愛好者人口の拡大に努める。家庭でも唱歌に親しんでもらうことを目的として、わらべ館のオリジナル唱歌集を販売する。当年度は web 配信にも取り組む。

童謡館基金を活用した基金事業として、童謡・唱歌の魅力を伝える鳥取ゆかりの音楽映像作品を制作し、You Tube 上のわらべ館チャンネルで配信する。出演は童謡唱歌推進員等、県内のアーティストに依頼する。曲目は鳥取出身の音楽家の作品のほか、ふるさと音楽賞の入賞作品を予定する。

(2) 調査研究、資料収集事業

「童謡・唱歌のふるさと鳥取」の拠点施設として、日本の音楽教育の発展に大きな役割を果たした鳥取県出身の三人の音楽家、岡野貞一・田村虎蔵・永井幸次の業績を顕彰するために、楽譜や教科書など関連資料の収集を行い、併せて、本県ゆかりの音楽家や童謡全般に係る資料収集も行う。年1回開催する研究者、有識者を招いた童謡・唱歌講演会の実施など専門員による調査研究も進める。

(3) 展示事業

岡野貞一ら鳥取県出身の音楽家の業績を顕彰するとともに、童謡唱歌に対する興味関心を広く一般に喚起するため、常設展のほか「海沼實（没後 50 年）展」等、テーマを定めた企画展を童謡館で開催する。展示には専門員による調査研究、資料収集の成果を反映し、わらべ館の入館料のみで広く一般に公開する。

2. おもちゃに関する事業（公益目的事業2 事業費 79,581 千円）

(1) おもちゃ文化体験事業

おもちゃに親しみ、おもちゃ文化に触れる機会を提供するため、「おもちゃワールド」として児童の夏休み、冬休みに合わせ最新のおもちゃに触れる体験型事業をいべんとほーるにて実施する。鳥取世界おもちゃ館を拠点として、おもちゃを使った工作や遊びなどの体験活動を提供するほか、壊れたおもちゃの修理など様々なアプローチにより、楽しみながら学べる環境の実現を目指す。おもちゃづくり体験で販売する工作キットやその他材料代等の徴収に際しては、低廉な価格に設定し、多くの方に参加していただけるよう工夫する。また、手軽に遊べる日本の伝統玩具を紹介するため、こまの販売を行う。

(2) 調査研究、資料収集事業

鳥取世界おもちゃ館の展示の充実を図るため、大人向けに専門家による講演や実演を行う「遊ゆう学舎」を開催するなど、鳥取県の郷土玩具や資料的価値のあるおもちゃを収集し、専門員による調査研究を行う。県東部だけでなく近隣のおもちゃ作家とも連携しながら、地域性のある特徴的なおもちゃの収集に力を入れる。

(3) 展示事業

「89 鳥取・世界おもちゃ博覧会」を顕彰するとともに、当時の収集資料を活用するため財団が新たに収集した資料も交えて、鳥取世界おもちゃ館において常設展や「はかつてあそぼう」「水木しげるのキャラクター玩具（生誕 100 周年記念）」等、テーマを定めた企

画展を開催する。展示には専門員による調査研究、資料収集の成果を反映し、わらべ館の入館料のみで広く一般に公開する。

3. 法人管理事業 (管理事業 事業費 8,871 千円)

(1) 財団管理事業

公益法人として関係諸法令に則り、透明性のある法人運営を行うとともに、人材育成に力を入れ職員の知識、技量の向上を図る。

収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

一般会計

(単位: 円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	144,000	144,000	0
受取利息	144,000	144,000	0
文化事業収益	10,953,000	7,677,000	3,276,000
入館料収益	8,761,000	5,784,000	2,977,000
ほーる利用収益	518,000	518,000	0
友の会会費収益	736,000	736,000	0
事業収益	74,000	74,000	0
館内販売売上高	864,000	565,000	299,000
受取補助金等	157,269,000	154,165,000	3,104,000
県市受託収益	153,664,000	153,725,000	△ 61,000
童謡館受託収益	77,332,000	77,332,000	0
おもちゃ館受託収益	76,332,000	76,332,000	0
鳥取県受託収益	0	61,000	△ 61,000
補助金収益	0	340,000	△ 340,000
その他補助金収益	0	340,000	△ 340,000
補助金等振替額	3,605,000	100,000	3,505,000
童謡館事業資産振替額	2,500,000	0	2,500,000
おもちゃ館事業資産振替額	1,000,000	0	1,000,000
民間補助金振替額	105,000	100,000	5,000
雑収益	406,000	406,000	0
受取利息	2,000	2,000	0
雑収益	404,000	404,000	0
自販機受取手数料	202,000	202,000	0
その他雑収益	202,000	202,000	0
経常収益計	168,772,000	162,392,000	6,380,000
(2) 経常費用			
文化事業費	160,761,000	153,971,000	6,790,000
報酬	14,276,000	14,954,000	△ 678,000
役員報酬	4,242,000	4,242,000	0
非常勤職員報酬	9,964,000	10,662,000	△ 698,000
その他報酬	70,000	50,000	20,000
給料手当	43,484,000	38,914,000	4,570,000
職員給料	29,568,000	26,952,000	2,616,000
職員手当	10,648,000	9,442,000	1,206,000
賞与引当金繰入	3,268,000	2,520,000	748,000
臨時雇い賃金	1,495,000	1,150,000	345,000
退職給付費用	1,406,000	1,196,000	210,000
福利厚生費	9,173,000	8,533,000	640,000
福利厚生費	6,760,000	6,228,000	532,000
報酬福利厚生費	2,222,000	2,156,000	66,000

科目	予算額	前年度予算額	増減
賃金福利厚生費	7,000	9,000	△ 2,000
法定外福利費	184,000	140,000	44,000
旅費交通費	1,530,000	1,083,000	447,000
費用弁償	256,000	226,000	30,000
普通旅費	535,000	513,000	22,000
特別旅費	739,000	344,000	395,000
通信運搬費	1,919,000	1,393,000	526,000
消耗什器備品費	1,170,000	1,844,000	△ 674,000
消耗品費	4,110,000	3,658,000	452,000
食糧費	597,000	442,000	155,000
修繕費	3,000,000	4,244,000	△ 1,244,000
印刷製本費	2,615,000	2,116,000	499,000
燃料費	100,000	100,000	0
光熱水費	17,248,000	15,004,000	2,244,000
電気代	11,460,000	9,516,000	1,944,000
水道代	730,000	700,000	30,000
下水道代	374,000	374,000	0
ガス代	4,684,000	4,414,000	270,000
使用料賃借料	5,218,000	4,395,000	823,000
保険料	314,000	350,000	△ 36,000
諸謝金	4,222,000	1,580,000	2,642,000
租税公課	6,200,000	6,200,000	0
支払負担金	230,000	225,000	5,000
委託費	37,163,000	39,840,000	△ 2,677,000
支払手数料	1,220,000	1,238,000	△ 18,000
広告宣伝費	1,944,000	3,220,000	△ 1,276,000
減価償却費	507,000	637,000	△ 130,000
館内販売仕入高	1,620,000	1,589,000	31,000
雑費	0	66,000	△ 66,000
財団管理費	8,871,000	8,360,000	511,000
報酬	712,000	648,000	64,000
役員報酬	712,000	628,000	84,000
その他報酬	0	20,000	△ 20,000
給料手当	4,833,000	4,265,000	568,000
職員給料	3,286,000	2,995,000	291,000
職員手当	1,183,000	990,000	193,000
賞与引当金繰入	364,000	280,000	84,000
退職給付費用	143,000	133,000	10,000
福利厚生費	843,000	946,000	△ 103,000
福利厚生費	752,000	692,000	60,000
報酬福利厚生費	76,000	238,000	△ 162,000
法定外福利費	15,000	16,000	△ 1,000
旅費交通費	140,000	40,000	100,000
費用弁償	40,000	40,000	0
普通旅費	100,000	0	100,000
通信運搬費	60,000	60,000	0

科目	予算額	前年度予算額	増減
消耗什器備品費	0	1,000	△ 1,000
消耗品費	270,000	291,000	△ 21,000
食糧費	10,000	10,000	0
印刷製本費	120,000	60,000	60,000
光熱水費	367,000	367,000	0
電気代	244,000	244,000	0
水道代	15,000	15,000	0
下水道代	8,000	8,000	0
ガス代	100,000	100,000	0
使用料賃借料	267,000	311,000	△ 44,000
保険料	20,000	20,000	0
諸謝金	264,000	376,000	△ 112,000
租税公課	620,000	590,000	30,000
支払負担金	30,000	30,000	0
委託費	132,000	145,000	△ 13,000
支払手数料	2,000	2,000	0
減価償却費	38,000	65,000	△ 27,000
経常費用計	169,632,000	162,331,000	7,301,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 860,000	61,000	△ 921,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 860,000	61,000	△ 921,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 860,000	61,000	△ 921,000
一般正味財産期首残高	2,909,000	2,748,000	161,000
一般正味財産期末残高	2,049,000	2,809,000	△ 760,000
II 指定正味財産増減の部			
受取県補助金等	0	4,253,000	△ 4,253,000
受取市補助金等	0	2,247,000	△ 2,247,000
受取民間補助金	0	518,000	△ 518,000
特定資産運用益(童謡)	1,000	1,000	0
特定資産運用益(おもちゃ)	1,000	10,000	△ 9,000
一般正味財産への振替額	2,500,000	0	2,500,000
一般正味財産への振替額	1,000,000	0	1,000,000
一般正味財産への振替額	105,000	100,000	5,000
当期指定正味財産増減額	△ 3,603,000	6,929,000	△ 10,532,000
指定正味財産期首残高	49,392,000	42,507,000	6,885,000
指定正味財産期末残高	45,789,000	49,436,000	△ 3,647,000
III 正味財産期末残高	47,838,000	52,245,000	△ 4,407,000

収支予算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

科 目	公益目的事業			法人会計	合計
	童謡唱歌に 関する事業	おもちゃに 関する事業	小計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	0	144,000	144,000
受取利息	0	0	0	144,000	144,000
文化事業収益	983,000	1,687,000	2,670,000	8,283,000	10,953,000
入館料収益	866,000	866,000	1,732,000	7,029,000	8,761,000
ほーる利用収益	0	0	0	518,000	518,000
友の会会費収益	0	0	0	736,000	736,000
事業収益	55,000	19,000	74,000	0	74,000
館内販売売上高	62,000	802,000	864,000	0	864,000
受取補助金等	79,879,000	77,379,000	157,258,000	11,000	157,269,000
県市受託収益	77,332,000	76,332,000	153,664,000	0	153,664,000
童謡館受託収益	77,332,000	0	77,332,000	0	77,332,000
おもちゃ館受託収益	0	76,332,000	76,332,000	0	76,332,000
補助金等振替額	2,547,000	1,047,000	3,594,000	11,000	3,605,000
童謡館事業資産振替額	2,500,000	0	2,500,000	0	2,500,000
おもちゃ館事業資産振替額	0	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000
民間補助金振替額	47,000	47,000	94,000	11,000	105,000
雑収益	0	0	0	406,000	406,000
受取利息	0	0	0	2,000	2,000
雑収益	0	0	0	404,000	404,000
自販機受取手数料	0	0	0	202,000	202,000
その他雑収益	0	0	0	202,000	202,000
経常収益計	80,862,000	79,066,000	159,928,000	8,844,000	168,772,000
(2) 経常費用					
文化事業費	81,180,000	79,581,000	160,761,000		160,761,000
報酬	7,153,000	7,123,000	14,276,000		14,276,000
役員報酬	2,121,000	2,121,000	4,242,000		4,242,000
非常勤職員報酬	4,982,000	4,982,000	9,964,000		9,964,000
その他報酬	50,000	20,000	70,000		70,000
給料手当	21,742,000	21,742,000	43,484,000		43,484,000
職員給料	14,784,000	14,784,000	29,568,000		29,568,000
職員手当	5,324,000	5,324,000	10,648,000		10,648,000
賞与引当金繰入	1,634,000	1,634,000	3,268,000		3,268,000
臨時雇い賃金	0	1,495,000	1,495,000		1,495,000
退職給付費用	703,000	703,000	1,406,000		1,406,000
福利厚生費	4,583,000	4,590,000	9,173,000		9,173,000
福利厚生費	3,380,000	3,380,000	6,760,000		6,760,000
報酬福利厚生費	1,111,000	1,111,000	2,222,000		2,222,000
賃金福利厚生費	0	7,000	7,000		7,000
法定外福利費	92,000	92,000	184,000		184,000
旅費交通費	1,008,000	522,000	1,530,000		1,530,000
費用弁償	147,000	109,000	256,000		256,000
普通旅費	237,000	298,000	535,000		535,000

科 目	公益目的事業			法人会計	合計
	童謡唱歌に 関する事業	おもちゃに 関する事業	小計		
特別旅費	624,000	115,000	739,000		739,000
通信運搬費	1,055,000	864,000	1,919,000		1,919,000
消耗什器備品費	675,000	495,000	1,170,000		1,170,000
消耗品費	1,741,000	2,369,000	4,110,000		4,110,000
食糧費	326,000	271,000	597,000		597,000
修繕費	1,500,000	1,500,000	3,000,000		3,000,000
印刷製本費	1,395,000	1,220,000	2,615,000		2,615,000
燃料費	50,000	50,000	100,000		100,000
光熱水費	8,624,000	8,624,000	17,248,000		17,248,000
電気代	5,730,000	5,730,000	11,460,000		11,460,000
水道代	365,000	365,000	730,000		730,000
下水道代	187,000	187,000	374,000		374,000
ガス代	2,342,000	2,342,000	4,684,000		4,684,000
使用料賃借料	2,660,000	2,558,000	5,218,000		5,218,000
保険料	157,000	157,000	314,000		314,000
諸謝金	3,453,000	769,000	4,222,000		4,222,000
租税公課	3,100,000	3,100,000	6,200,000		6,200,000
支払負担金	110,000	120,000	230,000		230,000
委託費	18,888,000	18,275,000	37,163,000		37,163,000
支払手数料	810,000	410,000	1,220,000		1,220,000
広告宣伝費	1,082,000	862,000	1,944,000		1,944,000
減価償却費	180,000	327,000	507,000		507,000
館内販売仕入高	185,000	1,435,000	1,620,000		1,620,000
財団管理費				8,871,000	8,871,000
報酬				712,000	712,000
役員報酬				712,000	712,000
給料手当				4,833,000	4,833,000
職員給料				3,286,000	3,286,000
職員手当				1,183,000	1,183,000
賞与引当金繰入				364,000	364,000
退職給付費用				143,000	143,000
福利厚生費				843,000	843,000
福利厚生費				752,000	752,000
報酬福利厚生費				76,000	76,000
法定外福利費				15,000	15,000
旅費交通費				140,000	140,000
費用弁償				40,000	40,000
普通旅費				100,000	100,000
通信運搬費				60,000	60,000
消耗品費				270,000	270,000
食糧費				10,000	10,000
印刷製本費				120,000	120,000
光熱水費				367,000	367,000
電気代				244,000	244,000
水道代				15,000	15,000
下水道代				8,000	8,000
ガス代				100,000	100,000
使用料賃借料				267,000	267,000

(6) 公益財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館

科 目	公益目的事業			法人会計	合計
	童謡唱歌に 関する事業	おもちゃに 関する事業	小計		
保険料				20,000	20,000
諸謝金				264,000	264,000
租税公課				620,000	620,000
支払負担金				30,000	30,000
委託費				132,000	132,000
支払手数料				2,000	2,000
減価償却費				38,000	38,000
経常費用計	81,180,000	79,581,000	160,761,000	8,871,000	169,632,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 318,000	△ 515,000	△ 833,000	△ 27,000	△ 860,000
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 318,000	△ 515,000	△ 833,000	△ 27,000	△ 860,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 318,000	△ 515,000	△ 833,000	△ 27,000	△ 860,000
当期一般正味財産増減額	△ 318,000	△ 515,000	△ 833,000	△ 27,000	△ 860,000
一般正味財産期首残高	1,298,000	1,557,000	2,855,000	54,000	2,909,000
一般正味財産期末残高	980,000	1,042,000	2,022,000	27,000	2,049,000
II 指定正味財産増減の部					
童謡館事業資産	△ 2,499,000	0	△ 2,499,000	0	△ 2,499,000
特定資産運用益	1,000	0	1,000	0	1,000
一般正味財産への振替額	△ 2,500,000	0	△ 2,500,000	0	△ 2,500,000
おもちゃ館事業資産	0	△ 999,000	△ 999,000	0	△ 999,000
特定資産運用益	0	1,000	1,000	0	1,000
一般正味財産への振替額	0	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000
一般正味財産への振替額	△ 47,000	△ 47,000	△ 94,000	△ 11,000	△ 105,000
当期指定正味財産増減額	△ 2,546,000	△ 1,046,000	△ 3,592,000	△ 11,000	△ 3,603,000
指定正味財産期首残高	16,234,000	9,158,000	25,392,000	24,000,000	49,392,000
指定正味財産期末残高	13,688,000	8,112,000	21,800,000	23,989,000	45,789,000
III 正味財産期末残高	14,668,000	9,154,000	23,822,000	24,016,000	47,838,000

・債務負担限度額 (R4年度153,664千円、R5年度153,664千円、R4～R5年度累計額307,328千円)